

2014年度

秋田県立近代美術館年報

Akita Museum of Modern Art Annual Report, 2014

沿革	2
美術館の事業紹介	3
2014(平成26)年度事業一覧	5
展示事業	
中村征夫写真展「海への旅」	7
秋田魁新報創刊140年・秋田県立近代美術館開館20周年 大原美術館展	13
招き猫亭コレクション 猫まみれ展	16
生誕110年 福田豊四郎展	25
日々の写生 画家たちの生きた時代	28
コレクション展	32
教育普及事業	39
美術館教室・みんなの教室	40
ミュージアム・コンサート	44
美術館講座・美術講演	46
出前美術館	47
ネットワーク推進事業	50
セカンドスクールの利用	52
博物館実習	53
ボランティア活動	53
収集事業	54
美術品収集	54
図書資料	56
美術品貸し出し	57
調査・研究業績	59
刊行物	60
入館状況	61
組織	62
建築・設備概要	63
関係法規	64
館内図	66
利用・交通案内	68

沿 革

1988(昭和63)年	11月		秋田ふるさと村(仮称)建設基本構想策定
1989(平成元)年	5月		秋田郷土美術館(仮称)建設基本構想策定
	12月		秋田ふるさと村(仮称)建設基本計画策定
1990(平成2)年			文化課に新美術館建設準備担当設置
	6月		用地取得・造成工事着手
1991(平成3)年	6月		美術館建設工事着手
1993(平成5)年	6月		美術館建設工事完成
1994(平成6)年	4月	20日	開館
1997(平成9)年	10月	2日	天皇・皇后両陛下下行幸啓
1999(平成11)年	4月		秋田ふるさと村入村料無料化
2001(平成13)年	1月		展示室以外の館内無料化
	9月	26日	入館者数1,000,000人を達成
2007(平成19)年	10月		入館者数1,500,000人を達成
2009(平成21)年	4月		特別展観覧料学生以下無料
2013(平成25)年	7月		入館者数2,000,000人を達成

美術館の事業紹介

◆ 展 示

企画展

美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を対象に特色あるテーマをもった展覧会を開催します。

コレクション展

当館所蔵作品を年4～6回の展示替えを行いながら、常時公開するものです。

Exhibition

Special Exhibition

Under a unique theme, native and foreign artwork are displayed in cooperation with other museums and organizations.

Permanent Exhibition

A portion of our collection is regularly displayed and each is rotated every few months.

◆ 収 集

近代以降の優れた美術作品を中心に、近・現代美術の思潮をたどるうえで必要な作品や資料を収集します。

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品及び資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品や資料
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の美術作品や資料

Purchasing Activities

In order to follow the current trends in modern and present day thought in fine art, our collection of fine works concentrates mostly on the postmodern era as described below.

- ① The Akita School of Ranga paintings, early westernstyle paintings in Japan, and the materials associated with these works.
- ② The fine art work of modern artists who are closely connected to, or are from Akita Prefecture, and related materials.
- ③ Works which teach us about the current thought in Japanese fine art, and the materials associated with these works.
- ④ Other native and foreign works which are of great substance, and the materials associated with them.

◆ 保存管理

優れた美術作品の散逸・損傷・亡失を防ぎ、後世に伝えるため、調査研究を行い、良好な環境の中で保存します。

Preservation

We have preserved all of the fine works in the best condition possible in order to prevent them from being scattered, damaged or lost.

We wish to continually improve our research and hand down these collections to future generations.

◆ 調査研究

本館の各種事業の充実を図るため、その基礎となる次のような調査研究活動を行います。

- ①収蔵品に関する調査研究
- ②秋田県の近・現代美術に関する調査
- ③保存・管理、教育普及活動、展示活動、創作に関する調査研究
- ④その他の調査

Research Activities

We are constantly researching in order to increase our knowledge and to improve the museum's collections.

- ① Permanent collection
- ② Modern and contemporary fine art from Akita Prefecture
- ③ Topics relating to the creation, exhibition and preservation of art, as well as the contribution of fine art to education
- ④ Other research

◆ 広報出版

県民に親しまれる芸術文化活動の拠点として、種々の印刷物の刊行やマスメディアとの連携等により、美術館事業に関する情報を提供します。

Publicity Works Activities

As a center of art and cultural activity for People in Akita, we provide information about museum operations through pamphlets and the mass media.

◆ 教育普及

誰でもが気軽に利用できる美術館を目指し、展示活動を始め、講演会・美術館講座・実技講座等様々な事業を行います。また、美術館ボランティアAMC(アムック)との連携により、より積極的な普及活動を行います。

Educational Activities

In cooperation with the museum volunteer group (AMC), we hold various lectures, seminars and workshops.

2014(平成26)年度事業一覧

月	企画展	コレクション展	◆移動展・◇アーティストトークほか
2014	2月7日(金)～4月20日(日) 企画展 開館20年 美術館の眼Ⅶ 10年間の収集記録2004-2013	1月24日(金)～4月6日(日) アート・レポート・アキタ 2013 コレクション展 第4期 融解する世界 佐々木裕久の天地創造	
4			
5	4月26日(土)～7月13日(日) 特別展 中村征夫写真展「海への旅」	4月9日(水)～7月6日(日) アート・レポート・アキタ 2014 コレクション展 第1期 穂庵 VS 廣業	◇4/26(土)、6/1(日) 中村征夫写真展アーティストトーク&サイン会
6			
7			◇7/19(土) 大原美術館展記念講演会 ：大原美術館 大原謙一郎理事長・高階秀爾館長
8	7月19日(土)～9月15日(月・祝) 特別展 秋田魁新報創刊140年・ 秋田県立近代美術館開館20周年 大原美術館展	7月9日(水)～10月1日(水) アート・レポート・アキタ 2014 コレクション展 第2期 恋する日本画	◇7/20(日) 大原美術館展スペシャルギャラリートーク ：大原美術館 柳沢秀行学芸課長 ◇7/20(日) 先生のための美術館講座 ：大原美術館 柳沢秀行学芸課長
9			◇7/29(火)、30(水)、31(木) 夏休み！小学生 模写体験プログラム
10	9月21日(日)～11月24日(月・休) 特別展 招き猫亭コレクション 猫まみれ展	10月4日(土)～1月12日(月・祝) アート・レポート・アキタ 2014 コレクション展 第3期 ふるさと秋田・美の系譜	◇8/9(土) アーティストワークショップ&サイン会 「スイーツ・で・ハッピー・アニバーサリー」 ：渡辺おさむ
11		10月4日(土)～11月3日(月・祝) 「第29回国民文化祭・あきた 2014」横手市主催事業「後三年 合戦絵詞の世界」共同開催	◆8/9(土)～8/17(日) 出前美術展～ARTがエナジウムパークにやってきた～ 会場：能代エナジウムパーク
12	11月30日(日)～2月1日(日) 特別展 生誕110年 福田豊四郎展		◆9/16(火)～9/21(日) 出前美術展～ARTが学校にやってきた～ 会場：八峰町立水沢小学校
	12/29(月)～31(水) 年末休館		◆9/27(土)～10/27(月) 第1期ネットワーク事業「生誕110年 勝平得之展」 会場：秋田県立図書館2階特別展示室
2015	同上	同上	◇ABSアナウンサーとのギャラリートーク 10/12(日)：ABS 椿田恵理子、当館学芸主事 11/15(土)：ABS 関向良子、当館学芸主事
1			◆12/8(月)～1/31(土) 第2期ネットワーク事業「梅津祐司 版画展」 会場：秋田県立図書館2階特別展示室
	1/13(火)～22(木) メンテナンス休館		◆12/17(水)～2/1(日) 秋田110年前の暮らし展～油谷コレクションより～ 会場：近代美術館5階展示室出口付近
2	2月7日(土)～4月19日(日) 企画展 日々の写生 画家たちの生きた時代	1月23日(金)～4月5日(日) アート・レポート・アキタ 2014 コレクション展 第4期 没後20年 桜庭藤二郎	
3			

※文中敬称略

◇秋田県立近代美術館名誉館長講座 －江戸時代の美術・中期－ 講師：河野元昭 (秋田県立近代美術館名誉館長、東京大学名誉教授)	○ 4 / 13 (日)、27 (日) コレクション展 1期ギャラリートーク	2014 4
① 5 / 10 (土) 池大雅 ② 7 / 5 (土) 与謝蕪村 ③ 9 / 6 (土) (特別編) 大原美術館コレクション 日本近代洋画の魅力 ④ 10 / 4 (土) 秋田蘭画 ⑤ 11 / 8 (土) 伊藤若冲 ⑥ 1 / 10 (土) 円山応挙 ⑦ 2 / 7 (土) 喜多川歌麿	○ 5 / 4 (日)、6 / 8 (日) 中村征夫写真展ギャラリートーク ● 5 / 11 (日) 中村征夫写真展ワークショップ 「みんなでつくる！おさかなワールド!!」 ◎ 5 / 18 (日) サックス四重奏コンサート ● 5 / 31 (土)、7 / 5 (土) 美術館教室Ⅰ. 工芸教室「オリジナル土鈴づくり」 ◎ 6 / 22 (日) マンドリンと音楽仲間たちコンサート	5
◇秋田県立大学開講講座 秋田の歩き方入門 6 / 27 (金) 「秋田の美術」 講師：保泉充 (秋田県立近代美術館主任学芸主事)	○ 6 / 22 (日) マンドリンと音楽仲間たちコンサート ○ 7 / 13 (日)、8 / 10 (日) コレクション展 2期ギャラリートーク	6
◇県生涯学習センター (美の国れんけいカレッジ) 明快！Artゼミ「江戸～昭和期の日本画を観る」	☆ 7 / 19 (土)～9 / 15 (月・祝) 「私の大原美術館」絵画作品募集・展示 ○ 7 / 26 (土)、8 / 24 (日) 大原美術館展ギャラリートーク ◎ 7 / 27 (日) トリオ・ドルチェコンサート	7
① 7 / 4 (金) 「光琳の美人図」 講師：河野元昭 (秋田県立近代美術館名誉館長、東京大学名誉教授) ② 8 / 1 (金) 「平福穂庵 幕末～明治のかがやき」 講師：鈴木京 (秋田県立近代美術館学芸主事) ③ 9 / 12 (金) 「福田豊四郎 わがうたはふるさとのうた」 講師：保泉充 (秋田県立近代美術館主任学芸主事)	● 8 / 3 (日) みんなの教室Ⅰ 木のクラフト教室 「いろんな木でつくる！アートな小箱！」 ● 9 / 6 (土)、7 (日) 大原美術館展ワークショップ「楽しくはじめる油彩画教室」 ☆ 9 / 21 (日)～11 / 24 (月・休) 猫作品コンテスト「みんなで猫まみれ」 ● 9 / 27 (土)、10 / 4 (土)、5 (日) 美術館教室Ⅱ. アクリル画教室「静物を描く」 ○ 9 / 28 (日) 猫まみれ展ギャラリートーク (当館学芸主事) ○ 10 / 11 (土)・11 / 9 (日) コレクション展 3期ギャラリートーク	8
◇第1期ネットワーク展関連事業 ふるさと芸術セミナー 10 / 17 (金) 「勝平得之一人と芸術」 講師：藤井正輝 (秋田県立近代美術館学芸主事)	◎ 10 / 18 (土) ブリッジーズ・ジャズコンサート ● 10 / 19 (日) 猫まみれ展ワークショップ「ねこ de 版画」 ● 11 / 9 (日) みんなの教室Ⅱ. フェルトでつくるあかりっこ ○ 12 / 7 (日)、1 / 11 (日) 福田豊四郎展ギャラリートーク ● 12 / 7 (日) みんなの教室Ⅲ. 木材によるオブジェづくり ● 12 / 13 (土)、14 (日) 福田豊四郎展ワークショップ 「日本画でファンタジックな冬の絵を描こう」	9
	○ 1 / 25 (日)、2 / 22 (日) コレクション展 4期ギャラリートーク ◎ 2 / 8 (日) 横手南小学校合唱部による冬のコンサート ◎ 2 / 15 (日) 第16回秋田ロシア音楽祭 「浅野未希(ヴァイオリン)・斎藤洋(ピアノ) デュオ・リサイタル」 ○ 2 / 15 (日)、3 / 1 (日) 日々の写生展ギャラリートーク	10
	● 3 / 22 (日) 日々の写生展ワークショップ 「水彩画を楽しもう」	2014 1
		2
		3

展示事業

i. 特別展

中村征夫写真展「海への旅」

会 期：2014(平成26)年4月26日(土)～7月13日(日)
主 催：秋田県立近代美術館
協 賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社
協 力：株式会社スコール、株式会社堀内カラー
後 援：横手市／横手市教育委員会／秋田魁新報社／
朝日新聞秋田総局／毎日新聞秋田支局／
読売新聞秋田支局／河北新報社／ABS秋田放送／
AKT秋田テレビ／AAB秋田朝日放送／エフエム秋田／
横手かまくらFM／(株)エフエムゆーとびあ
企画制作：クレヴィス
担 当：木村雅洋、藤井正輝

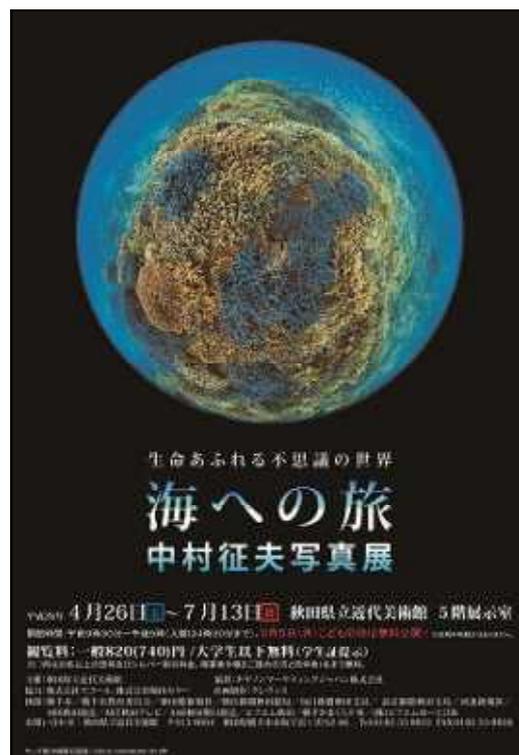
地球の7割を占める「海」。しかし私たち人間が、海やそこに棲む生命について解明できたのは全体のわずか5%ほどで、現在でも大部分が未知の領域になっている。普段目にする機会の少ない海の中には、想像を絶する幻想的な光景や、魚たちの愛らしい姿、厳しい環境で生きるものたちの生命の輝きが満ちあふれているのだ。

秋田県潟上市出身の写真家中村征夫は40年以上に渡り、この未知なる海に魅せられ、撮影を続けてきた。その活動はテレビや新聞、雑誌などで取り上げられ、ますます注目されている。本展では、中村征夫が捉えた奇跡とも呼べる海の世界を、撮り下ろしと代表作を中心とする約200点の作品で紹介した。

第1展示室

第1章「神秘なる青の世界へ」

No.	作品名	サイズ (mm)
1	荒れる海	1000×1500
2	イソマグロ	600×900
3	ギンガメアジ	600×900
4	ギンガメアジ弧を描く	600×900
5	キビナゴの仲間	600×900
6	水面のブルー	600×900
7	サンゴの園	1200×1800
8	エダミドリイシ	600×900
9	折り重なるサンゴ群	600×900
10	エダミドリイシのサンゴ畑	600×900
11	風の家	600×900
12	ユメウメウロ	600×900
13	アヤコシヨウダイとユメウメイロ(手前)	600×900
14	サラダコーラル	600×900
15	ハナゴイの舞う海	600×900
16	青の世界に染まる	600×900
17	メガネモチノウオ(愛称 ナポレオン)	600×900
18	メガネモチノウオ(愛称 ナポレオン)	900×600



No.	作品名	サイズ (mm)
19	カスリハタ	600×900
20	ミズクラゲ	600×900
21	トウゴロウイワシ	1200×1800
22	海の宇宙	600×900
23	サヨリの仲間	600×900
24	ダツ	600×900
25	フレンチエンゼルフィッシュ	400×600
26	トラウツボ	400×600
27	コケウツボ	400×600
28	ハナミノカサゴ舞う	900×600
29	ジンベエザメ	900×600
30	キンメドドキ	900×600
31	キンメドドキ	600×900
32	ハナゴイ	900×600
33	カクレクマノミの棲む環境	900×600
34	俯瞰で望むサンゴ礁	1000×1500
35	ウスコモンサンゴ	900×600
36	カイメンのある風景	900×600
37	一級品の砂紋芸術	600×900
38	砂紋が誘う	600×900
39	カジメの森	600×900
40	森の木漏れ日を受けて	600×900
41	マングローブの森	600×900
42	残照	600×900

第2展示室

第2章 「東京湾ーひしめく命」

No.	作品名	サイズ (mm)
43	空き缶の中のチチブ	600×900
44	岸壁の花々	1200×1800
45	イッカククモガニ	600×900
46	スジエビモドキ	600×900
47	タイワンガザミ	1000×1500
48	マアナゴ	400×600
49	クルマエビ	400×600
50	ヒメホウキムシ	1000×1500
51	カミクラゲ	400×600
52	ハナギンチャクの仲間	400×600
53	ミズクラゲ	900×600
54	ウミウシの卵	400×600
55	コウイカの卵	400×600
56	ジンドウイカの卵	400×600
57	アイナメの誕生	400×600
58	アイナメの卵	400×600
59	マゴチ	400×600
60	マコガレイ	400×600
61	マダコ	600×900
62	マハゼ	400×600
63	ナベカ	400×600
64	マゴチとヤドカリ	600×900

No.	作品名	サイズ (mm)
65	アミメハギ	400×600
66	コウイカのペア	1000×1500
第3章 「知床—極限に生きる」		
No.	作品名	サイズ (mm)
67	流氷誕生	1200×1800
68	隕石のような流氷迫る	600×900
69	黄緑色の流氷	600×900
70	流氷接岸	1000×1500
71	スガモ	600×900
72	イクオハダカカメガイ(愛称 イクオネ)	400×600
73	イクオハダカカメガイ(愛称 イクオネ)	400×600
74	クリオネリマキナ	400×600
75	フサギンボ	600×900
76	激流をゆく	1200×1800
77	ヨコスジカジカ	400×600
78	エゾバフンウニ	400×600
79	タケギンボ	400×600
80	ヒゲダンゴの幼魚	400×600
81	アバチャン	900×600
82	ヤセトクビレ	900×600
83	ミミイカ	400×600
84	ズワイガニ	400×600
85	アツモリウオ	600×900
86	キタユウレイクラゲ	600×900
87	オオカミウオ	600×900
88	クジメ	400×600
89	ミズダコの抱卵	400×600
90	ミズダコの子ども	400×600
91	ササキテカギイカ	900×600
92	ササキテカギイカの誕生	900×600
93	海に還る	900×600
94	ササキテカギイカの子ども	400×600
95	ニジカジカの卵	1000×1500
96	メスのトド	400×600
97	圧倒的なスケール感	600×900
98	流氷に覆われたオホーツク海	600×900

第3展示室

第4章 「ひさかた—海の中の光」

No.	作品名	サイズ (mm)
99	夜光虫	大全紙
100	サンゴの赤ちゃん	大全紙
101	ロウニンアジ	大全紙
102	ヒレジャコガイ	大全紙
103	ハイミル	大全紙
104	ヒカリウミウシ	大全紙
105	トゲアメフラシ	大全紙
106	ヒレジャコガイの外套膜	大全紙
107	スナイソギンチャク	大全紙
108	ホヤの仲間	大全紙

No.	作品名	サイズ (mm)
109	ヒラワツナギソウ	大全紙
110	ヘイケボタル	大全紙
111	ガンガゼ	大全紙
112	フタエオオギ	大全紙
113	カミナリイカ	大全紙
114	カミナリイカのイカスミ	大全紙
115	キクメイシの仲間 (ブラックライト使用)	大全紙
116	ウミサボテン (ブラックライト使用)	大全紙
117	キクメイシの仲間 (ブラックライト使用)	大全紙
118	キクメイシの仲間 (ブラックライト使用)	大全紙
119	イソギンチャクの仲間 (ブラックライト使用)	大全紙
120	オオシオギンチャクモドキ (ブラックライト使用)	大全紙
121	テマリクラゲの仲間	大全紙
122	ウミヒドラの仲間	大全紙
123	ウミヒドラの仲間	大全紙
124	ウコンハネガイ	大全紙
125	ウコンハネガイ	大全紙
126	ウミギクガイモドキ	大全紙
127	オオヒカリキンメダイの光跡	大全紙
128	オオヒカリキンメダイ	大全紙
129	再誕	大全紙

(※展示室後半部は映像及び資料展示コーナー)

第4展示室

第5章 「驚異の海中アート」

No.	作品名	サイズ (mm)
130	リュウキュウイソバナ	900×600
131	イソバナの触手	1500×1000
132	オハグロツバメガイの仲間	400×600
133	ソライロウミボウシ	400×600
134	テヅルモヅル	400×600
135	サンゴの触手	400×600
136	ヒメチンオヒトデ	400×600
137	ハナタテサンゴ	1000×1500
138	ヒラアオノリ	400×600
139	カイメンの仲間	400×600
140	ハボウキガヤ	400×600
141	ウズマキゴカイ	400×600
142	八放サンゴ	900×600
143	ニホンアワサンゴ	900×600
144	ケヤリムシ	900×600
145	トゲトサカの仲間	900×600
146	ヤギの仲間	900×600
147	ウミシダの仲間	900×600
148	マンジュウヒトデ	900×600
149	ハニーコム・カウフィッシュ	400×600
150	パウダーブルーサージョンフィッシュ	600×400
151	タテジマキンチャクダイ	600×400
152	ツノダシ	400×600
153	ニシキヤッコ	400×600

No.	作品名	サイズ (mm)
154	ハウセキカサゴ	400×600
155	テングカワハギ	1500×1000
156	タテジマキンチャクダイ幼魚	400×600
157	オトメベラ	400×600
158	オオモンカエルアンコウ	400×600
159	クサビライシ	600×900
160	ヘビギンポの仲間	600×900
161	ハナデンシャ	1200×1800
162	イソバナの仲間	600×900
163	フトヤギの仲間	600×900
164	オワンクラゲ	600×900
165	テーブルサンゴのシルエット	600×900
166	ホヤの仲間	900×600
167	ゴーストパイプフィッシュ	900×600
168	モンツキカエルウオ	900×600
169	ユカタハタ	900×600

第6章 「新・海中顔面博覧会」

No.	作品名	サイズ (mm)
170	お歌の時間です。 ホヤの仲間	900×600
171	いないいないばあー ヤイトギンポの幼魚	900×600
172	キスの時は目を閉じて！ カクレクマノミ	900×600
173	にらめっこしよう！ ハマクマノミ	900×600
174	今からカエルよー。 ご飯ある？ セグメントブレニー	900×600
175	いつか見返してやる！！ アカエソの仲間	900×600
176	どや顔というな！ ホシゴンベ	900×600
177	海中顔面博覧会理事 キアンコウ	900×600
178	おこしやす コブシメ	900×600
179	僕も目が回りそう。 ハナモンシャコ	900×600
180	二枚貝は二枚舌？ ミズイリショウジョウガイ	900×600
181	すじを通そうよ。 セジロクマノミ	900×600
182	ギョギョッ！ ヒフキアイゴ	900×600
183	あー いい湯だった。 ゴンズイ	900×600
184	ナニワのおばちゃん ヤシャベラ	900×600
185	私、美しすぎ…。 オトメベラ	900×600
186	まさか、フィギュアでしょ？？ ミドリリュウグウミウシ	900×600
187	私がバンパイア?! アカモンガラ	900×600
188	あのね…。 フタイロカエルウオ	900×600
189	飴食い競走を終えて。 トラフザメ	900×600
190	内弁慶なの。 クサフグ	900×600
191	飲み過ぎはほどほどに カンムリブダイ	900×600
192	いくらでも眠れます。 エポウッドシャーク	900×600
193	完成形の顔だけど、何か？ ヒラメ	900×600
194	ロロアタの酋長 レイシースコープオンフィッシュ	900×600
195	儲かりまっか？ボトボチでんな…。 ユカタハタ(上)とオニカサゴ(下)	900×600
196	控えおろう！！ ショウグンエビ	900×600
197	お願い！見逃して ケガニ	900×600
198	はっけよーい！ オガサワラカムリ(愛称ユキンコボウシガニ)	900×600
199	今何時だと思ってんだ！ コクテンフグ	900×600
200	他人の空似？ イボツブコブシガニの子供(愛称キティちゃんガニ)	900×600
201	かくれんぼ ヒメイソギンチャクエビ	900×600

No.	作品名	サイズ (mm)
202	笑う門には……。ホヤの仲間	900×600
203	初雪 ハネウミヒドラの仲間	900×600
204	ミス・アロタウ ツマリテングハギ	900×600
205	よして、これ以上笑わせないで。 ガラパゴスアシカ	900×600
206	カーニバルの常連さん イバラカンザシ	900×600
207	雪月花 マダライロウミウシ	900×600

◇関連記事

市報よこて	4/1 (No. 204)、5/1 (No. 206)、5/15 (No. 207)
読売新聞	4/20
河北新報	4/28、5/15
秋田魁新報	4/29、5/18、6/4
聖教新聞	5/24
教育あきた	3月号 (No. 720)、5月号 (No. 721)
Take Up!	4月号
どあっぷ!	5月号
秋田タウン情報	5月号
月刊アンドナウ	5月号
あきたびじょん	5月号
rakra (ラ・クラ)	5・6月号
あっぷる	5月号、7月号
FM秋田	5/1
横手かまくらFM	5/14
ABS秋田放送「えびす堂ゴールド」	5/30
BS朝日「ザ・インタビュー」	6/1等
フォトコンライフ	6/10号 (No. 57)
NHK総合「はる＊はび」	6/13
mari mari	7/4号(vol. 262)

ii. 特別展

秋田魁新報創刊140年・秋田県立近代美術館開館20周年 大原美術館展

会 期：2014(平成26)年7月19日(土)～9月15日(月・祝)

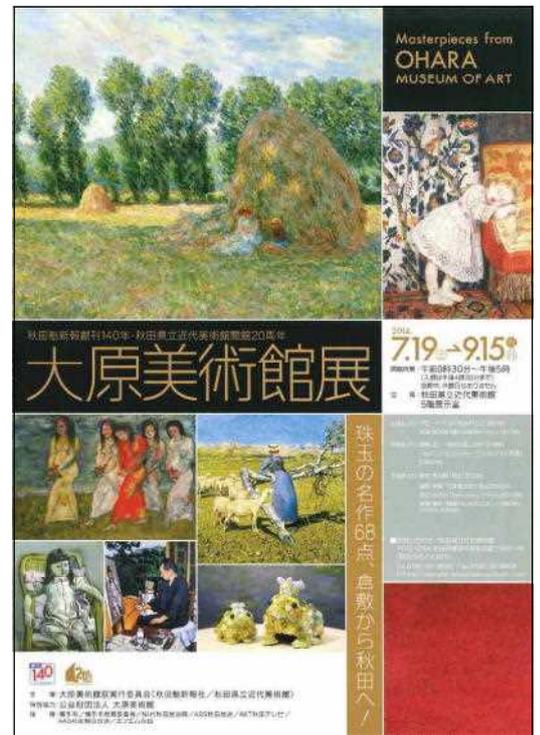
主 催：大原美術館展実行委員会
(秋田魁新報社／秋田県立近代美術館)

特別協力：公益財団法人 大原美術館

後 援：横手市／横手市教育委員会／NHK秋田放送局／
A B S秋田放送／A K T秋田テレビ／
A A B秋田朝日放送／エフエム秋田

担 当：奈良 香、保泉 充

秋田魁新報創刊140年と近代美術館開館20周年の記念事業として、県立美術館の顧問・高階秀爾先生が館長を務める大原美術館のコレクション展を開催した。大原美術館の御協力により、美術館の開館以前に収集された貴重な作品から、現在日本を代表する作家の作品にいたるまで、バラエティーに富んだ構成で展示することができた。会期中のイベントも多岐に渡り、様々な層のお客様に喜んでいただくことができた。



第1展示室

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
1	児島 虎次郎	自画像	1922年頃	油彩、キャンバス 58.2×46.0	
2	児島 虎次郎	里の水車	1906年	油彩、キャンバス 87.0×141.0	
3	児島 虎次郎	睡れる幼きモデル	1912年	油彩、キャンバス 116.2×88.5	
4	アルフレッド・シスレー	マルリーの通り	1879年	油彩、キャンバス 38.0×55.2	
5	ジャン=フランソワ・ラファエリ	アニエールの街路	制作年不詳	油彩、キャンバス 55.9×71.0	
6	ポール・シニャック	オーヴェルシーの運河	1906年	油彩、キャンバス 65.0×80.8	
7	シャルル・コッテ	荒地の老馬	1898年	油彩、板 69.7×93.7	
8	エドモン=フランソワ・アマン=ジャン	髪	1912年頃	油彩、キャンバス 72.9×91.5	
9	ポール・セリュジエ	春の小川	1906-17年頃	油彩、キャンバス 69.4×49.1	
10	ピエール・ボナール	欄干の猫	1909年	油彩、キャンバス 115.5×94.5	
11	アンリ・ル・シダネル	夕暮れの小卓	1921年	油彩、キャンバス 100.0×81.1	
12	クロード・モネ	積みわら	1885年	油彩、キャンバス 65.2×81.5	
13	ジョヴァンニ・セガンティーニ	アルプスの真昼	1892年	油彩、キャンバス 86.0×80.0	
14	ジャン・マルシャン	移住者	制作年不詳	油彩、キャンバス 80.5×65.0	
15	シャルル・ゲラン	タンバリンを持つイタリアの女	1911-14年頃	油彩、キャンバス 116.5×89.3	
16	アンリ・オットマン	脱衣の少女	1920年	油彩、キャンバス 65.4×50.3	

第2展示室

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
17a	エドヴァルト・ムンク	病める子	1894年	ドライポイント、紙 38.5×26.8	
18a	エドヴァルト・ムンク	クリスティアニア・ボヘム I	1895年	エッチング・ドライポイント、紙 20.5×28.5	
19a	エドヴァルト・ムンク	自画像	1895年	石版、紙 45.5×31.7	
17b	エドヴァルト・ムンク	壺	1896年	石版、紙 46.0×26.3	

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
18b	エドヴァルト・ムンク	女	1899年	石版、紙 46.2×59.5	
19b	エドヴァルト・ムンク	亡くなった母とその子	1901年	エッチング・ドライポイント、 紙 31.5×48.0	
20a	アンリ・マティス	混血の女	1945年	木炭、紙 52.5×40.0	
21a	アンリ・マティス	女の戦	1935年	木炭、紙 65.5×50.0	
20b	アンリ・マティス	マルティニックの女	1947年	鉛筆、紙 52.5×40.0	
21b	アンリ・マティス	肱つく東洋の女	1944年	ペン・墨、紙 52.0×40.0	
※会期中、作品保護のため展示替えを行った（a: 7/19~8/17 b: 8/18~9/15）					
22	アンリ・ルソー	パリ近郊の眺め バニユー村	1909年	油彩、キャンバス 33.0×46.3	
23	ホアン・グリス	コップと瓶	1917年	油彩、板 54.8×32.7	
24	モーリス・ド・ ヴラマンク	静物	1922年	油彩、キャンバス 54.5×65.3	
25	アンドレ・ドラン	静物	1924年	油彩、キャンバス 59.4×67.0	
26	岸田 劉生	裸婦	1913年	油彩、キャンバス 44.0×59.0	
27	坂本 繁二郎	髪洗い	1917年	油彩、キャンバス 81.0×61.0	
28	正宗 得三郎	裸婦	1923-24年	油彩、キャンバス 55.0×65.5	
29	萬 鉄五郎	雲のある自画像	1912年	油彩、キャンバス 59.5×49.0	
30	関根 正二	信仰の悲しみ	1918年	油彩、キャンバス 73.0×100.0	重要文化財
31	中村 彝	頭蓋骨を持てる自画像	1923年	油彩、キャンバス 101.0×71.0	
32	佐伯 祐三	パリ街景	1927年	油彩、キャンバス 65.0×81.0	
33	児島 善三郎	少女像	1928年	油彩、キャンバス 79.5×58.5	
34	前田 寛治	赤い風景	1925年	油彩、キャンバス 44.0×59.0	
35	前田 寛治	靴屋	1924年	油彩、キャンバス 115.0×79.0	
36	中山 巍	オテル・デュヴァル	1925年頃	油彩、キャンバス 60.5×80.7	
37	中山 巍	アトリエの前田と里見	1929年	油彩、キャンバス 128.5×160.5	
38	里見 勝蔵	扇を持つ女	1932年	油彩、キャンバス 65.5×91.5	
39	小出 楯重	支那寝台の裸婦（Aの裸女）	1930年	油彩、キャンバス 90.0×116.0	
40	満谷 国四郎	緋毛氈	1932年	油彩、キャンバス 113.0×154.0	
41	林 武	梳る女	1949年	油彩、キャンバス 78.5×59.0	
42	須田 国太郎	浜一室戸	1949年	油彩、キャンバス 89.5×115.5	
43	中川 一政	少年像	1942年	油彩、キャンバス 71.5×59.5	

第3展示室

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
44	ハンス・アルトウング	T1948-16	1948年	油彩、キャンバス 89.3×116.8	
45	ジャン=ポール・ リオペール	絵画	1955年	油彩、キャンバス 114.5×145.8	
46	ピエール・ アレシンスキー	夜	1952年	油彩、キャンバス 115.0×162.9	
47	ジョセフ・アルバース	正方形頰	1969年	油彩、ファイバーボード 80.3×80.8	
48	マーク・ロスコ	無題（緑の上の緑）	1969年	油彩、紙（画布裏打ち） 122.3×101.6	
49	サム・フランシス	無題	1978年	アクリル、キャンバス 213.5×183.5	
50	今井 俊満	馬B	1954年	油彩、キャンバス 128.5×193.0	
51	福島 秀子	作品8	1959年	油彩、キャンバス 96.0×130.0	
52	堂本 尚郎	正方形	1986年	ミクストメディア、キャンバス 162.0×227.0	
53	川端 実	長方形 黒	1981年	アクリルペイント、キャンバス 228.0×191.0	
54	猪熊 弦一郎	コンポジション No.1	1958年	油彩、キャンバス 205.0×181.0	

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
55	難波田 龍起	コンポジション	1966年	油彩・エナメル、キャンバス 130.3×97.0	
56	草間 彌生	No. RED. Z. A.	1960年	油彩、キャンバス 127.0×121.0	

第4展示室

No.	作家名	作品名	制作年	素材・サイズ	備考
57	上田 暁子	あふれて入口、あふれて出口	2010年	油彩、キャンバス 130.3×162.1	
58	福田 美蘭	雪舟『山水図』	2002年	アクリル、キャンバス 軸端等を含む擬掛幅装 197.5×41.9×2.7	
59	安井 曾太郎	孫	1950年	油彩、キャンバス 91.0×72.0	
60	福田 美蘭	安井曾太郎と孫	2002年	アクリル、キャンバス(パネル貼) 91.0×72.0	
61	渡辺 おさむ	Sanctuary かえる	2012年	モデリングペースト、粘土、合成樹脂、 アクリル 小12.0×16.0×13.0、 大16.0×22.0×20.0	
62	松井 えり菜	ウパの垂涎	2011年	油彩、キャンバス 72.7×90.9	
63	福田 美蘭	モネの睡蓮	2002年	アクリル、キャンバス(パネル貼)、 額装(既製品) 86.3×116.5×8.3	
64	鴻池 朋子	第1章	2006年	アクリル・墨、紙(雲肌麻紙、パネル貼) 220.0×630.0	
65	山口 晃	倉敷金刀比羅圖	2005年	油彩・水彩・墨、キャンバス(パネル貼) 120.0×150.0	
66	北城 貴子	Reflection -muison-so-	2006年	油彩、キャンバス 194.0×259.0	
67	彦坂 敏昭	像画(ということになっている)	2009年	版画(ジグレー)・顔料・アクリル・ 水彩・鉛筆・ペン、紙(パネル貼) 各106.0×237.0(3点組)を 368.0×237.0に配置	
68	津上 みゆき	View - a piece of days 01-04	2004年	顔料・膠・アクリル・油彩・水彩・ パステル他、綿布(パネル貼) 182.0×228.0	

◇関連記事

秋田魁新報	1/3、3/11、5/12、7/14、7/15、7/16、7/17、7/18、7/19、7/20、 7/30、8/20、8/21、8/24、8/31、9/12、9/13
新美術新聞	7/21号
河北新報	7/23
広報美郷	6月号
市報よこて	7/1号、7/15号
Take up!	6月号
あっぷる	7月号
教育あきた	7月号
岩手タウン紙アキュート	7月号
インターネットミュージアム	7月～会期終了
rakra(ラ・クラ)	7・8月号
せんだいタウン情報S-style	7月号、8月号
月刊アンドナウ	7月号、8月号
どあっぷ!	7月号、8月号
美連協ニュース	8月号
サライ	8月号
mari mari	8/29
美術の窓	9月号

iii. 特別展

招き猫亭コレクション 猫まみれ展

アートになった猫たちー浮世絵から現代美術まで

会 期：2014(平成26)年9月21日(日)～11月24日(月・休)

主 催：猫まみれ展実行委員会(秋田県立近代美術館、
A B S秋田放送)

協 力：招き猫亭

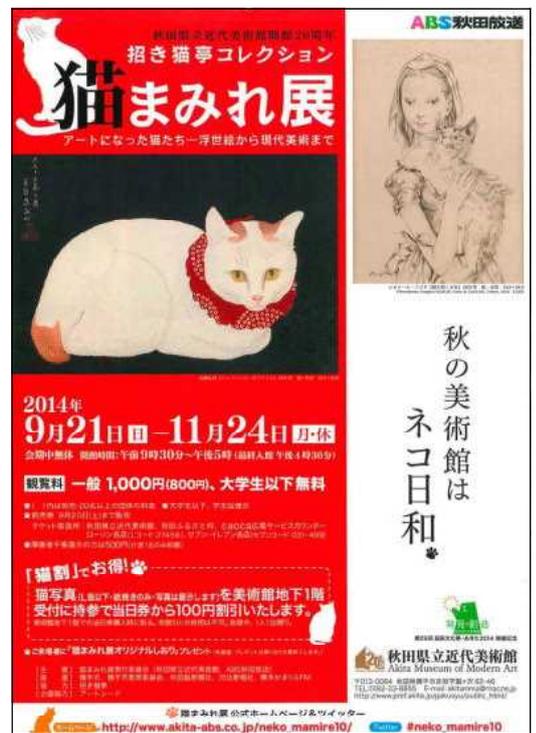
企画協力：アートシード

後 援：横手市／横手市教育委員会／秋田魁新報社／
河北新報社／横手かまくらFM

担 当：鈴木京、西野美佳

秋田県立近代美術館開館20周年にあたり、猫を主題とした美術品のコレクター「招き猫亭」の作品を紹介する「猫まみれ展」を開催した。絵画、浮世絵を含む版画、立体作品などのバラエティ豊かなコレクションに、当館の藤田嗣治の作品4点を合わせた、296点を展示し、会期中14,000人以上の入場者で賑わった。

さらに、本展では、猫の写真を持参で当日券から100円割引のサービス「猫割」、子供たちから作品を募集した猫作品コンテスト「みんなで猫まみれ」、感想企画「猫は〇〇」(来場者の思う「猫」とはなにか、を一言で書き表してもらおうアンケート)、ジャズコンサートなどイベントを多数開催した。またtwitterの専用アカウントを活用し、一方的な情報発信にとどまらず、来館者の感想などを拾い上げ公開することでインタラクティブな広報活動を行うようつとめ、好評を得た。



第1展示室： I 古き良き猫たち

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
1	横尾忠則	日の本の猫	1997年	紙 シルクスクリーン	102.0×71.5cm
2	奥谷博	招き猫	1994年	ヴェネツィアン・グラス	50.0×24.0×26.0cm
3	岩松(新田)徳純	猫図 [新田猫]	不詳	紙本 墨画淡彩	44.0×51.8cm
4	岩松(新田)道純	猫図 [新田猫]	不詳	紙本 墨画淡彩	41.5×61.4cm
5	脇屋(新田)義明	猫図 [新田猫]	不詳	紙本 墨画淡彩	52.4×56.7cm
6	新田俊純	猫図 [新田猫]	不詳	紙本 墨画淡彩	98.8×31.0cm
7	不詳	猫図 [新田猫]	不詳	紙 墨画	46.5×30.7cm
8	二代目喜多川歌麿	花魁と猫	不詳	錦絵	大判 縦二枚続
9	歌川豊国	七変化の内 女三宮 坂東三津五郎	不詳	錦絵	大判
10	歌川豊清	今やう美人娘あはせ	1812年頃	錦絵	大判
11	貞斎泉晁	傾城花競 丸海老屋内 江門	不詳	錦絵	大判
12	歌川国貞	子宝遊「猫」	不詳	錦絵	大判
13	二代目歌川国貞	源氏絵 [修紫田舎源氏]	1847-52年頃	錦絵	大判三枚続
14	楊洲周延	二品親王女三宮	1890年	錦絵	大判三枚続
15	歌川国貞	しやうたく 一步線香 [後の三代豊国] 即席噺	1818-42年頃	錦絵	大判
16	三代目歌川豊国	模擬六佳撰 文屋康秀	1847-52年頃	錦絵	大判
17	二代目歌川国貞	花盛土農工商	1852年頃	錦絵	大判三枚続
18	二代目歌川国貞	女粧三十六貴賤 東京本町花よめ縫針	不詳	錦絵	大判

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
19	歌川重宣 [後の二代広重]	当世見立五節句	1850年代後半	錦絵	大判
20	豊原国周	錦織武蔵の別品	1883年頃	錦絵	大判
21	月岡芳年	古今比賣鑑 薄雲	不詳	錦絵	大判
22	歌川国芳	流行逢都繪希代稀物	1852年頃	錦絵	大判三枚続
23	歌川国芳	山海めでたいづえ はやくきめたい	1852年	錦絵	大判
24	歌川国芳	山海愛度圖會 えりをぬきたい	1852年	錦絵	大判
25	歌川国芳	艶姿十六女仙 豊干禪師	1847-52年頃	錦絵	大判
26	歌川国芳	艶姿十六女仙 蝦蟇	1847-52年頃	錦絵	大判
27	歌川国芳	浮世四十八癖 はなし をききたがるくせ	1847-52年頃	錦絵	大判
28	歌川国芳	猫の百面相	1840年代	錦絵	大判
29	歌川国芳	流行猫の戯 梅が枝 無間の真似	1847年	錦絵	大判
30	歌川国芳	流行猫の戯 袂糞氣罵責段	1847年	錦絵	大判
31	歌川国芳	流行猫の戯 道行 猫柳姪月影	1847年	錦絵	大判
32	歌川国芳	流行猫の戯 おしゆん 傳兵衛 身の臭姪色時	1847年	錦絵	大判
33	歌川国芳	流行猫の戯 かがみ やな 草履恥の段	1847年	錦絵	大判
34	落合芳幾	手習鑑虎小家の段	1860年	錦絵	大判
35	落合芳幾	与はなさけ浮名の横ぐし	1860年	錦絵	大判
36	落合芳幾	東京日々新聞 八百五十六号	1874年頃	錦絵	大判
37	三代目歌川豊国	五十三次の内 京	1854年	錦絵	大判三枚続
38	三代目歌川豊国	五十三次の内岡部丸子 の間宇津谷猫石	不詳	錦絵	大判三枚続
39	歌川国芳	見立東海道五拾三次 岡部 猫石の由来	1847年	錦絵	大判三枚続
40	歌川国芳	日本駄右エ門 猫之古事	1847年頃	錦絵	大判三枚続
41	豊原国周	東都三十六景之図 山下御門 古猫の怪 板東彦三郎	1864年	錦絵	大判
42	尾形月耕	鼠 陸州黒石常経寺の猫	1892年	錦絵	36×25cm
43	歌川国利	しんばんねこ尽	明治(1868- 1912)初期	錦絵	大判
44	歌川国年	猫尽し	1884年	錦絵	大判
45	不詳	両めんをやつくし	1909年	錦絵	大判
46	歌川国利	流行温泉の圖	明治(1868- 1912)初期	錦絵	大判
47	永島春暁	猫の温泉あそび	明治期(1868 -1912)	錦絵	大判
48	歌川国梅	新ばん猫世帯まこしらへ	1877年	錦絵	大判
49	不詳	新板ねこの弥次きた	不詳	錦絵	大判
50	不詳	新版猫と鼠の戯	不詳	錦絵	大判

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
51	四代歌川国政	新板鼠ねずみ戯れ 猫の図	不詳	錦絵	大判
52	四代歌川国政	新板賊ねずみ	1882年	錦絵	大判
53	歌川芳藤	猫の善悪	明治(1868- 1912)初期	錦絵	大判
54	河鍋暁斎	戯画	不詳	錦絵	小判
55	河鍋暁斎	戯画	不詳	錦絵	小判
56	作者不詳	伊万里国芳猫文様豆皿	昭和(1926- 1989)初期	陶器	(大15点)φ9.0cm、 (小80点)φ6.0cm
57	歌川国芳	猫飼好五十三疋 (復刻版)	不詳	版画	大判三枚続き

第2展示室：Ⅱ 猫と人

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
58	歌川広重	名所江戸百景 浅草田甫西の町詣	1857年	錦絵	大判
59	歌川広重	浄るり町繁花の図	1852年	錦絵	大判
60	歌川広重	戯画	不詳	錦絵	小判
61	小林清親	猫と提灯	1877年	錦絵	間倍判
62	小林清親	清親法夢痴 東京深川洲崎	1881年	錦絵	大判
63	リヨン・アドルフ・ ウィレット	作品名不詳	不詳	紙 エッチング	33.5×29.8cm
64	テオフィル・アレクサンドラ・ スタンラン	夏一手すりの上の猫	1919年	紙 リトグラフ	49.3×60.7cm
65	テオフィル・アレクサンドラ・ スタンラン	猫と少女	1898年	紙 リトグラフ	46.0×31.5cm
66	テオフィル・アレクサンドラ・ スタンラン	冬クッションの上の猫	1919年	紙 リトグラフ	49.6×59.0cm
67	レオナルド・フジタ	クリスティミス [「猫二十態」より]	1930年	紙 コロタイプ	19.0×25.0cm
68	レオナルド・フジタ	ミルラ [「猫二十態」より]	1930年	紙 コロタイプ	19.0×25.0cm
69	レオナルド・フジタ	アホリバ [「猫二十態」より]	1930年	紙 コロタイプ	19.0×25.0cm
70	レオナルド・フジタ	若い猫	1952年	印画紙 インク	17.0×23.5cm
71	レオナルド・フジタ	尾の黒い猫 [「猫十態」より]	1929年	紙 エッチング	29.0×35.5cm
72	レオナルド・フジタ	猫	1938年	紙 水彩	23.0×32.0cm
73	レオナルド・フジタ	猫を抱く少女	1950年	紙 水彩	34.0×24.0cm
74	レオナルド・フジタ	自画像	1926年	紙 エッチング	44.5×34.0cm
75	レオナルド・フジタ	猫	1948年	紙本 墨画淡彩	35.8×43.5cm
76	レオナルド・フジタ	喧嘩	1937年	絹本 墨画淡彩	46.5×52.0cm
77	レオナルド・フジタ	猫と蜂	1938年頃	紙本 墨画淡彩	137.8×32.8cm
78	樋口富麻呂	黒猫	不詳	紙本 着色	29.0×22.0cm
79	木村荘八	猫恋人(ねこらばさん)	不詳	紙本 着色	24.0×9.0cm
80	穠月明	板塀の子猫	不詳	紙本 墨画	31.0×19.0cm
81	藪内佐斗司	寧子	1989年	木 漆	60×50×14cm
82	藪内佐斗司	尻上がり寧子	1993年	ブロンズ	43×15.5×43.5cm
83	福島武山	香炉	2002年	磁器	12.0×12.0×12.0cm
84	福島武山	慈愛 [魚藍観音]	2006年	紙本 着色	26.5×23.5cm
85	川合玉堂	猫児	1913年	紙本 墨画淡彩	116.3×30.1cm
86	中川一政	日日間(花に猫)	1931年	紙本 墨画	125.8×31.0cm

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
87	藤島武二	猫	不詳	紙 水彩	33.0×23.5cm
88	小糸源太郎	猫	不詳	紙 水彩	27.0×23.5cm
89	木村荘八	たま	不詳	紙 鉛筆 墨 水彩	16.0×18.4cm
90	椿貞雄	ころ座る図	1940年	紙 墨画	37.2×26.7cm
91	椿貞雄	たま座る図	1931年	紙 墨画淡彩	34.3×23.7cm
92	椿貞雄	たま寝る図	1930年頃	紙 墨画着色	28.0×37.2cm
93	椿貞雄	とら寝る図	1936年	紙 墨画着色	31.3×49.4cm
94	福沢健一	猫	不詳	色紙 漆絵	27.3×24.2cm
95	アンディ・ウォーホル	Sam	1954年	紙 リトグラフ 手彩	21.7×14.2cm
96	木村荘八	猫の銭湯	1953年	紙 木版	42.7×29.8cm
97	小松均	猫	不詳	木版	32×49cm
98	稲垣知雄	猫の肖像	不詳	紙 木版	37.5×49.8cm
99	杉山寧	猫	1950年	紙 鉛筆 着色	48.4×65.3cm
100	杉山寧	ローマの猫	1963年	布 板裏打ち 着色	15.5×15.5cm
101	山口華楊	華と猫	1983年	紙 リトグラフ	36.0×45.0cm
102	竹内浩一	香	1999年	紙本 着色	53.0×45.0cm
103	辻村和美	障子	2006年	紙本 着色	45.0×26.0cm
104	辻村和美	食後	2008年	紙本 彩色	21.0×15.5cm
105	辻村和美	寝子	2008年	紙本 彩色	21.0×15.5cm
106	小泉淳作	猫	1990年	紙 リトグラフ	37.3×25.2cm
107	小泉淳作	猫	2007年	紙本 着色	38.0×24.0cm
108	蔡國華	孤高	2009年	紙 コンテ	48.0×62.0cm
109	木下晋	甘え	2007年	紙 鉛筆	39.3×58.0cm
110	木下晋	くつろぎ	1985年	紙 鉛筆	12×26cm
111	木下晋	トラの願望 II	2010年	紙 鉛筆	21.8×60.0cm
112	水野年方	三十六佳撰 湯あがり 寛政の婦人	1894年	錦絵	大判
113	石川寅治	戯れ	不詳	木版	20.5×10.5cm
114	石川寅治	つれづれ	1934年	木版	37.5×30cm
115	石川寅治	黒い猫	1934年	紙 木版	37.5×29.5cm
116	斎藤真一	化粧	1962年	キャンヴァス 油彩	53.0×41.0cm
117	岩織治	たそがれて	1970年頃	キャンヴァス 油彩	32.0×40.0cm
118	岩織治	猫と女	1970年頃	キャンヴァス 油彩	32.0×40.0cm
119	蔡國華	ある日一心地良い	2010年	紙 木炭 コンテ 水彩 パステルなど	79.0×54.6cm
120	相笠昌義	猫を抱く少女	1991年	キャンバス 油彩	22×15cm
121	吉原英雄	猫とヌード	1978年	紙 リトグラフ 手彩色	16.5×21.0cm
122	アンリエット・ロナー	ベル著「アンリエット・ ロナーの猫と子猫」	1894年 (初版)	大判版元装丁 白黒の猫の画13枚入り	
123	木内克	猫	1960年	テラコッタ	58.0×45.0×28.0cm
124	西誠人	伸太郎	2002年	木	35.0×30.0×10.0cm
125	西誠人	燐太郎	2005年	木	4.0×18.0×3.0cm
126	豊原国周	東京自慢名物會	1896年	錦絵	35.5×24cm
127	竹久夢二	黒猫を抱く女 [やなぎ屋版]	1920年	紙 木版	34.5×25.0cm
128	ルイ・イカール	スイート・ミステリー	1935年	紙 エッチング	52.0×40.6cm
129	小林ドンゲ	猫を抱く婦人	不詳	紙 エッチング	32.5×23.5cm
130	池田満寿夫	私の詩人・私の猫	1965年	紙 ドライポイント ルーレット	36.0×33.0cm
131	南桂子	落葉と少女	1988年	紙 エッチング	42.4×35.0cm

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
132	落田洋子	お気に入り追加	2009年	キャンヴァス 油彩	22.7×15.8cm
133	金森幸司	茶々丸	不詳	紙 ミクストメディア	27.5×21.0cm
134	猪熊弦一郎	少年と猫	1950年頃	紙 グアッシュ	35.0×24.5cm
135	斎藤真一	軽便鉄道	1988-89年	紙 エッチング	15.5×11.5cm
136	中佐藤滋	男と猫	2002年	紙 鉛筆	8.5×8.3cm
137	中佐藤滋	紳士と猫	2002年	紙 鉛筆	8.5×8.3cm
138	鈴木敦子	光る	2007年	紙 木版	9.0×9.0cm
139	鈴木敦子	ついてくる	2007年	紙 木版	30.0×22.5cm
140	鈴木敦子	花の便り	2005年	紙 木版	22.5×18.0cm
141	藪内佐斗司	猫も歩けば	1998年	ブロンズ	各18.0×10.0×44.0cm
142	柏本龍太	休日	不詳	キャンヴァス 油彩	50.0×20.0cm
143	山城隆一	ネ・コラージュより	1972年	紙 コラージュ	34.0×23.5cm
144	若江漢字	タライ君人となり	2007年	キャンヴァス アクリル	45.5×38.3cm
145	合田佐和子	キャッピーちゃん	1995年	キャンヴァス 油彩	45.5×27.3cm
146	合田佐和子	White Heart	2008年	キャンヴァス 油彩	39.0×30.0cm
147	落田洋子	セロトニンが足りない	2009年	キャンヴァス 油彩	45.5×53.0cm
148	ピエール・ルシュール	猫のいる室内	1998年	紙 キャンヴァス裏打ち 油彩	45.5×27.0cm
149	金子國義	Micky & Lily	2002年	キャンヴァス 油彩	22.8×16.0cm
150	筧本生	猫とギャルソン	2010年	キャンヴァス 油彩	24.2×33.5cm
151	松井ヨシアキ	青い部屋の猫	不詳	キャンヴァス 油彩	41.0×31.8cm
152	松井ヨシアキ	猫とコンサート II	2005年	キャンヴァス 油彩	45.0×52.5cm

第3展示室：Ⅲ 魅惑の猫たち

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
153	オーブリー・ビアズリー	黒猫	1884年	紙 ラインブロック	20.0×14.0cm
154	十時孝好	NEKO 90-11	1990年	板 アクリル	30.3×8.7cm
155	小澤清人	クレオパトラの猫	1987年	板 油彩	23.2×16.1cm
156	辻憲	猫	1998年	紙 カラーメゾチント	29.3×16.9cm
157	細迫論	スケッチー黒猫T	不詳	紙本 油彩 アクリル 鉛筆	20.2×14.8cm
158	中西良	夕暮れ	2009年	麻布に石膏下地 油彩	18.0×18.0cm
159	山本雅子	imitation	不詳	キャンバス 油彩 コラージュ	26.5×18.5cm
160	山下まゆみ	鏡の国	不詳	紙本 彩色	46.0×53.0cm
161	高橋弘明	ジャパニーズ・ボブテイル	1926年	紙 木版	23.5×33.0cm
162	浅井忠	猫の草紙	不詳	装幀画	22.8×15.8cm
163	岸田劉生	猫と梅図 [装幀木版画集より]	1920年	紙 木版	18.5×24.5cm
164	岸田劉生	或る人々 [装幀木版画集より]	1920年	紙 木版	18.5×27.5cm
165	川上澄生	眠り猫	不詳	木版	11×23.3cm
166	川上澄生	Cat Town [猫町]	不詳	装幀画	19.8×15.3cm
167	大塚茂吉	猫	2009年	テラコッタ	51.0×20.0×27.0cm
168	作者不詳	夏日	不詳	紙本 着色	29.5×44.0cm
169	大村廣陽	猫と黄蝶	1960年	紙 木版	23.5×33.5cm
170	駒井哲郎	人のような猫	1961年	紙 エッチングなど	16.1×7.8cm
171	清宮質文	夕日と猫 II	1979年	紙 木版	20.0×17.5cm
172	清宮質文	夢の中へ	1983年	紙 木版	15.5×6.8cm
173	浜田知明	蒸し暑い夜	1985年	紙 エッチング	23.0×15.0cm
174	浜田知明	夜	1988年	紙 エッチング	25.0×21.5cm
175	山下清澄	夜訪れる者たち	1971年	紙 エッチング	29.0×35.1cm

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
176	山下清澄	私窩子	1973年	紙 エッチング	6.0×14.0cm
177	多賀新	猫	1977年	紙 エッチング	27.5×17.8cm
178	多賀新	Fish and Cat	1986年	紙 エッチング	13.5×12.0cm
179	多賀新	猫・八	1986年	紙 エッチング	28.5×25.5cm
180	多賀新	夢みる猫〈Ⅱ〉	2009年	紙 鉛筆 色鉛筆 蛍光ペン	61.0×33.0cm
181	多賀新	如意輪(猫) 観音	2011年	紙 鉛筆 蛍光ペン	34.0×24.0cm
182	成田朱希	猫舌三昧	2002年	紙 鉛筆	25.0×18.0cm
183	成田朱希	ラビリンス	2002年	紙 インク 鉛筆	38.0×26.5cm
184	成田朱希	ラビリンス	2002年	紙 インク 鉛筆	38.0×26.5cm
185	成田朱希	ラビリンス	2002年	紙 インク 鉛筆	38.0×26.5cm
186	成田朱希	ラビリンス	2002年	紙 インク 鉛筆	38.0×26.5cm
187	成田朱希	ラビリンス	2002年	紙 インク 鉛筆	38.0×26.5cm
188	山本容子	Cheshire-Chonta	1994年	紙 エッチング 手彩色	9.5×14.5cm
189	八木原由美	Friends	2008年	紙 リトグラフ	16×8.5cm
190	與倉豪	テリトリー	2007年	紙 ペン	25.0×18.5cm
191	門坂流	猫	2007年	紙 鉛筆 水彩	13.5×17.5cm
192	門坂流	夜の猫	2007年	木	10.0×15.0cm
193	門坂流	カール	2007年	紙 鉛筆	19.2×28.8cm
194	門坂流	黒猫 [ミュウ]	2005年	紙 ペン 水彩	11.7×18.0cm
195	緑川俊一	ラウンド・アバウト・ ミッドナイト	2009年	キャンヴァス 油彩	22.2×27.6cm
196	緑川俊一	猫	2007年	紙 コンテ コラージュ	33.4×22.7cm
197	秀島由己男	月夜	1981年	紙 メゾチント	15.5×8.0cm
198	秀島由己男	猫のポートレイト	1982年	紙 メゾチント	17.5×17.0cm
199	秀島由己男	美しき野生 (片耳リリー)	1987年	紙 エッチング アクアチント	16.3×11.0cm
200	秀島由己男	猫(ドレスのキャット) A	1998年	紙 フォトグラビュール エッチング	19.1×14.0cm
201	秀島由己男	猫(ドレスのキャット) B	1998年	紙 フォトグラビュール エッチング	21.0×12.5cm
202	秀島由己男	春の城-6 [連載小説 『春の城』挿絵]	1997年	紙 フォトグラビュール エッチングなど	10.0×14.0cm
203	秀島由己男	春の城-143 [連載小説 『春の城』挿絵]	1998年	紙 フォトグラビュール エッチングなど	10.3×13.5cm
204	秀島由己男	春の城-261 [連載小説 『春の城』挿絵]	1998年	紙 フォトグラビュール エッチングなど	10.0×13.5cm
205	秀島由己男	ピアズリーの中の秀島	2007年	紙 ラインブロック	22.0×17.0cm
206	秀島由己男	海を渡る裸婦	2007年	紙 キャンヴァス裏打ち ミクストメディア	27.7×22.5cm
207	秀島由己男	ピエロと猫	2008年	板 ミクストメディア	41.0×32.0cm
208	秀島由己男	玉子と二匹の猫	2009年	キャンヴァス ミクストメディア	33.5×24.3cm
209	秀島由己男	猫の鎧武者	2006年	紙 ミクストメディア	12.5×18.5cm
210	秀島由己男	夜の根子岳(猫岳)	2009年	紙 キャンヴァス裏打ち ミクストメディア	22.4×27.6cm
211	秀島由己男	夜の根子岳(2匹の猫)	2011年	紙 ミクストメディア	10.5×19.6cm
212	秀島由己男	葉脈の中の猫	2013年	銅版画 ミクストメディア	17.5×17.0cm
213	秀島由己男	ホオズキの中の猫	2010年	紙 メゾチント 手彩色	14.0×14.0cm
214	秀島由己男	訪れる時と去る時	2011年	紙 ミクストメディア	30×23cm
215	生田宏司	やすらぎの時	1998年	紙 メゾチント	35.5×68.0cm

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
216	生田宏司	芽ばえ IV・猫	1998年	紙 メゾチント 手彩色	9.0×8.0cm
217	生田宏司	猫と夜猫子	1998年	紙 メゾチント	10.0×7.5cm
218	生田宏司	子猫と子鼻 II	1998年	紙 メゾチント	16.5×36.0cm
219	生田宏司	子猫と子鼻	1998年	紙 メゾチント	45.7×25.5cm
220	生田宏司	猫と猫頭鷹	1999年	紙 メゾチント	16.5×35.6cm
221	生田宏司	猫と猫頭鷹 II	2000年	紙 メゾチント	16.5×35.5cm
222	生田宏司	猫と猫頭鷹	2001年	紙 メゾチント	16.4×35.5cm
223	生田宏司	猫と猫頭鷹 V	2002年	紙 メゾチント	16.5×35.6cm
224	生田宏司	マリオネットのある部屋	1999年	紙 メゾチント	18.6×12.5cm
225	生田宏司	マリオネットのある部屋 (原版)	1999年	銅版	18.6×12.5cm
226	生田宏司	微風の香り	2002年	紙 カラーメゾチント	18.0×12.4cm
227	生田宏司	キャットテール	2005年	紙 カラーメゾチント	24.0×14.5cm
228	生田宏司	愛	2007年	紙 メゾチント	12.8×13.0cm
229	生田宏司	三猫図	2010年	紙 メゾチント	16.5×34.4cm
230	レオノール・フィニ	飛ぶ魔女	不詳	紙 エッチング	33.0×41.0cm
231	山田純嗣	(10-3) TURN AROUND	2010年	ポリコートパネルに印画紙 樹脂 パール粉 インタリオ・オン・フォト	50.0×40.0cm

第4展示室：IV 猫のかたち

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
232	安元亮祐	蒼い月の匂い	2001年	キャンヴァス アクリル コラージュ	27.5×27.5cm
233	安元亮祐	雨を呼ぶ猫	2002年	キャンヴァス アクリル	27.5×41.0cm
234	安元亮祐	猫が蒼い時	2003年	キャンヴァス アクリル コラージュ	27.3×22.0cm
235	安元亮祐	砂漠の秘宝	2003年	紙 布など アクリル ミクストメディア	22.5×17.0cm
236	安元亮祐	きいろいねこ	2004年	キャンヴァス アクリル コラージュ	18.3×14.3cm
237	安元亮祐	傷だらけの天使	2004年	板 アクリル コラージュ	21.3×42.2cm
238	安元亮祐	凜一II	2007年	布 板裏打ち アクリル コラージュ	10.0×6.7cm
239	安元亮祐	あさがえり	2008年	板 アクリル コラージュ	12.5×25.8cm
240	安元亮祐	みけねこ	2009年	板 アクリル コラージュ	20.7×20.7cm
241	安元亮祐	道化少年	2010年	板 アクリル コラージュ	20.7×20.7cm
242	安元亮祐	ねこの観察	2011年	板紙 アクリル	42.5×30.0cm
243	下村良之介	陶虎	1986年	陶器	20.8×16.5×24.0/ 14.5×17.5×16.5cm
244	関野準一郎	親子猫	1960年	紙 木版	38.1×26.0cm
245	関野準一郎	シャム猫	1960年	紙 木版	35.5×45.0cm
246	関野準一郎	ペルシャ猫	1960年	紙 木版	24.0×55.0cm
247	中村直人	猫	1975年頃	紙 リトグラフ	56.0×43.0cm
248	中村直人	猫	不詳	紙 リトグラフ	50.5×40.5cm
249	フジコ・ヘミング	猫十態 (ソニア)	2005年	紙 木版	25.5×23.3cm
250	田嶋健	ねこお	2007年	紙 木版	11.0×10.0cm
251	三沢厚彦	cat	2002年	紙 ペン 色鉛筆	15.5×21.0cm
252	横山貞二	たまの外出	1998年	紙 木版 油彩	48.8×39.5cm
253	横山貞二	猫と在る	2009年	紙 木版 油彩	39.0×27.0cm

No	作家名	作品名	制作年	技法	寸法
254	山中現	窓辺	2003年	紙 木版	30.4×22.0cm
255	山中現	秘密	1999年	紙 ドライポイント ルーレット	12.5×10.0cm
256	山中現	生	1999年	紙 ドライポイント ルーレット	11.0×13.5cm
257	村井正誠	猫	1980年	紙 リトグラフ	75.4×54.5cm
258	村井正誠	猫 [絵馬]	1958年	木 グアッシュ	20.0×29.0cm
259	四代目長谷川貞信	猫	1955年	布 着色	30.4×21.2cm
260	四代目長谷川貞信	猫	1955年	布 着色	30.4×21.2cm
261	四代目長谷川貞信	猫	1955年	布 着色	21.2×30.4cm
262	四代目長谷川貞信	猫	不詳	布 着色	25.5×19.0cm
263	四代目長谷川貞信	猫	不詳	布 着色	29.0×22.5cm
264	山下英二	森へ行こう	2007年	テラコッタ	36.0×24.0×3.0cm
265	大森暁生	ぬけない棘の山猫	1999年	ブロンズ	20.5×15.0×27.5cm
266	安元亮祐	アフリカの風— おすまし猫	2005年	木 アクリル ミクストメディア	60.0×34.0×25.5cm
267	秋山祐徳太子	猫男	2007年	ブリキ	19.0×6.0×6.0cm
268	重岡健二	猫	2012年	楠	25×48×18 cm
269	三沢厚彦	Head “猫”	2000年	桂 アクリル 油彩	13.8×12.8×14.0cm
270	浮田麻木	困ったニャー	2007年	鉄	55.0×27.0×30.0cm
271	斎藤清	競艶	1973年	紙 木版	27.5×28.5cm
272	斎藤清	凝視	1952年	紙 木版	35.2×23.7cm
273	斎藤清	猫	不詳	紙 木版	36.0×23.0cm
274	斎藤清	黒猫 II	1955年頃	紙 木版	40.0×24.0cm
275	斎藤清	黒猫 I	1955頃	紙 木版	41.0×24.0cm
276	織田廣喜	ねこ	2006年	キャンヴァス 油彩	18.0×14.4cm
277	植草甚一	猫男	1961年	紙 油彩	14.0×9.0cm
278	平澤重信	猫	不詳	板 油彩	10.5×10.3cm
279	朝倉撰	スペードの女王	2009年	キャンヴァス ミクストメディア	14.5×10.0cm
280	井上長三郎	猫	不詳	キャンヴァス 油彩	30.0×40.0cm
281	中佐藤滋	猫 I	2002年	キャンヴァス アクリル	16.0×23.0cm
282	中佐藤滋	猫 II	不詳	紙 アクリル	
283	中佐藤滋	見失う前に彷徨ってしまう 繋いで言葉じゃなくて	2005年	キャンヴァス アクリル	32.0×40.0cm
284	國司華子	ネコ君	2002年	紙本 着色	24.3×40.9cm
285	古田恵美子	ふとおもうネコ	2009年	キャンヴァス 油彩 クレパス	15.0×38.0cm
286	古田恵美子	夜の散歩ネコ	2009年	キャンヴァス 油彩 木炭	14.5×28.0cm
287	鬚嘸	Don't look back	2001年	紙 シルクスクリーン	34.9×25.0cm
288	鬚嘸	ルソーのピエール・ ロティ氏の猫	1999年	紙 シルクスクリーン	26.5×21.5cm
289	鬚嘸	怒	2011年	紙 シルクスクリーン	23.0×21.4cm
290	呉亜沙	Flying Cat	2003年	キャンヴァス 油彩	40.9×31.8cm
291	呉亜沙	行き先	2003年	キャンヴァス 油彩	15.8×22.7cm
292	呉亜沙	Passer	2004年	キャンヴァス 油彩	24.0×33.4cm
293	呉亜沙	考	2003年	紙 鉛筆 クレヨン アクリル	23.0×32.3cm
294	呉亜沙	団	2003年	紙 アクリル	23.5×32.0cm
295	呉亜沙	in the bottle -rainbow-	2006年	紙 ドライポイントなど	23.0×17.0cm
296	大森暁生	月夜のテーブル —Burmese—	2014年	楠 漆 彩色 ガラス	146×80×28cm

◇関連記事

【新聞】

タブロイド判「魁SING」	7/17
秋田魁新報	8/9、9/20、9/24、11/5、11/12
あきたタウン情報	8・10月号
読売新聞	9/9
朝日新聞 とうほくマリオン	9/17
教育あきた No.723	9月号
Take up!	9月号
どあっぷ!	9月号
A g	9・10月号
rakra (ラ・クラ)	9・10月号
月刊アンドナウ	9・10月号
あっぷる	9・12月号
河北新報	10/2
せんだいタウン情報S-style	10月号
ねこのきもち	10月号
猫びより	10月号
クルールあきた版	10月号
月刊MOE	11月号
秋田ふるさと村NEWS	2014年9～11月
猫ぐらし	2014年秋号
mari mari	vol.277

【イベント情報サイト】

Walkerplus

EVENTBANK

iv. 特別展

生誕110年 福田豊四郎展

会期：2014(平成26)年11月30日(日)～2015(平成27)年2月1日(日)
 主催：秋田県立近代美術館
 後援：横手市・横手市教育委員会・秋田魁新報社・朝日新聞秋田総局・
 毎日新聞秋田支局・読売新聞秋田支局・河北新報社・
 産経新聞社秋田支局・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・
 AKT秋田テレビ・AAB秋田朝日放送・エフエム秋田・
 横手かまくらFM・エフエムユートピア
 担当：保泉充、木村雅洋

小坂町出身の日本画家福田豊四郎の生誕110年と当館の開館20周年を記念して開催した展覧会。本展では、豊四郎の初期から晩年までの代表作を展示するとともに、豊四郎が結成したグループや団体と官展や青龍社展、秋田美術展などの展覧会、また2度の従軍画家としての活動などを紹介した。

今回は、豊四郎が関わった展覧会にも焦点を当てたことで、画風の変遷とともに豊四郎のそれぞれの展覧会に対する考え方を知ることができた。また、豊四郎の画業を振り返る10年ぶりとなった本展では、ふるさとの人々や風景を大画面に描いた作品から、豊四郎がいかにかふるさとを愛していたのかを改めて実感した。



第1展示室

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
1	小坂風景	—	—	絹本着色・額	65.9×54.2
2	母「志の」の肖像	1949(昭和24)	—/寄託品	墨、淡彩・紙	45.5×28.7

初期展覧会など

3	鶏とほうき草	1923(大正12)	—	紙本着色・額	92.3×107.3
4	はなびわのかげ	1923(大正12)	9回院展試作展	紙本着色・額	80.0×80.0
5	早春(鶏小屋)	1923(大正12)	4回中央美術社展	紙本着色・額	62.5×105.0

官展

6	雪のきた国	1925(大正14)	6回帝展	紙本着色・軸	71.8×120.9
7	山みのる秋	1929(昭和4)	10回帝展/小坂町立総合博物館郷土館	絹本着色(2曲1隻)	173.0×246.0
8	早苗曇り	1930(昭和5)	11回帝展・特選	絹本着色・額	212.0×181.0
9	海濱	1936(昭和11)	1回新帝展	紙本着色・額	209.5×236.2
10	六月の森	1936(昭和11)	文展招待展	紙本着色(2曲1隻)	210.3×235.0
11	樹氷	1937(昭和12)	1回新文展	紙本銀地着色(4曲1隻)	210.5×371.0
12	蒙疆	1939(昭和14)	3回新文展	紙本着色(2曲1隻)	216.2×179.1
13	山脈(からす)	1941(昭和16)	4回新文展	紙本着色(2曲1隻)	216.5×178.0

第2展示室

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
青龍展					
14	山湖遊行巻	1929(昭和4)	1回青龍展	紙本着色・卷子	59.5×1090.0
15	山春	1930(昭和5)	2回青龍展	絹本着色・額(2面)	各228.8×106.8
16	山の秋	1931(昭和6)	3回青龍展	紙本着色(6曲1双)	各166.5×374.4
17	闘犬の日	1932(昭和7)	4回青龍展/大館郷土博物館	紙本着色(6曲1隻)	167.8×381.0
18	山菜売る人達	1932(昭和7)	4回青龍展	紙本着色(6曲1隻)	168.0×381.6

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
19	五月山湯	1933(昭和8)	1回春の青龍展	紙本着色(2曲1隻)	144.3×201.9
20	溶鋳炉	1933(昭和8)	5回青龍展	紙本着色・額	355.0×278.0
秋田美術展					
21	雪を描く男	1929(昭和4)	1回秋田美術展・1回新樹社展	紙本着色・額	77.6×109.5
22	案山子を立てる人	1931(昭和6)	3回秋田美術展	紙本着色・額	176.0×70.4
23	街景	1932(昭和7)	4回秋田美術展	紙本着色・額	97.0×71.1
24	疎林雪暮	1934(昭和9)	6回秋田美術展／小坂町立総合博物館郷土館	絹本着色・軸	66.4×84.0
25	樹氷(小)	1937(昭和12)	9回秋田美術展	絹本着色・額	69.8×86.2
国展					
26	雪の一日	1928(昭和3)	京都絵専卒制・7回国展	紙本着色・額(4面)	各59.5×184.0

第3展示室

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
山樹社展～新美術人協会展					
27	福田薬局	1934(昭和9)	1回山樹社試作展／秋田市立千秋美術館	紙本着色・額	93.4×125.5
28	靴屋	1934(昭和9)	1回山樹社試作展	紙本着色・額	135.5×160.4
29	鋳山風景	1934(昭和9)	1回新日本画研究会展／秋田市立千秋美術館	紙本着色・額	178.0×70.0
30	南瓜と少年	1935(昭和10)	2回山樹社・新日本画研究会合同展	紙本着色・額	125.5×96.2
31	開墾地	1935(昭和10)	2回山樹社・新日本画研究会合同展	紙本着色・額	75.8×55.5
32	春寒	1935(昭和10)	2回山樹社・新日本画研究会合同展／小坂町立総合博物館郷土館	紙本着色・額	72.0×90.5
33	村の踊り子	1935(昭和10)	2回山樹社・新日本画研究会合同展	紙本着色・額	178.0×72.1
34	濤	1938(昭和13)	1回新美術人協会展	紙本銀地着色(4曲1隻)	213.0×377.0
35	冬漁(八郎湖凍漁)	1941(昭和16)	4回新美術人協会展	紙本銀地着色(4曲1隻)	213.8×374.6
戦争画					
36	輸送船(甲板)A・(船倉)B	1941(昭和16)	2回聖戦美術展	紙本着色・額(2面)	各175.0×70.0
37	叢林兵	1943(昭和18)	陸軍美術展	紙本着色・額	123.0×94.0
38	落下傘	1943(昭和18)	2回大東亜戦争美術展	紙本着色・額	183.0×129.4
39	馬來作戦絵巻	1944(昭和19)	陸軍美術展	紙本着色・卷子(6巻)	各64.0×181.0

第4展示室

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
創造美術展～新制作展					
40	秋田のマリヤ	1948(昭和23)	1回創造美術展	紙本着色(3曲1隻)	179.3×222.4
41	八幡平	1952(昭和27)	16回新制作展	紙本着色(4曲1隻)	133.0×239.0
42	月夜	1954(昭和29)	18回新制作展／寄託品	紙本銀地着色(4曲1隻)	166.7×257.5
43	濤	1956(昭和31)	20回新制作展	紙本着色(4曲1隻)	167.7×255.3
44	滝	1957(昭和32)	21回新制作展／秋田市立千秋美術館	紙本銀地着色・額	160.0×95.8
45	流れと鹿	1960(昭和35)	24回新制作展	紙本金地着色(4曲1隻)	168.0×255.6
46	山脈	1962(昭和37)	26回新制作展	紙本金地着色(4曲1隻)	168.0×256.0
47	炎	1963(昭和38)	27回新制作展	紙本着色(4曲1隻)	198.0×269.3

No.	題名	制作年	出展・備考	技法・素材など	寸法 (cm)
48	雪国	1968(昭和43)	32回新制作展	紙本着色(4曲1隻)	168.7×255.6
49	軍鶏	1954(昭和29)	新制作協会日本画部春季展	紙本金地着色・額	89.5×63.7
50	北京の屋根	1957(昭和32)	新制作協会日本画部春季展	紙本着色・額	50.0×73.0
51	平原	1969(昭和44)	新制作協会日本画部春季展	紙本着色・額	52.5×69.2
絶筆					
52	紅蓮の座・池心座主	1970(昭和45)	個展・絶筆	紙本着色・額(2面)	各45.0×45.0

◇関連記事

河北新報	11/22、1/10
rakra (ラ・クラ)	11・12月号
市報よこて	12/1
読売新聞秋田版	12/2
秋田魁新報	12/3、12/4、12/10、12/13、1/7、1/14
mari mari	12/26
あきたタウン情報	12月号
あっぷる	12月号
月刊アンドナウ	12月号、1月号
どあっぷ!	12月号、1月号

Ⅴ. 企画展

日々の写生 画家たちの生きた時代

会期：2015(平成27)年2月7日(土)～4月19日(日)

主催：秋田県立近代美術館

第1展示室(5階)：奈良裕功

第2展示室(5階)：福田豊四郎

第3展示室(5階)：高橋萬年

第4展示室(5階)：横山津恵・桜庭藤二郎

担当：奈良香、保泉充、鈴木京

秋田ゆかりの日本画家・奈良裕功、福田豊四郎、高橋萬年、横山津恵、桜庭藤二郎の写生作品に残された日付に注目し、制作の時代背景や心情を追った。普段紹介する機会の少ない写生作品、初公開作品を通して、作家の魅力を再発見する展覧を志した。



第1展示室「奈良裕功」

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法(cm)
1	奈良 裕功	枇杷(ビワ)	1910(明治43) 7/8	紙本墨画着色	32.4×39.9
2	奈良 裕功	紫陽花(アジサイ)	1910(明治43) 7/4	紙本墨画着色	39.5×27.8
3	奈良 裕功	八重桜	1910(明治43) 頃 4/23	紙本墨画着色	42.8×32.1
4	奈良 裕功	薔薇(バラ)	1910(明治43) 頃 5/11	紙本墨画着色	43.2×32.3
5	奈良 裕功	ダリア	1914(大正3) 10/25	紙本墨画着色	26.0×37.0
6	奈良 裕功	ダリア	1914(大正3) 10/29	紙本墨画着色	26.0×37.0
7	奈良 裕功	紋黄蝶、花虻、裏波小灰蝶・菊	1916(大正5) 11/13	紙本墨画着色	25.5×35.5
8	奈良 裕功	棚田	1919(大正8) 11/7	紙本墨画着色	32.8×24.0
9	奈良 裕功	石楠花(ジャクナゲ)	1920(大正9) 5/18	紙本墨画着色	32.8×24.5
10	奈良 裕功	菊	1916(大正5) 11/1、26	紙本墨画着色	134.2×66.2
11	奈良 裕功	塩辛蜻蛉(シオカラトンボ)	1920(大正9) 6/2	紙本墨画着色	24.2×32.7
12	奈良 裕功	銀蜻蜓・蝸牛 (ギンヤンマ・カタツムリ)	1924(大正13) 5/4	紙本墨画着色	25.1×34.0
13	奈良 裕功	上野動物園	1925(大正14) 10/18	紙・鉛筆	54.2×86.6
14	奈良 裕功	炭焼小屋	1928(昭和3) 5/31、6/1	紙・鉛筆、顔彩	38.0×58.7
15	奈良 裕功	山漆	1928(昭和3) 10/21	紙・鉛筆、顔彩	37.0×28.0
16	奈良 裕功	満作	1928(昭和3) 10/22	紙・鉛筆、顔彩	27.7×36.9
17	奈良 裕功	虫狩	1928(昭和3) 10/23	紙・鉛筆、顔彩	28.0×36.9
18	奈良 裕功	懸巢(カケス)	1929(昭和4) 11/27	紙・鉛筆	20.9×33.0
19	奈良 裕功	背黒鶺鴒(セグロセキレイ)	1929(昭和4) 12/2	紙・鉛筆	20.9×33.0
20	奈良 裕功	尉鶺鴒(ジョウビタキ)	1929(昭和4) 12/7	紙・鉛筆	20.9×33.2
21	奈良 裕功	鳶川	1931(昭和6) 11/3	紙本墨画着色	28.4×49.6
22	奈良 裕功	根曲竹	1932(昭和7) 5/21	紙・鉛筆、顔彩	37.6×57.5
23	奈良 裕功	鰯(ウグイ)	1932(昭和7) 5/29	紙・鉛筆、顔彩	37.6×57.5
24	奈良 裕功	牛尾菜(シオデ)	1932(昭和7) 6/8	紙・鉛筆、顔彩	37.6×57.5
25	奈良 裕功	毛馬内風景	1932(昭和7) 11/24	紙本墨画着色	25.7×64.9
26	奈良 裕功	花	1935(昭和10) 6/22	紙・鉛筆、顔彩	36.4×55.0
27	奈良 裕功	阿蘇スケッチ	1934(昭和9) 12/12	紙・鉛筆、顔彩	28.5×49.6
28	奈良 裕功	山女魚(ヤマメ)	1935(昭和10) 10/14	紙・鉛筆、顔彩	36.5×27.0
29	奈良 裕功	独活・林檎	1936(昭和11) 5/19	紙本墨画着色	28.1×77.2
30	奈良 裕功	草蘇鉄(コゴミ)	1940(昭和15) 5/18	紙本墨画着色	28.1×40.3

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法 (cm)
31	奈良 裕功	富山県黒部峡谷	1934 (昭和9) 10/31	紙・鉛筆、顔彩	75.2×27.8
32	奈良 裕功	裏銀豹紋蝶	1940 (昭和15) 6/7	紙本墨画着色	28.2×40.1
33	奈良 裕功	美ヶ原頂上附近	1940 (昭和15) 6/9	紙本墨画着色	42.0×57.0
34	奈良 裕功	穂高連峰	1940 (昭和15) 6/11	紙・鉛筆、顔彩	57×42
35	奈良 裕功	奥入瀬	1942 (昭和17) 11/4	紙本墨画	39.9×51.3
36	奈良 裕功	五彩雲文鉢 文様	1948 (昭和23) 頃	紙本墨画	26.8×36.0

第2展示室「福田豊四郎」

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法 (cm)
37	福田豊四郎	しゃが	1920(大正9) 5/21	墨・顔彩、紙	55.6×19.8
38	福田豊四郎	男の顔	1922(大正11) 1/8	コンテ、紙	27.7×22.0
39	福田豊四郎	自画像	1922(大正11) 5/9	色鉛筆、紙	22.5×17.3
40	福田豊四郎	風景	1922(大正11) 8/29	色鉛筆、紙	19.3×22.1
41	福田豊四郎	亀永さん	1923(大正12) 9/29	コンテ、紙	35.7×27.2
42	福田豊四郎	百日草	1923(大正12) 10/1	鉛筆・水彩、紙	57.5×37.5
43	福田豊四郎	ネコ	1924(大正13) 7/21	鉛筆、紙	21.9×30.9
44	福田豊四郎	鮎	1925(大正14) 10/3	鉛筆・水彩、紙	27.5×38.6
45	福田豊四郎	リス	1924(大正13) 1/11	鉛筆	28.1×20.0
46	福田豊四郎	霜秋	—	紙本着色／軸装	131.1×36.3
47	福田豊四郎	二ツ井にて	1926(大正15) 8/10	鉛筆	26.9×36.8
48	福田豊四郎	尾樽部にて	1926(大正15) 12/31	鉛筆、紙	27.4×39.8
49	福田豊四郎	春寒 (人物)	1933(昭和8)	紙本着色／額装	119.6×88.0
50	福田豊四郎	土筆	1936(昭和11) 4/19	墨・水彩、紙	47.1×34.4
51	福田豊四郎	伊勢海老	1936(昭和11) 2/19	鉛筆・墨・水彩、紙	70.5×48.5
52	福田豊四郎	かまくら	1937(昭和12) 2/15	鉛筆・墨・水彩、紙	35.6×25.9
53	福田豊四郎	グミ	1938(昭和13) 6/15	鉛筆・墨・水彩、紙	48.3×71.0
54	福田豊四郎	オクラ	1939(昭和14) 9/9	鉛筆・水彩、紙	35.5×27.6
55	福田豊四郎	アカトンボ	1940(昭和15) 9/24	鉛筆・水彩、紙	14.3×37.2
56	福田豊四郎	大同雲崗石仏	1938(昭和13) 10/28~31	鉛筆・水彩、紙	34.3×25.8
57	福田豊四郎	クチン	1942(昭和17) 7/3	インク・水彩、紙	34.0×26.0
58	福田豊四郎	婦人	1942(昭和17) 8/22	鉛筆・水彩、紙	39.5×27.7
59	福田豊四郎	次男春土の肖像	1944(昭和19) 1/28	鉛筆・水彩、紙	29.3×20.4
60	福田豊四郎	雲と太陽	1959(昭和34)	紙本着色／額装	63.0×90.0
61	福田豊四郎	小坂の農婦	1952(昭和27) 8/7	鉛筆・水彩、紙	54.9×39.5
62	福田豊四郎	八幡平	1952(昭和27) 8/10	鉛筆・水彩、紙	22.8×34.5
63	福田豊四郎	伊豆山	1955(昭和30) 4月	鉛筆・水彩、紙	25.8×32.6
64	福田豊四郎	ザクロ	1962(昭和37) 10/22	鉛筆・水彩、紙	31.8×47.0
65	福田豊四郎	テッセン	1965(昭和40) 6/29	鉛筆・水彩、紙	39.4×54.6
66	福田豊四郎	トノサマガエル	1970(昭和45)	鉛筆	20.8×20.3

第3展示室「高橋萬年」

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法 (cm)
67	高橋 萬年	風景 (仮題)	1920(大正9) 2/14	鉛筆、紙	27.5×44.0
68	高橋 萬年	雀小屋	1926(大正15)	鉛筆・水彩、紙	25.5×22.5
69	高橋 萬年	田植【大下図】	1938(昭和13) 7/3	紙本墨画着色／屏風	166.5×334.5
70	高橋 萬年	田植	1938(昭和13)	鉛筆・水彩、紙	※右上から時計回り 24.0×33.0、24.0× 31.0、23.5×30.0、 31.0×23.5
71	高橋 萬年	吹き飛ばし【小下図】	1940(昭和15)	岩絵の具、紙	24.0×47.0

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法(cm)
72	高橋 萬年	野山柴【大下図】	1946(昭和21)	紙本墨画淡彩／軸装	各170.2×170.8
73	高橋 萬年	苹果(りんご)	1949(昭和24) 6/7	紙本墨画淡彩／軸装	各164.5×165.0
74	高橋 萬年	刈り上げ	1953(昭和28) 5/9	紙本墨画淡彩／軸装	169.0×169.4
75	高橋 萬年	刈り取り後	—	鉛筆・水彩、紙	32.0×22.5、 22.0×21.0
76	高橋 萬年	糲すり	—	鉛筆・水彩、紙	23.0×27.5
77	高橋 萬年	亀	— 9月	鉛筆・墨、紙	38.5×55.0
78	高橋 萬年	鮎	— 7/11	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	55.0×38.0
79	高橋 萬年	ハタハタ	— 11/22	鉛筆・水彩、紙	38.0×55.0
80	高橋 萬年	桜	— 4/26	鉛筆・水彩、紙	37.8×27.5
81	高橋 萬年	杜若(カキツバタ)	—	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	55.0×38.0
82	高橋 萬年	薔薇	1954(昭和29) 6/24	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	38.0×55.0
83	高橋 萬年	ムクゲ	— 8/1	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	38.0×55.0
84	高橋 萬年	薔薇	—	鉛筆・色鉛筆、紙	38.0×55.0
85	高橋 萬年	桔梗	—	鉛筆・水彩、紙	38.0×55.0
86	高橋 萬年	薔薇	—	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	38.0×55.0
87	高橋 萬年	ムクゲ	— 9/1	鉛筆・色鉛筆、紙	38.0×55.0
88	高橋 萬年	菊	—	鉛筆・水彩、紙	55.0×38.0
89	高橋 萬年	桜と菊	—	鉛筆・水彩、紙	37.8×27.5
90	高橋 萬年	花	1954(昭和29) 7/13	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	55.0×76.0
91	高橋 萬年	四季彩	—	紙本着色／額装	150.0×150.0

第4展示室「横山津恵・桜庭藤二郎」

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法(cm)
92	横山 津恵	工房	1954(昭和29)頃 4/28	鉛筆・水彩、紙	27.5×75.0
93	横山 津恵	窯スケッチ	1954(昭和29)頃 4/30	鉛筆・水彩、紙	37.5×27.5
94	横山 津恵	陶家スケッチ	1954(昭和29)頃 5/1	鉛筆・水彩、紙	37.5×27.5
95	横山 津恵	陶家スケッチ	1954(昭和29)頃 5/9	鉛筆・水彩、紙	37.5×27.5
96	横山 津恵	裸婦	1956(昭和31) 10/1	鉛筆、紙	35.5×24.5
97	横山 津恵	裸婦	1956(昭和31) 9/28	鉛筆、紙	35.5×24.5
98	横山 津恵	裸婦	1956(昭和31)	鉛筆、紙	35.5×49.0
99	横山 津恵	蛙スケッチ	1957(昭和32) 5/18	鉛筆・水彩、紙	35.5×24.5
100	横山 津恵	蛙スケッチ	1957(昭和32) 5/19	鉛筆・水彩、紙	35.5×24.5
101	横山 津恵	蛙スケッチ	1957(昭和32) 5/19	鉛筆・水彩、紙	35.5×24.5
102	横山 津恵	蛙スケッチ	1957(昭和32) 5/19	鉛筆・水彩、紙	35.5×24.5
103	横山 津恵	蛙	1957(昭和32)	紙本着色 額装	197.0×167.0
104	横山 津恵	犬コ市エスキース	1965(昭和40)	鉛筆、紙	37.5×45.0
105	横山 津恵	犬コ市エスキース	1965(昭和40)	鉛筆・色鉛筆・ペン、紙	37.5×45.0
106	横山 津恵	裸婦	1966(昭和41) 6/11	鉛筆・クレヨン、紙	45.0×37.5
107	横山 津恵	裸婦	1966(昭和41) 6/11	鉛筆・クレヨン、紙	45.0×37.5
108	横山 津恵	裸婦群像	1969(昭和44)	鉛筆・パステル、紙	45.0×75.0
109	横山 津恵	裸婦	1971(昭和46) 10/23	鉛筆・パステル、紙	53.5×37.5
110	横山 津恵	裸婦	1974(昭和49) 12/25	鉛筆・パステル、紙	37.5×53.5
111	横山 津恵	裸婦	1974(昭和49) 12/22	鉛筆・パステル、紙	37.5×53.5
112	横山 津恵	白杵曼茶羅	1978(昭和53)	紙本着色／額装	174.0×219.0
113	横山 津恵	裸婦涅槃(らふねはん)	1978(昭和53)	鉛筆・パステル・水彩、紙	24.0×33.0
114	横山 津恵	落椿	1978(昭和53) 4/28	鉛筆・色鉛筆、紙	24.0×33.0
115	横山 津恵	沖繩の踊り子	1978(昭和53) 11/9	鉛筆・パステル・水彩、紙	33.0×24.0
116	横山 津恵	沖繩の踊り子	1978(昭和53)	鉛筆・色鉛筆、紙	33.0×24.0
117	横山 津恵	カルティエ	1980(昭和55) 12/31	鉛筆・色鉛筆、紙	45.0×37.5

No	作家名	作品名	制作年月日	材質・技法	寸法 (cm)
118	横山 津恵	燈燐ふたたびエスキース	—	鉛筆、紙	24.0×33.0
119	横山 津恵	燈燐ふたたびエスキース	—	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	24.0×33.0
120	横山 津恵	燈燐ふたたびエスキース	—	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	24.0×33.0
121	横山 津恵	チューリップ	1958(昭和33) 5/5	鉛筆・水彩、紙	45.0×75.0
122	横山 津恵	朴の花	1984(昭和59) 6/5	鉛筆・色鉛筆、紙	53.0×75.0
123	横山 津恵	牡丹	1984(昭和59) 6/2	鉛筆・色鉛筆、紙	53.0×75.0
124	横山 津恵	野ばら	1972(昭和47)	鉛筆・色鉛筆・水彩、紙	45.0×75.0
125	桜庭藤二郎	北海	1963(昭和38) 11/2	コンテ・水彩、紙	37.5×53.5
126	桜庭藤二郎	北海	1967(昭和42) 2/22	コンテ、紙	37.5×53.5
127	桜庭藤二郎	北海	1967(昭和42) 6/11	コンテ・水彩、紙	37.5×53.5
128	桜庭藤二郎	北海	1967(昭和42) 6/12	コンテ・水彩、紙	37.5×53.5

◇関連記事

毎日新聞	2/26
秋田魁新報	3/3、3/4、3/11
読売ミニコミ紙「おらほ」	3/11
湯沢市報	3/15(Vol. 239)
墨	1月号(232号)
教育あきた	1月号
美連教ニュース	2月号
せんだいタウン情報S-style	2月号
アンドナウ	3・4月号
rakra (ラ・クラ)	3・4月号

コレクション展

i. **A.R.A** (アート・リポート・アキタ) 2014コレクション展 第I期 穂庵VS廣業

会期：2014(平成26)年4月9日(水)～7月6日(日)

第1展示室(6階)：穂庵VS廣業

第2展示室(6階)：穂庵VS廣業

第3展示室(6階)：100号の力

担当：内田洗、鈴木京



第1展示室「穂庵VS廣業」

No.	作家名	作品名	年代	素材	サイズ cm	備考・出展
1	平福 穂庵	蘭亭曲水	1885 (明治18)	紙本着色14面	大168.8×104.8 中168.8×82.5 小168.8×64.5	寄託品
2	寺崎 廣業	春秋	1905 (明治38) か	紙本金地着色 6曲1双	各180.0×370.0	1905第6回異画会か
3	寺崎 廣業	瀟湘八景：洞庭秋月	1912 (大正元)	紙本着色	52.1×86.8	1912第6回文展
4	寺崎 廣業	瀟湘八景：瀟相夜雨	1912 (大正元)	紙本着色	52.1×86.8	1912第6回文展
5	寺崎 廣業	瀟湘八景：遠浦帰帆	1912 (大正元)	紙本着色	52.1×86.8	1912第6回文展
6	寺崎 廣業	遼東の月	1904 (明治37)	紙本着色	101.7×34.2	

第2展示室「穂庵VS廣業」

No.	作家名	作品名	年代	素材	サイズ cm	備考・出展
7	寺崎 廣業	王摩詰	1907 (明治40)	絹本着色	165.0×84.5	1907東京勸業博覧会
8	寺崎 廣業	杜甫	1918 (大正7)	絹本着色	210.8×100.7	1918第12回文展
9	平福 穂庵	乞食図	1880 (明治13) か	絹本墨画淡彩	151.8×72.5	1880第3回秋田勸業博覧会・1881龍池会か
10	平福 穂庵	乞食図	1880 (明治13) か	絹本墨画淡彩	166.2×84.1	1880第3回秋田勸業博覧会・1881龍池会か
11	平福 穂庵	乳虎	1890 (明治23)	絹本着色	82.4×159.5	1890第3回内国勸業博覧会か
12	平福 穂庵	乳虎	1890 (明治23)	絹本着色	66.9×128.2	
13	寺崎 廣業	天平美人	1906 (明治39)	絹本金地着色 2曲1双	各152.5×172.5	
14	平福 穂庵	羅漢尊者之図	1889 (明治22) 頃	絹本着色	120.8×57.5	
15	平福 穂庵	芝居絵	—	紙本着色1面	90.9×120.0	
16	平福 穂庵	蕭何追韓信図	1886 (明治19)	絹本着色	126.8×56.2	
17	寺崎 廣業	羅浮仙図	1913 (大正2)	絹本着色	226.0×56.5	1912第2回廣業作品展覧会
18	寺崎 廣業	小野小町	1899(明治32)頃	絹本着色	127.2×50.5	
19	寺崎 廣業	美人	—	絹本着色	98.0×37.0	

第3展示室「100号の力」

No.	作家名	作品名	年代	素材	サイズ cm	備考・出展
1	田宮 進	淡雪の残映	2002 (平成14)	油彩・キャンバス	130.0×162.0	2002第76回国画展 (遺作として)
2	由利 耶一	北のアトリエ	2006 (平成18)	油彩・キャンバス	130.0×162.1	

No.	作家名	作品名	年代	素材	サイズ cm	備考・出展
3	木村 榮治	黒い雨 I	1971 (昭和46)	油彩・キャンバス	162.7×131.8	1971第7回主体美術展、1972第15回安井賞展
4	木村 恭己	神にもなれず I	1991 (平成3)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	1991自由美術展
5	紺野 五郎	bye-bye	1981 (昭和56)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	1981第45回新制作協会展
6	斎藤 昇	囚われ人 I	1986 (昭和61)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	1987現代美術の状況展Ⅱ・招待出品
7	三浦 明範	朝の祭壇	1989 (平成元)	油彩・テンペラ・ キャンバス	162.3×130.3	1989日本の絵画 新世代1989展
8	石田 黙	化石	1978 (昭和53)	油彩・キャンバス	162.1×162.0	
9	佐々木良三	限定海域のものたち (寄託品)	1983 (昭和58)	油彩・キャンバス	162.0×162.0	1983第5回明日への 具象展・招待出品
10	加藤 貞子	石の雨が降る (寄託品)	1988 (昭和63)	油彩・キャンバス	162.0×162.0	1988第52回新制作展・アト リエオープン記念展
11	金子 義償	水景	1996 (平成8)	油彩・キャンバス	130.3×162.1	1996第28回改組日展・特選
12	伊藤 弥太	象潟の初夏	1969 (昭和44)	油彩・キャンバス	162.1×130.3	1969秋田県農業博覧会

◇関連記事

ii. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2014コレクション展
第Ⅱ期 恋する日本画

会期：2014(平成24)年7月9日(水)～ 10月1日(水)

第1展示室(6階)：恋する日本画

第2展示室(6階)：恋する日本画

第3展示室(6階)：肖像画との対話

担当：保泉 充



第1展示室 恋する日本画

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法(cm)
1	寺崎 廣業	長恨歌	1913(大正2)	絹本裏箔着色6曲1双	各171.0×373.5
2	寺崎 廣業	夜聴歌者	—	絹本裏箔着色6曲1双	各166.6×370.8
3	平福 百穂	法然上人	1922(大正11)	紙本墨画淡彩軸装	106.0×56.0
4	平福 百穂	神語	1918(大正7)	紙本墨画淡彩3幅対	各55.7×68.0
5	平福 穂庵	鶴ヶ丘静ノ舞	1883(明治16)	絹本着色軸装	39.5×58.0
6	山村 耕花	お七吉三	1910年代(大正初期)	絹本着色対幅	各126.0×42.0
7	鐙木 清方	紅萩	—	絹本着色軸装	123.2×35.8
8	鐙木 清方	秋の夜	1919(大正8)	絹本着色軸装	140.3×50.7
9	吉川 霊華	弁財天	1929(昭和4)	紙本墨画淡彩軸装	129.4×30.5

第2展示室 恋する日本画

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法(cm)
10	河津 胖子	夏の終わり	1997(平成9)	紙本着色額装	102.0×102.0
11	横山 津恵	湖の譚	1965(昭和40)	紙本着色額装	227.0×180.4

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
12	小田野直武	写生帖	1777(蓮葉之図のみ)	紙本着色	42.5×28.3
13	小田野直武	芍薬花籠図	—	絹本着色軸装	94.5×21.5
14	(伝)小田野直林	唐美人奏楽	—	紙本着色軸装	132.0×55.0
15	梶田 半古	孔雀図屏風	—	絹本金地着色屏風装6曲1双	各172.0×376.0
16	平福 百穂	寒竹双鶴	1927(昭和2)	絹本金地着色屏風装6曲1双	各166.2×362.2
17	玉村方久斗	玄関(仮題)	1931(昭和6)	紙本着色額装	66.0×66.0
18	玉村方久斗	庭先(仮題)	1931(昭和6)	紙本着色額装	66.0×66.0
19	玉村方久斗	書斎(仮題)	1931(昭和6)	紙本着色額装	65.9×65.8
20	町田 曲江	太子と王妃	1936(昭和11)	絹本着色額装	右55.0×43.0 左55.3×42.3
21	辻 九皐	高砂	1900(明治33)	絹本着色対幅	各127.0×56.0

第3展示室 肖像画との対話

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
1	小西正太郎	婦人像	—	油彩・板	33.0×24.0
2	小西正太郎	婦人像	1925(大正14)頃	油彩・キャンバス	73.0×60.0
3	金沢秀之助	海女	—	油彩・キャンバス	45.5×37.9
4	藤田 嗣治	オペラ座の夢	—	油彩・キャンバス	23.0×28.0
5	奈良清四郎	裸婦	1930(昭和5)	油彩・キャンバス	61.0×50.0
6	一木 弴	裸婦	—	油彩・キャンバス	65.0×53.0
7	大原 省三	座像	1952(昭和27)	油彩・キャンバス	130.5×64.8
8	水戸敬之助	室内	1965(昭和40)	油彩・キャンバス	112.1×145.5
9	秩父 和平	鏡の前の少女	1953(昭和28)	油彩・キャンバス	61.5×50.8
10	金子 義償	つかのまの休日	1988(昭和63)	油彩・キャンバス	130.3×162.1
11	伊勢 正義	冬	1937(昭和12)	油彩・キャンバス	162.0×130.0
12	藤井 勉	フリージア	1983(昭和58)	油彩・キャンバス	90.9×116.5
13	三浦 明範	BREAKFAST	1991(平成3)	テンペラ、油彩・キャンバス	194.0×162.0
14	佐藤 義雄	自画像	1935(昭和10)頃	油彩・キャンバス	41.0×31.8
15	高橋 功	自画像	1978(昭和53)	油彩・紙	70.0×50.0

◇関連記事

市報よこて 7/15 (No. 187)
 教育あきた 7月号
 月刊アンドナウ 7月号
 秋田魁新報 8/17

iii. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2014コレクション展 第Ⅲ期 ふるさと秋田・美の系譜

会期：2014(平成26)年10月4日(土)～2015(平成27)年1月12日(月・祝)

休館日2014(平成26)年12月29日(月)～31日(水)

第1展示室(6階)：後三年合戦絵詞の世界 (10月4日～11月3日)

秋田の工芸 (11月5日～1月12日)

第2展示室(6階)：秋田蘭画・秋田の日本画

第3展示室(6階)：秋田の洋画・書・版画

担当：奈良 香

Art Report Akita 2014 コレクション展 第Ⅲ期

ふるさと秋田・美の系譜

2014 10.4(土) 2015 1.12(月)

9:30～17:00 (観覧人数1名:30円)

秋田県立近代美術館6階展示室

観覧無料

10月4日(土)～11月3日(月・祝)

11月5日(水)～1月12日(月・祝)

10月4日(土)～11月3日(月・祝) 11月5日(水)～1月12日(月・祝)

10月4日(土)～11月3日(月・祝) 11月5日(水)～1月12日(月・祝)

10月4日(土)～11月3日(月・祝) 11月5日(水)～1月12日(月・祝)

国民文化祭あきた2014の開催と近代美術館の開館20周年を記念して企画した。国文祭期間中は、第1展示室を使用し、横手市と共催で「後三年合戦絵詞の世界」を開催した。第2展示室では「秋田蘭画」「秋田の日本画」、第3展示室では「秋田の洋画・書・版画」を展示。国文祭終了後は、第1展示室を「秋田の工芸」として、代表的な作品を紹介した。

第1展示室 秋田の工芸（後期：11月5日～1月12日に展示）

No	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
1	佐々木 英	蒔絵飾箱「萌春」	1977(昭52)	桐・彩切貝・研出蒔絵	11.0×22.0×高16.0
2	佐々木 英	蒔絵飾箱「海麗」	1974(昭49)	桐・玉虫貝・研出蒔絵	10.0×20.0×高13.0
3	佐々木 英	蒔絵箱「月歌」	1979(昭54)	桐・夜光切貝・研出蒔絵	10.0×20.0×高13.0
4	佐々木 英	蒔絵彩切貝水指「秋の日」	1978(昭53)	銅・キハダ・彩切貝	径15.5×高20.0
5	佐々木 英	筍蒔絵平棗	1982(昭57)	櫛・螺鈿・研出蒔絵	径7.8×高5.5
6	佐々木 英	刈田図蒔絵中次	1982(昭57)	桜・彩切貝・研出蒔絵	径6.6×高7.0
7	佐々木 英	彩切貝ぶどう文線文雪吹	1984(昭59)	桜・彩切貝	径7.3×高7.8
8	関谷 四郎	接合横線壺	1968(昭43)	接合・鍛金・鍍金・鉄・銅・金	径20.0×高20.0
9	関谷 四郎	金彩壺	1976(昭51)	鍛金・鍍金・銅・金	径17.0×高31.0
10	関谷 四郎	金彩花瓶	—	鍛金・鍍金・銅・金	径18.0×高25.0
11	関谷 四郎	鉄壺	1976(昭51)	鍛金・鍍金・鉄・金	径26.5×高26.5
12	関谷 四郎	黒銅金彩花瓶	1980(昭55)	鍛金・鍍金・黒銅・金	径20.5×高20.5
13	関谷 四郎	赤銅銀銅接合皿	1983(昭58)	接合・鍛金・鍍金・赤銅・銀・銅・金	径30.0×高7.0
14	関谷 四郎	銅鉄接合花瓶	1983(昭58)	接合・鍛金・鍍金・銅・鉄・金	27.3×27.3×高19.0
15	関谷 四郎	金彩壺	1983(昭58)	鍛金・鍍金・銅・金	径18.8×高25.0
16	関谷 四郎	壺	1984(昭59)	鍛金・鍍金・銀・金	径21.0×高35.0
17	関谷 四郎	銀打出水指	1984(昭59)	鍛金・鍍金・銀・金	径21.5×高12.0
18	関谷 四郎	銀野草文香炉	1985(昭60)	鍛金・彫金・鍍金・銀・金	径10.8×高12.0
19	関谷 四郎	銀打出釜	1985(昭60)	鍛金・鍍金・銀・金	径22.5×高18.5
20	関谷 四郎	花器(ばら文花器)	1985(昭60)	鍛金・鍍金・銅・金・漆	21.5×15.1×高29.5
21	平福 百穂	剣峯霜秋	1924(大13)	紙本墨画淡彩 軸装	46.3×53.3
22	平福 百穂	山水壺	1921(大10)	粘土(素焼き)・墨	径30.7×高33.3
23	古関 六平	恵存	1983(昭58)	ケミカルウッド・漆	46.0×46.0×高28.0
24	古関 六平	蒼穹への誘い'99	—	ケミカルウッド・夜光貝・白島貝	50.0×22.5×高45.0
25	古関 六平	散華聴来	1988(昭63)	ケミカルウッド・漆	33.0×22.0×高51.0

第2展示室 秋田蘭画・秋田の日本画

No	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
1	小田野直武	不忍池図【重文】	1770年代(安永年間)	絹本着色額装	98.5×132.5
※ 前期：10月4日～11月3日（後三年合戦絵詞の世界開催期間中）に展示					
1	小田野直武	岩に牡丹図	1770年代(安永年間)	絹本着色額装	48.3×72.7
※ 後期：11月5日～1月12日に展示					
2	小田野直武	鱒図	1770年代(安永年間)	紙本着色軸装	17.0×61.0
3	小田野直武	雷魚図	1770年代(安永年間)	紙本着色軸装	25.0×28.5
4	平福 穂庵	祐天上人霊夢	1889(明治22)	絹本着色軸装	123.0×53.0
5	寺崎 廣業	墨堤之雪	1893(明治26)	絹本着色軸装	65.6×110.4
6	平福 百穂	牛	1918(大正7)	絹本裏箔着色六曲一双	各168.5×373.8
7	福田豊四郎	夏郷	1934(昭和9)	紙本着色二曲一隻	218.8×178.6
8	高橋 萬年	刈り取り	—	紙本着色二曲一双	各168.8×170.2
9	横山 津恵	野	1976(昭和51)	紙本着色額装	164.1×209.5
10	柴田 安子	花鳥図【寄託品】	—	絹本着色軸装	46.5×51.1
11	桜庭藤二郎	山湖	1965(昭和40)	紙本着色額装	169.0×216.0

第3展示室 秋田の洋画・書・版画

No	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
12	小西正太郎	若い女	1925(昭和1)	油彩、キャンバス	100.0×80.9
13	伊藤 弥太	男鹿汐瀬崎	1967(昭和42)	油彩、キャンバス	97.0×162.1
14	金沢秀之助	肉屋の店【寄託品】	1952(昭和27)	油彩、キャンバス	162.0×130.3
15	浜松小源太	作品	—	油彩、キャンバス	60.6×80.3
16	田口 省吾	街の音楽	1931(昭和6)	油彩、キャンバス	112.1×145.5
17	伊勢 正義	異邦人	1972(昭和47)	油彩、キャンバス	185.0×251.0
18	紺野 五郎	いくつかの出会い	1982(昭和57)	油彩、キャンバス	162.1×260.6
19	佐々木良三	漂うものたち	1984(昭和59)	油彩、キャンバス	162.0×162.0
20	赤星 藍城	寧静致遠	—	墨、紙	94.0×101.5
21	山口 蘭溪	龍遊鳳集	—	墨、紙	45.5×131.5
22	松井 如流	古	1968(昭和43)	墨、紙	138.0×138.0
23	大井 錦亭	睦鄰	2008(平成20)	墨、紙	129.0×68.0
24	勝平 得之	単版米作四題・馬耕(春)	1954(昭和29)	木版、紙	27.1×66.0
25	勝平 得之	単版米作四題・植乙女(夏)	1951(昭和26)	木版、紙	27.1×66.0
26	勝平 得之	単版米作四題・稲刈り(秋)	1951(昭和26)	木版、紙	27.1×66.0
27	勝平 得之	単版米作四題・そりひき(冬)	1954(昭和29)	木版、紙	27.1×66.0

◇関連記事

教育あきた	9月号
月刊アンドナウ	10月号、11月号
せんだいタウン情報S-style	10月号、11月号、12月号
あっぷる	11月号
秋田魁新報	12/14

第29回国民文化祭・あきた2014

「後三年合戦絵詞の世界」展 ～絵詞に見る「後三年合戦」横手から平泉へ～

会期：2014(平成26)年10月4日(土)～11月3日(月・祝)
 主催：横手市、秋田県立近代美術館
 第1展示室(6階)：後三年合戦絵詞の世界

横手市と共催で、国民文化祭を記念して開催した。東京国立博物館より重要文化財の《後三年合戦絵詞(上・中巻)》をお借りし、県指定文化財の戎谷南山筆《後三年合戦絵詞(下巻)》と併せて展示した。美術・歴史ファンの方、横手市民の方が大勢ご来館され、盛況のうちに終えることができた。



No.	作家名	作品名	制作年	素材	所蔵	寸法 (cm)	備考
1	飛騨守惟久	紙本著色後三年合戦絵詞 上巻	1347年	紙本着色	東京国立博物館蔵	45.7×1957.4	国指定重要文化財
2	飛騨守惟久	紙本著色後三年合戦絵詞 中巻	1347年	紙本着色	東京国立博物館蔵	45.7×1838.0	国指定重要文化財
3	戎谷 南山	奥州後三年合戦絵詞 下巻	昭和13年頃		金沢八幡宮所蔵	46.8×1538.0	横手市指定文化財
4	作者不明	桂徳寺宝冠阿弥陀如来坐像	平安時代後期	銅造	桂徳寺所蔵	H25×42×24 (台座含む)	横手市指定文化財
5	作者不明	木造阿弥陀如来坐像	平安時代末期	木造	桂徳寺所蔵	H113×62×52 (台座含む)	秋田県指定文化財

No.	作品名	銘	時代	刃長	備考
6	刀	無銘	鎌倉時代後期	2尺3寸5分(71.2cm)	重要刀剣
7	薙刀	肥前国住人忠吉作/元和五年二月吉日	江戸時代初期	1尺5寸9分(48.2cm)	重要刀剣
8	太刀	影政	鎌倉時代末期	2尺3寸8分(72.1cm)	重要刀剣
9	太刀	備州 長船 師 光/明德三年六月日	南北朝時代末期	2尺1寸2分(64.2cm)	
10	太刀	長光	鎌倉時代末期	2尺5寸2分(76.4cm)	重要刀剣
11	太刀	宝寿	鎌倉時代後期	2尺8寸7分(87.0cm)	

◇関連記事

月刊アンドナウ 8月号
 どあっぷ! 8月号
 市報よこて 10/1号、10/15号、11/1号、11/15号

iv. **A. R. A** (アート・リポート・アキタ) 2014コレクション展 第IV期 没後20年 桜庭藤二郎

会期：2015(平成27)年1月23日(金)～4月5日(日)

第1展示室(6階)：没後20年 桜庭藤二郎

第2展示室(6階)：日本画セレクション

第2展示室(6階)：ひびきあう 色・形

担当：藤井正輝・西野美佳



第1展示室「没後20年 桜庭藤二郎」

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
1	桜庭藤二郎	凍河に春が	—	紙本着色額装	116.7 × 90.9
2	桜庭藤二郎	北海	1964(昭和39)	紙本着色額装	176.0 × 212.2
3	桜庭藤二郎	北海(*旧「男鹿」)	1967(昭和42)	紙本着色額装	175.4 × 221.4
4	桜庭藤二郎	題不詳(仮題:風景)(寄託)	—	紙本着色額装	42.2 × 51.3
5	桜庭藤二郎	阿修羅遅春	1978(昭和53)	紙本着色額装	178.0 × 224.5
6	桜庭藤二郎	奥入瀬遅春	1980(昭和55)	紙本着色額装	173.0 × 216.0
7	桜庭藤二郎	遅春	1976(昭和51)	紙本着色額装	226.5 × 182.0
8	桜庭藤二郎	春浅し	1979(昭和54)	紙本着色額装	219.0 × 173.5
9	桜庭藤二郎	山河	1983(昭和58)	紙本着色額装	164.3 × 208.8
10	桜庭藤二郎	山湖早春	1984(昭和59)	紙本着色額装	165.2 × 209.5

第2展示室「日本画セレクション」

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法(cm)
11	館岡 栗山	なまはげ(寄託)	1964(昭和39)以前	紙本着色額装	151.0 × 207.0
12	横山 津恵	山のマロニエ	1975(昭和50)	紙本着色額装	218.8 × 172.7
13	山口 静恵	さきもり	—	紙本着色額装	227.3 × 181.8
14	堀川達三郎	暮彩	1987(昭和62)	キャンバス着色額装	175.1 × 221.2
15	佐竹 曙山	松に唐鳥(寄託)	—	絹本着色軸装	173.0 × 58.0
16	佐々木原善	花鳥	—	紙本着色軸装	129.0 × 54.7
17	戸村後草園	花鳥	1827(文政10)	紙本墨画淡彩軸装	121.0 × 46.8

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法 (cm)
18	平福 穂庵	嵐山	1870(明治 3)	紙本着色襖6面	各167.6 × 82.1
19	寺崎 廣業	山谷冬里図	1917(大正 6)	紙本墨画6曲1双	各151.5 × 352.0
20	平福 百穂	鸞鳥	—	絹本墨画淡彩軸装	44.5 × 58.5
21	平福 百穂	梅にうそ鳥	—	紙本墨画淡彩軸装	49.0 × 57.3
22	平福 百穂	春山	1933(昭和 8)	紙本墨画淡彩軸装	91.0 × 104.0

第3展示室「ひびき合う 色・形」

No.	作家名	作品名	制作年	材質	寸法 (cm)
23	伊藤 博次	うみとすなと	1964(昭和39)	キャンバス・油彩	97.0 × 130.3
24	高橋甲子男	SUN-C	1968(昭和43)	キャンバス・油彩	130.0 × 162.0
25	河村千代三	風の軌跡	1961(昭和36)	キャンバス・油彩	101.5 × 130.5
26	田宮 進	追想の断片	1989(平成元)	キャンバス・油彩	130.3 × 162.3
27	木村 榮治	漂民	1967(昭和42)	キャンバス・油彩	130.5 × 97.0
28	伊藤 康夫	逃荒の部落Ⅲ	1978(昭和53)	キャンバス・油彩	193.9 × 162.1
29	紺野 五郎	留守家族—発車時刻	1975(昭和50)	キャンバス・油彩	193.9 × 130.3
30	大塚 博	突堤にて	1971(昭和46)	キャンバス・油彩	181.8 × 227.3
31	佐々木健治	rhizome-no. 1-1987	1987(昭和62)	キャンバス・アクリル	181.5 × 227.0
32	池内 茂吉	白い空間	1983(昭和58)	キャンバス・油彩	162.1 × 130.3
33	馬場 彬	有限的眺望A	1983(昭和58)	キャンバス・油彩	130.3 × 162.0
34	西村 廣恵	虚空無限	2001(平成13)	ねずこ・タモ	175.0×165.0×115.0

◇関連記事

市報よこて	1/15 (No. 223)
rakra (ラ・クラ)	1・2月号
読売ミニコミ紙「おらほ」	3/11
NHKニュース645	3/28

教育普及事業

誰もが気軽に利用でき、美術への理解を深めることができる親しみやすい美術館を目指して、講演会や美術館教室、美術館講座等を開催している。また、美術館事業の広報活動を行うとともに、ハイビジョンギャラリーでの郷土作家を扱った美術番組等の上映、県内の美術情報や美術館に関する図書資料の提供等、美術情報センターとしての役割を果たす多面的な活動も行っている。さらに「あきたセカンドスクール推進事業」における、美術館を第二の学校とした授業の一環として、学校の学習活動を行っている。なお、県内の遠方地域に対しては、来館が困難な地域の学校を会場とした「出前美術館」、県立図書館を会場とした「ネットワーク事業」を実践している。このほか、親子で楽しく過ごせるキッズルームの開設や、団体鑑賞者に対する作品解説、美術館ボランティアによる美術館案内も実施している。

美術館教室

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	工芸教室・オリジナル土鈴づくり	5月31日(土) 7月5日(土)	中学生以上 一般15名	樋渡徹(中山人形店当主)	全2日	15名	西野 藤井
II	アクリル画教室・静物を描く	9月27日(土) 10月4日(土) 10月5日(日)	中学生以上 一般15名	大須賀勉(画家・第一美術協会会員)	全3日	14名	木村 檜尾

みんなの教室

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	木のクラフト教室「いろんな木でつくる！アートな小箱!!」	8月3日(日)	小学生以上 一般15名	木村雅洋(当館学芸員)	全1日	17名	木村 藤井
II	フェルトでつくるあかりっこ	11月9日(日)	小学生以上 一般10名	西野美佳(当館学芸員)	全1日	8名	西野 檜尾
III	木材によるオブジェづくり	12月7日(日)	小学生以上 一般15名	藤井正輝(当館学芸員)	全1日	7名	藤井 木村

展覧会にちなんだワークショップ

No.	内容	期日	対象・定員	講師	日数	参加者	担当
I	中村征夫写真展「みんなでつくる！おさかなワールド!!」	5月11日(日)	幼児～一般 各回50名	木村雅洋(当館学芸員)	1時間 ×2	55名	木村/檜尾 西野/藤井
II	大原美術館展1「スイーツ・で・ハッピー・アニバーサリー」	8月9日(土)	小学生以上 一般20名	渡辺おさむ(大原美術館 展出展アーティスト)	110分 ×2	30名	奈良/西野 檜尾/鈴木
III	大原美術館展2「楽しくはじめる油彩画教室」	9月6日(土) 9月7日(日)	中学生以上 一般15名	西野美佳(当館学芸員)	全2日	15名	西野/藤井
IV	猫まみれ展「ねこ de 版画」	10月19日(日)	小学生以上 一般20名	西野美佳(当館学芸員)	全1日	13名	西野/鈴木
V	生誕110年福田豊四郎展「日本画でファンタジックな冬の絵を描こう」	12月13日(土) 12月14日(日)	中学生以上 一般15名	保泉充(当館学芸員)	全2日	13名	保泉/木村
VI	日々の写真展「水彩画を楽しもう」	3月22日(日)	中学生以上 一般15名	奈良香(当館学芸員)	全1日	15名	奈良/保泉 鈴木

※ この他に「大原美術館展」関連イベント「私の大原美術館」絵画作品募集に63名の応募が、「猫まみれ展」関連イベント「猫作品コンテスト みんなで猫まみれ」に136名の作品応募があった。

美術館教室

I. 工芸教室・オリジナル土鈴づくり

中山人形店5代目当主である樋渡徹氏を講師にお招きし、信楽粘土でオリジナルな土鈴づくりを行った。中山人形は、干支をかたどった土鈴が年賀切手のデザインに採用されるなど、秋田が誇る民芸品の一つである。今回の教室は、郷土玩具である土人形への関心を高め、その素朴な美しさ・よさを味わうとともに、焼き物づくりの基礎的な表現技術の向上を図る機会とすることを目的として行ったものである。美術館に窯がないため、乾燥と窯焼きは樋渡氏の自宅工房で行っていただいた。土鈴のデザインから成形、絵付けまで、講師の丁寧な指導の下、参加者全員が満足のいく作品をつくることができた。



II. アクリル画教室・静物を描く

第一美術協会会員の大須賀勉氏を講師にお招きして、当館では初めてのアクリル画教室を開催した。F3サイズのパネルにキャンバスを貼りモデリングペーストで下地を作って、その上に花などの静物を描いていった。水性で重ね塗りのできるアクリル絵の具は便利な反面、乾きが早く微妙な階調の表現が難しいという特徴がある。今回は大須賀氏が制作に用いている技法を使い、この特徴を克服しつつアクリル画をもっと手軽に描いてみようという内容だった。参加者は初めて触れる制作技法に目を見張りつつやる気を十分に喚起されたようで、二日間の制作で丁寧に描き込んだ作品がたくさんできあがった。画材の特徴に合わせた描き方は制作の基本だが、もっと表現の可能性を広げる今回のような試みも参加者に受け入れられたようで、嬉しく思う。今後とも様々な検討を重ねてゆきたい。



みんなの教室

I. 木のクラフト教室

「いろいろな木でつくる！アートな小箱！！」

いろいろな種類の木を加工し、蓋の開閉に小さく強力なネオジム磁石を用いた小箱を制作した。蓋、中子、底と同じ形を3つ切り出す必要があったため、時間と整形の手間がかかってしまったが、手に収まる大きさながらも量感ある小箱の形状や象眼で模様を表した素朴な表現など、出来上がった作品に満足している参加者も多かったようだ。制作過程を事前にマニュアル化してスムーズに進行できるように配慮したが、今回の内容は小学校中学年以下の児童には少々難しかったのではと反省している。もっと子供たちの発想を自由に楽しく形にして、出来上がりに満足してもらえるような内容を精査してゆきたい。



Ⅱ. フェルトでつくるあかりっこ

羊毛フェルトを用いて、秋の季節にぴったりのあかりづくりを行った。制作工程が複雑で根気を要する作業もあったが、撮影室でのあかりの鑑賞、羊毛の美しい色合いやあたたかな感触に創作意欲を刺激され、参加者全員が最後まで高い意欲をもって取り組むことができた。特に大変だったのは、ライトを入れるための空洞ができるよう、厚さ1センチメートルの発砲スチロール板（デザインに合わせて切り取ったもの）に薄く広げたフェルトを何層にも巻き付けていく作業であった。参加者は自分のデザインに沿うよう色の重ね方を工夫しながら発砲スチロール板が見えなくなるまでフェルトを巻き付けていた。その甲斐があって、予想以上にしっかりとした形のシェードをつくることができ、参加者全員が満足する作品とすることができた。



Ⅲ. 木材によるオブジェづくり

近年この時期の教室はクリスマスにちなんだものが続いていた。今年度は参加者の発想の幅を広げようと、テーマをクリスマスから離し、「木材によるオブジェづくり」として開催した。また、参加対象が小学生以上一般ということで、低学年児もいることを考慮し、切断やヤスリがけ等の加工に時間と労力がかかりすぎないようにするため、材料をあらかじめ色や形ごとに分けたり、適度な大きさや大まかな形に切断したりして準備することとした。同時に、加工した木材だけでなく、天然の木材(桜の枝)も用意した。

実際に「材料が様々な形に切られていたので、今回はとてもやりやすかった。糸ノコだと作業が大変だったので、材料からイメージするのもいいと感じました。」という受講者の感想もいただいた。冬場の開催及び参加者の年齢層だけではなく、遠方からの参加もあったことを思えば、余裕のある時間に終了することができた今回の材料準備の仕方は有効であったと思われる。



展覧会にちなんだワークショップ

Ⅰ. 中村征夫写真展ワークショップ

「みんなでつくる！おさかなワールド!!」

中村征夫写真展の開催にあわせて、当館の5階中央ホールを会場に午前・午後2回に分けて、自由に参加できる多人数型のお絵かきワークショップを開催した。各回の参加者は50名まで、中村征夫展にちなみ、各自の好きな「魚」を大きな紙にクレパスで描いてゆく。対象は幼児から一般までなので、親子連れで楽しく制作する参加者が多かった。出来あがった作品は280×60cmのパナーを6本並べた海の背景に貼り付け、展覧会の終了まで、中央ホールのバルコニーに展示した。



Ⅱ. 大原美術館展ワークショップ1 「スイーツ・で・ハッピー・アニバーサリー」

大原美術館展出展作家の渡辺おさむさんを講師にお迎えして開催した。ワークショップとサイン会を午前・午後の2部制にし、各回定員25名で実施した。数名の直前キャンセルが出たものの、キャンセル待ちの方がいたため、どちらもほぼ定員通りで実施することができた。会場を中央ホールに設定したため、来場者の方にも雰囲気味わっていただくことができた。活動の難易度もちょうど良く、子どもから大人まで楽しむことができた。会期中、活動中の様子をパネルとデジタルフォトフレームで中央ホールに掲示した。



Ⅲ. 大原美術館展ワークショップ2 「楽しくはじめる油彩画教室」

大原美術館展出展作品である油彩画への理解を深めることを目的として行ったワークショップである。「短時間で」「楽しく」油彩画に親しむことが出来るよう、油絵の具だけではなくアクリル絵の具も併用して制作を行った。1日目の午前中は、モチーフ（果物や花瓶など）と配置の決定、大まかな形のスケッチを行った。午後からはアクリル絵の具で基調色を着彩し、大まかな明暗をつかみながら制作した。2日目は、さらにモチーフをよく観察し、油絵の具で明暗を描き込んだ後、全体のバランスをみながら仕上げを行った。キャンバスの大きさはF3号と小さめであったが、タッチを生かした重厚感ある画肌からは、迫力が感じられ、参加者全員が満足のいく制作となった。



Ⅳ. 猫まみれ展ワークショップ「ねこ de 版画」

猫まみれ展付帯事業としてワークショップを開催した。版画作品を多く展示した本展覧会にちなみ、猫を主題とするスチレン版画を制作するというものである。対象は小学生から一般まで幅広く募集し、版材には子どもの手でも彫りやすいスチレンボードを使用、彫り進みの技法で制作した。1枚の版を洗浄しながら3つの色違いの作品を制作することを目標にワークショップ開始。参加者は色の重なりを想像したり、彫りの深さを調節したりしながら、思い思いの猫を表現していた。参加人数は13人と少なめだったが、美術館の参加型教室を初めて利用する方も多く、後にはその参加者が美術館主催の他の教室にも参加するようにもなった。今後の参加者層の開拓にもつながったと考える。



V. 生誕110年福田豊四郎展ワークショップ 「日本画でファンタジックな冬の絵を描こう」

「生誕110年福田豊四郎展」の開催に因んで、日本画のワークショップを開いた。今回は、豊四郎の作品にも見られる、雪景色を背景とした幻想的な作品を描くこととした。1日目の始めに展示室内に飾られた福田豊四郎の作品を鑑賞した後、各自が持参した写真などを使ってアイディアスケッチを描いた。短時間の制作のため、木板の上にアクリル絵の具で下塗りをした後、その上に雪景色と宙に浮く人物や動物などを構成した。最後に、画面に統一感を与えるため、また日本画特有の材料に触れることを目的に画面全面を箔で覆った。2日目は、画面を覆った箔を紙やすりで削り、下塗りを適度に出してから、岩絵の具で着色して仕上げた。老若男女が顔を揃えた今回のワークショップでは、初めて触れる日本画の材料に苦戦しながらも、参加者の皆さんの個性溢れる作品が完成した。



VI. 日々の写生展—画家たちの生きた時代— ワークショップ「水彩画を楽しもう」

企画展「日々の写生 画家たちの生きた時代」にちなんで水彩画のワークショップを行った。制作に先立ち、5階展示室で画家たちの作品をじっくりと鑑賞。モチーフの選び方や構図の取り方、配色の工夫などについて話し合った。その後、多くの参加者が苦手意識を持っていた透明水彩の扱い方について基礎的なレクチャーを行い、練習を行った。

午後からは、2時間半ほどかけて八ツ切り大の作品を制作した。季節の野菜、果物、花の中からモチーフを選び、鉛筆でスケッチを行った後、彩色。完成後はマットに入れ、講評会を行った。使用した水彩紙（ヴィフアール）の使用感が好評で「水彩画に対する苦手意識を払拭することができた」という感想が多く寄せられた。



ミュージアムコンサート

○ 「サクソス四重奏」コンサート

日 時 2014年5月18日(日)
1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分
場 所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出 演 秋田吹奏楽団サクソフーンカルテット
河道麻美子 (ソプラノサクソ)
松橋由美子 (アルトサクソ)
下田緑 (テナーサクソ)
半田広幸 (バリトンサクソ)

演奏曲目 Kristen Anderson-Lopez & Robert Lopez作詞作曲「Let it go」
宮沢和史作曲「風になりたい」
魔女の宅急便より 久石譲作曲「海に見える街」
George Gershwin作曲「I Got Rhythm」
本居長世作・編曲「通りゃんせ」ほか
観覧者数 158人



○ 「マンドリンと音楽仲間たち」コンサート

日 時 2014年6月22日(日)
1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分
場 所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出 演 平丈恵 (マンドリン)
神原順一 (ギター)
斎藤洋 (ピアノ)

演奏曲目 成田為三作曲「浜辺の歌」
普久原恒夫作曲 沖縄民謡「芭蕉布」
弘田龍太郎作曲「浜千鳥」
Astor Piazzolla作曲「Libertango」
作曲者不明 沖縄民謡「谷茶前の浜」ほか
観覧者数 182人



○ 「トリオ・ドルチェ」コンサート

日 時 2014年7月27日(日)
1回目…午後1時30分～午後2時10分
2回目…午後3時00分～午後3時40分
場 所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出 演 北嶋奏子 (ヴァイオリン)
吉田妃呂子 (フルート)
佐々木久美子 (ピアノ)

演奏曲目 W. A. Mozart作曲「Divertimenti k. 136」
J. E. F. Massenet作曲「Méditation (Thaïs)」
P. I. Tchaikovsky作曲「The Nutcracker」より「花のワルツ」
C. F. Gounod作曲「Ave Maria」
A. L. Dvořák作曲「Humoresques」ほか
観覧者数 244人



○ 「ブリッジーズ」 ジャズコンサート

日時 2014年10月18日(土)
第1部…午前11時00分～午前11時40分
第2部…午後1時30分～午後2時10分
場所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出演 ブリッジーズ
YUKA (ヴォーカル)
伊藤ツト虫 (ピアノ)
ほさかかつを (ベース)

YUKI MORITOKI (ドラム)

演奏曲目 Bart Howard作詞・作曲「Fly me to the moon」
Sammy Cahn作詞・Axel Stordahl & Paul Weston作曲「Day by day」
Redd Stewart作詞・Pee Wee King作曲「Tennessee Waltz」
D. H. Henley & G. L. Frey作曲「Desperado」
J. Rodrigo原曲「Follow Me」ほか

観覧者数 200人



○ 「横手市立横手南小学校合唱部による冬のコンサート」

日時 2015年2月8日(日) 午後1時30分～午後2時
場所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出演 横手市立横手南小学校合唱部4・5・6年生
演奏曲目 Kristen Anderson-Lopez & Robert Lopez作詞作曲
「Let it go」
中川梨枝子作詞・村松崇継作曲「ゆうき」
ミマス作詞・作曲「COSMOS」
花岡恵作詞・橋本祥路作曲「小さなルネサンス」ほか

観覧者数 79人



○ 第16回あきたロシア音楽祭

「浅野未希・斎藤洋 デュオ・リサイタル」

日時 2015年2月15日(日) 午後1時～午後2時10分
場所 秋田県立近代美術館5階中央ホール
出演 浅野未希(ヴァイオリン)
斎藤洋(ピアノ)
演奏曲目 C. L. S. Chaminade(F. Kreisler編曲)「Sérénade espagnole」
M. M. Ponce(J. Heifetz編曲)「Estrellita(小さな星)」
Gabriel Faure作曲「Berceuse(子守歌), Op. 16」
作曲者不明「Londonderry Air」
熊本民謡(王建中編曲)「五木の子守歌」ほか

観覧者数 210人



美術館講座・美術講演

美術の鑑賞と理解を深めるために、河野元昭名誉館長が美術館講座として「江戸時代の美術・中期」を7回実施した。そのうち1回は、「大原美術館展」の開催にちなみ特別講演を実施した。

また、秋田市の秋田県生涯学習センターを会場に、河野名誉館長と当館学芸主事3名で講座を3回実施した。詳細は次のとおりである。

◇美術館講座「名誉館長講座」－江戸時代の美術・中期－

講師：河野元昭名誉館長

全7回、登録受講者数 95名、延べ受講者数 453名（6階研修室）

- ① 5月10日（土） 池大雅
- ② 7月 5日（土） 与謝蕪村
- ③ 9月 6日（土） （特別編）大原美術館コレクション
日本近代洋画の魅力
- ④ 10月 4日（土） 秋田蘭画
- ⑤ 11月 8日（土） 伊藤若冲
- ⑥ 1月10日（土） 円山応挙
- ⑦ 2月 7日（土） 喜多川歌麿

◇秋田県立大学開講講座 秋田の歩き方入門

受講者数 76名（会場：秋田県立大学秋田キャンパス）

6月27日（金） 「秋田の美術」

講師：保泉充（秋田県立近代美術館主任学芸主事）

◇県生涯学習センター（美の国れんけいカレッジ）

明快！Artゼミ 「江戸～昭和期の日本画を観る」

全3回、延べ受講者数 172名（会場：秋田県生涯学習センター）

- ① 7月 4日（金） 「光琳の美人図」

講師：河野元昭（秋田県立近代美術館名誉館長、東京大学名誉教授）

- ② 8月 1日（金） 「平福穂庵 幕末～明治のかがやき」

講師：鈴木京（秋田県立近代美術館学芸主事）

- ③ 9月12日（金） 「福田豊四郎 わがうたはふるさとのうた」

講師：保泉充（秋田県立近代美術館主任学芸主事）

● 先生のための美術館講座「美術館と学校との連携」

開催日：7月20日（日）

会場：秋田県立近代美術館6階研修室、1階実習室

受講者：20名（美術館職員含む）

講師：柳沢秀行氏（大原美術館学芸課長）

子どもたちの豊かな感性、人間性育成のための美術館と学校との連携について考えることを目的として、今年初めて開講した講座である。県内の小・中・高等学校、特別支援学校の他、指導主事の参加があった。午前中は、教育普及の先駆的な取組をしている大原美術館の学芸課長である柳沢秀行氏を講師に「大原美術館の社会連携活動 学童期の観客を主に」についての講話を、午後はキンビ・アートカードを使った演習を行った。美術館で行う体験活動や、学校でアートカードを用いた活動などのよさについて演習を通して実感していただくことができた。



出前美術館

出前美術館～ARTが学校にやってきた～

会 期：2014(平成26)年9月16日(火)～9月21日(日)

主 催：秋田県立近代美術館

共 催：八峰町教育委員会

会 場：八峰町立水沢小学校

担 当：三浦直、檜尾康子、藤井正輝、西野美佳

作品数：45点（日本画5、洋画12、版画14、工芸3、
書道2、彫刻6、スケッチ4）

入場者（児童・生徒・教員・一般）：816人（6日間）

芸術作品の鑑賞体験がどこの学校でもできるようにと、来館が難しい地域の学校にこちらから出向いて実施している展覧会である。10年目を迎えた今年度は、9月16日から21日までの6日間にわたり八峰町立水沢小学校で実施した。児童が掲げた「ちびっ子お・も・て・な・し美術館」というテーマのもと、ミニコンサートや「ちびっ子学芸員」などで来客をもてなした。今年度は、出前美術館の初日にちびっ子学芸員の児童に、絵の具や素材等について説明、体験する時間を設けることができ、作品に対する興味関心や理解が深まったように思う。ちびっ子学芸員として4～6年生の児童が交替しながら来客の対応をしてくれた。近隣の学校や地域住民、保護者など多数訪れ、展覧会を楽しんでくれた。特に近隣の老人福祉施設の方々が多数訪れ、展覧会を楽しんでくれたのが印象に残った。（6日間：816人）



No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
1	小野崎大凌	秋草小禽	—	絹本着色軸装	106.5×35.5
2	福田豊四郎	愛	1952(昭和27)	紙本着色	65.0×91.2
3	福田豊四郎	氷原	1958(昭和33)	紙本着色	65.0×90.0
4	横山 津恵	風の声	1988(昭和63)	紙本着色	91.0×60.6
5	横山 津恵	花籠	1990(平成2)	紙本着色	88.5×102.5
6	奈良 裕功	シオカラトンボ (塩辛蜻蛉)	1920(大正9)	紙本墨画着色	24.2×32.7
7	奈良 裕功	トラフズク (虎斑木菟)	1932(昭和7)	紙本墨画着色	33.7×24.6
8	奈良 裕功	クビキリギス (首蝨斯)	1934(昭和9)	紙本墨画着色	28.2×40.1
9	奈良 裕功	ヤマメ (山女魚)	1935(昭和10)	鉛筆・顔彩/紙	36.5×27.0
10	伊藤 博次	晩夏 (雄物川)	1978(昭和53)	油彩/キャンバス	89.4×130.3
11	伊藤 康夫	ARCADIA (鳩を追う)	1992(平成4)	油彩/キャンバス	193.0×162.0
12	伊藤 弥太	象潟の初夏	1969(昭和44)	油彩/キャンバス	130.3×162.1
13	内田 慎蔵	枯れ葉一葉	1975(昭和50)	油彩/キャンバス	90.7×116.7
14	大原 省三	画室にて	1959(昭和34)	油彩/キャンバス	145.0×89.8
15	金子 義償	水景	1996(平成8)	油彩/キャンバス	130.3×162.1
16	紺野 五郎	bye-bye	1981(昭和56)	油彩/キャンバス	162.1×130.3
17	齊藤 寅彦	時の跡 (1)	1983(昭和58)	油彩/キャンバス	116.7×90.9
18	佐々木良三	痕跡 A	1980(昭和55)	油彩/キャンバス	193.9×162.1
19	渋谷 重弘	野を盛る	1995(平成7)	油彩・銅箔/キャンバス	72.8×91.0
20	三浦 明範	朝の祭壇	1989(平成1)	テンペラ・油彩/キャンバス	162.3×130.3
21	宮腰喜久治	まつりの日	1988(昭和63)	油彩/キャンバス	130.3×162.1
22	勝平 得之	七夕祭 (能代)	1956(昭和31)	木版/紙	39.2×135.0

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
23	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・わら打	1949(昭和24)	木版/紙	24.9×21.8
24	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・そりひき	1950(昭和25)	木版/紙	24.9×21.8
25	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・堆肥	1949(昭和24)	木版/紙	24.9×21.8
26	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・種まき	1949(昭和24)	木版/紙	24.9×21.8
27	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・早乙女	1950(昭和25)	木版/紙	24.9×21.8
28	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・除草	1949(昭和24)	木版/紙	24.9×21.8
29	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・水車	1950(昭和25)	木版/紙	24.9×21.8
30	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・雀追い	1951(昭和26)	木版/紙	24.9×21.8
31	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・稲刈り	1951(昭和26)	木版/紙	24.9×21.8
32	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・穂によ	1949(昭和24)	木版/紙	24.9×21.8
33	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・大根干し	1950(昭和25)	木版/紙	24.9×21.8
34	勝平 得之	農民風俗十二ヶ月・供米	1951(昭和26)	木版/紙	24.9×21.8
35	関谷 四郎	赤銅銀銅接合皿	1983(昭和58)	接合・鍛金・赤銅・銀・銅・鍍金	高7.0×30.0×30.0
36	関谷 四郎	壺	1984(昭和59)	鍛金・鍍金・銀・金	径21.0×高35.0
37	佐々木 英	蒔絵箱「月歌」	1979(昭和54)	桐・夜光切貝・研出蒔絵	高13.0×10.0×20.0
38	松井 如流	究	1974(昭和49)	墨/紙	97.0×91.0
39	松井 如流	光	—	墨/紙	138.0×69.0
40	高田 博厚	マハトマ・ガンジ 1	1960(昭和35)	ブロンズ	26.5×23.5×23.5
41	高田 博厚	エチュード 1	1972(昭和47)	ブロンズ	12.0×31.0×14.0
42	舟越 保武	ANN	1983(昭和58)	ブロンズ	32.0×19.0×25.0
43	佐藤 忠良	常磐の大工	1956(昭和31)	ブロンズ	22.5×16.0×24.0
44	朝倉 響子	チナ	1991(平成3)	ブロンズ	51.0×18.0×18.0
45	野口 裕史	風韻	2004(平成16)	銅	60.0×160.0×76.0

◇関連記事

北羽新報

9/18

出前美術展～ARTがエナジウムパークにやってきた～

会 期：2014(平成26)年8月9日(土)～8月17日(日)

主 催：東北電力(株) 能代エナジウムパーク

秋田県立近代美術館

会 場：能代エナジウムパーク カルチャーホール

担 当：三浦直、檉尾康子

作品数：40点(勝平得之の版画作品)

入場者(一般)：3,591人



勝平得之の版画作品40点を展示した。お盆の時期で訪れる人も多く、能代七夕の作品を中心に鑑賞する様子が見られた。また、エナジウムパーク職員がクイズを作成し、親子連れで展覧会を楽しめるような工夫をしてくれた。また、出前美術展では初めてのギャラリートークを実施した(藤井正輝学芸主事：8月10日)。

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
1	勝平得之	単版米作四題・馬耕(春)	1954(昭和29)	紙・木版	27.1×66.0
2	勝平得之	単版米作四題・植乙女(夏)	1951(昭和26)	紙・木版	27.1×66.0
3	勝平得之	単版米作四題・稲刈り(秋)	1951(昭和26)	紙・木版	27.1×66.0
4	勝平得之	単版米作四題・そりひき(冬)	1954(昭和29)	紙・木版	27.1×66.0

No.	作家名	作品名	制作年	素材	寸法 (cm)
5	勝平得之	七夕祭 (能代)	1956(昭和31)	紙・木版	39.2×135.0
6	勝平得之	八郎潟冬の漁場	1960(昭和35)	紙・木版	26.2×65.2
7	勝平得之	秋田風俗十題・いろり	1939(昭和14)	紙・木版	29.0×40.4
8	勝平得之	秋田風俗十題・かまど	1940(昭和15)	紙・木版	29.0×40.4
9	勝平得之	秋田風俗十題・うまや	1940(昭和15)	紙・木版	29.0×40.4
10	勝平得之	秋田風俗十題・ドツタ	1940(昭和15)	紙・木版	29.0×40.4
11	勝平得之	秋田風俗十題・リンゴ	1940(昭和15)	紙・木版	29.0×40.0
12	勝平得之	秋田風俗十題・はり	1941(昭和16)	紙・木版	29.0×40.0
13	勝平得之	秋田風俗十題・まゆだま	1941(昭和16)	紙・木版	29.0×40.0
14	勝平得之	秋田風俗十題・ささまき	1942(昭和17)	紙・木版	29.0×40.4
15	勝平得之	秋田風俗十題・みづき	1943(昭和18)	紙・木版	29.0×40.4
16	勝平得之	秋田風俗十題・かきだて	1943(昭和18)	紙・木版	29.0×40.4
17	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・わら打	1949(昭和24)	紙・木版	24.9×21.8
18	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・そりひき	1950(昭和25)	紙・木版	24.9×21.8
19	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・堆肥	1949(昭和24)	紙・木版	24.9×21.8
20	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・種まき	1949(昭和24)	紙・木版	24.9×21.8
21	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・早乙女	1950(昭和25)	紙・木版	24.9×21.8
22	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・除草	1949(昭和24)	紙・木版	24.9×21.8
23	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・水車	1950(昭和25)	紙・木版	24.9×21.8
24	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・雀追い	1951(昭和26)	紙・木版	24.9×21.8
25	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・稲刈り	1951(昭和26)	紙・木版	24.9×21.8
26	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・穂によ	1949(昭和24)	紙・木版	24.9×21.8
27	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・大根干し	1950(昭和25)	紙・木版	24.9×21.8
28	勝平得之	農民風俗十二ヶ月・供米	1951(昭和26)	紙・木版	24.9×21.8
29	勝平得之	花売風俗十二題・ねこ柳	1960(昭和35)	紙・木版	21.0×14.9
30	勝平得之	花売風俗十二題・つばき	1961(昭和36)	紙・木版	21.0×14.9
31	勝平得之	花売風俗十二題・もも	1959(昭和34)	紙・木版	21.0×14.9
32	勝平得之	花売風俗十二題・さくら	1960(昭和35)	紙・木版	21.0×14.9
33	勝平得之	花売風俗十二題・ぼたん	1961(昭和36)	紙・木版	21.0×14.9
34	勝平得之	花売風俗十二題・あやめ	1959(昭和34)	紙・木版	21.0×14.9
35	勝平得之	花売風俗十二題・ゆり	1961(昭和36)	紙・木版	21.0×14.9
36	勝平得之	花売風俗十二題・はす	1960(昭和35)	紙・木版	21.0×14.9
37	勝平得之	花売風俗十二題・しおん	1961(昭和36)	紙・木版	21.0×14.9
38	勝平得之	花売風俗十二題・すすき	1960(昭和35)	紙・木版	21.0×14.9
39	勝平得之	花売風俗十二題・きく	1959(昭和34)	紙・木版	21.0×14.9
40	勝平得之	花売風俗十二題・かんばな	1959(昭和34)	紙・木版	21.0×14.9

ネットワーク推進事業 (共催：秋田県立近代美術館、秋田県立図書館)

第1期ネットワーク事業 生誕110年 勝平得之展

会場：秋田県立図書館 2階特別展示室

会期：2014(平成26)年9月27日(土)～10月27日(月) 31日間(休館日10月1日)

展示作品：当館所蔵作品・資料から、勝平得之の初期から晩年にかけての創作木版画作品28点と印影集、県立図書館が所蔵する得之の直筆葉書や「版藝術」などの書籍を展示。

関連事業：秋田ふるさと芸術セミナー「勝平得之 一人と芸術」

講師：藤井正輝(秋田県立近代美術館学芸主事)

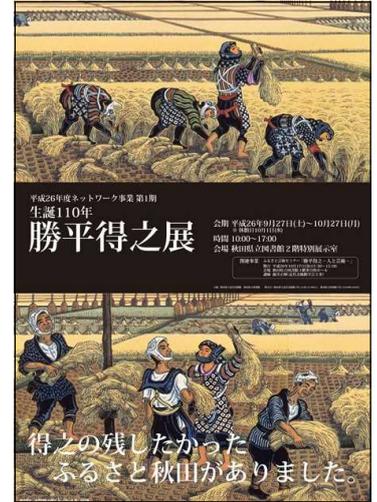
期日：2014(平成26)年10月17日(金)13:30～15:00

会場：秋田県立図書館3階多目的ホール

参加者：22名

担当：三浦直・藤井正輝

入場者数：2,645名



No.	作品名	制作年	材質	寸法(cm)	出品歴
1	雪の村から	—	紙・木版	25.0 × 11.3	
2	〈秋田十二景〉外濠夜景	1928(昭3)	紙・木版	22.6 × 29.6	第9回日本創作版画
3	〈秋田十二景〉八橋街道	1928(昭3)	紙・木版	22.6 × 29.6	第9回日本創作版画協会展
4	雪国の市場	1931(昭6)	紙・木版	29.2 × 42.7	第12回帝展
5	雪の街	1932(昭7)	紙・木版	36.7 × 51.2	第13回帝展
6	五月の街	1935(昭10)	紙・木版	45.2 × 57.7	第22回光風会展
7	七夕(湯沢)	1937(昭12)	紙・木版	36.7 × 51.4	第12回国画会展
8	〈秋田風俗十題〉いろり	1939(昭14)	紙・木版	29.0 × 40.4	第8回日本版画協会展
9	〈秋田風俗十題〉かまど	1939(昭14)	紙・木版	29.0 × 40.4	第8回日本版画協会展
10	〈秋田風俗十題〉うまや	1940(昭15)	紙・木版	29.0 × 40.4	第9回日本版画協会展
11	〈秋田風俗十題〉ドツタ	1940(昭15)	紙・木版	29.0 × 40.4	第9回日本版画協会展
12	〈秋田風俗十題〉リンゴ	1940(昭15)	紙・木版	29.0 × 40.4	第9回日本版画協会展
13	〈秋田風俗十題〉はり	1941(昭16)	紙・木版	29.0 × 40.4	第10回日本版画協会展
14	〈秋田風俗十題〉まゆだま	1941(昭16)	紙・木版	29.0 × 40.4	第10回日本版画協会展
15	〈秋田風俗十題〉ささまき	1942(昭17)	紙・木版	29.0 × 40.4	第11回日本版画協会展
16	〈秋田風俗十題〉みづき	1943(昭18)	紙・木版	29.0 × 40.4	第12回日本版画協会展
17	〈秋田風俗十題〉かきだて	1943(昭18)	紙・木版	29.0 × 40.4	第12回日本版画協会展
18	〈花四題〉春(ツバキ)	1938(昭13)	紙・木版	67.2 × 36.9	第2回新文展
19	〈花四題〉夏(ハス)	1938(昭13)	紙・木版	67.2 × 36.9	第2回新文展
20	〈花四題〉秋(菊)	1939(昭14)	紙・木版	67.2 × 36.9	第3回新文展
21	〈花四題〉冬(なんてん)	1939(昭14)	紙・木版	67.2 × 36.9	第3回新文展
22	ナマハゲ	1940(昭15)	紙・木版	40.7 × 14.5 40.7 × 29.7 40.7 × 14.5	第9回日本版画協会展
23	〈米作四題〉耕土(春)	1952(昭27)	紙・木版	40.0 × 131.8	第8回日展
24	〈米作四題〉田植(夏)	1950(昭25)	紙・木版	40.0 × 131.8	第6回日展
25	〈米作四題〉刈あげ(秋)	1951(昭26)	紙・木版	40.0 × 131.8	第7回日展
26	〈米作四題〉堆肥運び(冬)	1949(昭24)	紙・木版	40.0 × 131.8	第5回日展
27	〈花売風俗十二題〉すすき(10月)	1960(昭35)	紙・木版	21.0 × 14.9	第28回日本版画協会展
28	〈花売風俗十二題〉きく(11月)	1959(昭34)	紙・木版	21.0 × 14.9	第27回日本版画協会展
	印影集(資料)				

第2期ネットワーク事業 梅津祐司版画展

会場：秋田県立図書館 2階特別展示室
会期：2014(平成26)年12月8日(月)～2015(平成27)年1月31日(土)
49日間(休館日12月28日～1月3日)

展示作品：当館所蔵作品から、梅津祐司のリトグラフ版画の作品
15点と、梅津が挿絵を手掛けた書籍などの資料を展示。

担当：三浦直・西野美佳

入場者数：2,968名

[◇関連記事](#)

秋田魁新報 1/5



No.	作品名	制作年	材質・材質	寸法(cm)	出品歴
1	見果てぬ夢Ⅱ	1978 (昭和53)	リトグラフ・紙	47.7×58.8	1978東京芸術大学卒業制作展
2	見果てぬ夢Ⅲ	1978 (昭和53)	リトグラフ・紙	58.7×48.8	1978第4回現代童画展・出版
3	見果てぬ夢Ⅶ	1979 (昭和54)	リトグラフ・紙	51.0×58.0	1979東京芸術大学版画 グループ展
4	見果てぬ夢Ⅷ	1979 (昭和54)	リトグラフ・紙	48.0×58.7	1979アトリエC-126展
5	Earth 1	1980 (昭和55)	リトグラフ・紙	67.0×85.0	1980アトリエC-126展
6	Earth 2	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	17.5×25.0	
7	Earth 3	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	35.5×45.5	
8	Earth 4	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	55.0×43.0	1981アトリエC-126展
9	Earth 5	1981 (昭和56)	リトグラフ・紙	43.0×55.0	
10	Earth 8	1982 (昭和57)	リトグラフ・紙	55.0×43.0	1982アトリエC-126展
11	遠き流れ 3	1991 (平成3)	リトグラフ・紙	63.0×42.5	
12	遠き流れ 2	1990 (平成2)	リトグラフ・紙	44.0×64.0	1990 VISIVA POESIA 4展
13	遠き流れ 5	1992 (平成4)	リトグラフ・紙	27.5×39.0	1992 VISIVA POESIA 6展
14	遠き流れ 4	1991 (平成3)	リトグラフ・紙	44.0×64.0	1991 VISIVA POESIA 5展
15	Pull up a horse 2	1984 (昭和59)	リトグラフ・紙	66.0×85.0	1984石版画個展

○資料

『愛書家の散歩』	齊藤夜居 著、カット 梅津祐司	1982(昭和57)年 出版ニュース発行
『ベムベムの伝記』	梅津秀 著、カット 梅津薫・祐司	1980(昭和55)年発行
『いとしい』	川上弘美 著、挿画 梅津祐司	1997(平成9)年 幻冬社発行
『リスボアを見た女』	阿刀田高 著、挿画 梅津祐司	1992(平成4)年 白水社発行
『秋田美術第33号』		1997(平成9)年 秋田県立近代美術館発行

美術館のセカンドスクールの利用

◆ 概況

	セカンドスクールの利用					総利用 学校数	総利用 人数
	幼・保園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校		
4月	0	1	0	0	0	1	14
5月	0	14	3	0	0	17	727
6月	1	8	0	0	0	9	288
7月	0	13	4	0	3	20	503
8月	0	3	4	0	1	8	122
9月	0	9	3	1	2	15	504
10月	0	12	4	0	1	17	480
11月	0	18	1	0	0	19	476
12月	0	4	0	0	0	4	174
1月	0	3	1	0	2	6	136
2月	1	7	0	0	0	8	202
3月	0	0	0	0	0	0	0
合計	2園 (57人)	92校 (3,012人)	20校 (470人)	1校 (18人)	9校 (69人)	124校・園 *のべ数	3,626人
総計	平成25年度					102校 (4,097人)	幼・保 6園 157人
	平成24年度					104校 (4,774人)	" 7園 157人
	平成23年度					126校 (6,055人)	" 3園 76人
	平成22年度					92校 (3,973人)	" 4園 125人

◆ 利用校

平成26年度セカンドスクール利用校一覧

水沢小学校	太田南小学校	醍醐小学校	秋ノ宮小学校	山内中学校
塙川小学校	太田東小学校	雄物川北小学校	皆瀬小学校	羽後中学校
八森小学校	太田北小学校	南小学校	三輪小学校	横手清陵学院中学校
岩見三内小学校	生保内小学校	福地小学校	元西小学校	志波姫中学校
金足西小学校	仙南小学校	大森小学校	西馬音内小学校	小原木中学校
子吉小学校	横手南小学校	十文字第一小学校	羽後明成小学校	矢巾中学校
小出小学校	朝倉小学校	十文字第二小学校	東成瀬小学校	矢巾北中学校
東大曲小学校	旭小学校	睦合小学校	秋田南中学校	横手養護学校
花館小学校	栄小学校	山内小学校	岩見三内中学校	秋田北高校
大川西根小学校	境町小学校	湯沢西小学校	東由利中学校	横手高校 (定時制)
藤木小学校	黒川小学校	湯沢東小学校	横手南中学校	横手城南高校
神岡小学校	金沢小学校	稲庭小学校	横手北中学校	横手清陵学院高校
清水小学校	増田小学校	川連小学校	横手明峰中学校	増田高校
横堀小学校	浅舞小学校	駒形小学校	平鹿中学校	宮城野高校 (仙台市)
豊川小学校	吉田小学校	小野小学校	十文字中学校	こひつじ幼稚園
				十文字保育所

※部活動等での利用 中学校11校、特別支援学校1校、高等学校2校 計14校 366人

◆ 教科等

・ 図画工作科、美術科、生活科、社会科等の各教科、総合的な学習の時間および特別活動

◆ 内容

- ・ 作品鑑賞…特別展、企画展、コレクション展、館内外の彫刻作品、美術館探検
- ・ 実技体験…水彩画、墨と顔彩、版画、大画面、土ねんどづくり、新聞紙による彫刻、企画展と関連した制作等
- ・ 職場体験、インターンシップ

◆ キンビ・アートカード 貸出数

・ 小学校：7校、中学校：3校、教育事務所：1所 計11団体

博物館実習

期間：2014(平成26)年9月3日(水)～8日(月) 6日間

実習生所属大学及び人数：都留文科大学1名 聖徳大学1名 計2名

※同期間中に大学インターンシップ 山形大学2名

◆実習内容

期 日	実 習 内 容
9月 3日(水)	オリエンテーション、教育普及事業（セカンドスクール）に関する実習、作品の取扱いと保存・修復に関する実習1(軸装作品)
9月 4日(木)	教育普及事業に関する実習2(造形活動)、教育普及事業（鑑賞活動）に関する実習2（対話による鑑賞・アートカード等について）、野外彫刻の保存管理及び点検洗浄実習
9月 5日(金)	受付・監視業務補助、収蔵品の展示に関する実習(展示作業の流れ、作品ラベル作成等)
9月 6日(土)	美術館講座準備・受付・聴講・補助・片付け、ワークショップ「油彩画教室」見学
9月 7日(日)	教育普及事業（鑑賞活動）に関する実習3（やさしい鑑賞シート作成）
9月 8日(月)	図書室資料等整理、実習反省会・資料のまとめ

美術館ボランティア (AMC ‘アムック’ Akita Museum Cooperator)

秋田県立近代美術館におけるボランティア活動は、生涯学習振興の考えに基づいて導入された。美術館でのボランティア活動を通して、会員が美術に対する愛好心と知識を深めるとともに、県民と美術館の架け橋として主体的に活動することを目指している。

活動は、1カ月に1日(又は半日を2回)程度の活動日を各個人が定め、1年間継続することを原則としている。活動内容は、展示室活動、案内活動、事務補助活動、配布活動、野外彫刻清掃活動、イベント活動、自己研修などの他、会員への毎月の会報作成や、交流会、他美術館等における研修なども行っている。新会員については、事前に館職員と AMC 役員によるオリエンテーションを行うなどして活動をサポートしている。

◆会員数・活動内容

1 会員数 83名 (3月1日現在)

2 活動内容

- ① 展示室活動・案内活動
 - i 館内案内、誘導（館内各施設、順路ほか）
 - ・身障者、老人、子供対応
 - ・団体の整理、誘導
 - ii 美術館での鑑賞マナーの普及活動
 - iii 資料配付（リーフレット、作品解説チラシほか）
 - iv 質問対応(展示資料、美術館の概要、観光、道路、交通機関など)
- ② 事務補助活動
 - i 印刷物発送準備作業(ポスター、チラシ、美術館ニュースほか)
 - ii 図書・新聞等の資料整理
- ③ 自己研修
 - i ハイビジョン鑑賞(番組、データベース)
 - ii 館蔵作品の調査研究等(図書資料室)
 - iii 鑑賞学習会(ギャラリートーク、ワークショップ等への参加)
- ④ その他の活動
 - i ふるさと村内でのPR活動(展覧会・付帯事業)
 - ii ミュージアムコンサート等の手伝い
 - iii 講演会準備の手伝い
 - iv 野外彫刻の清掃
 - v 印刷物(AMC通信など)の作成・発行

◆おもな関連行事

- ① 鑑賞学習会(特別展4本、企画展1本、コレクション展4本で各1～2回)
- ② 役員会(13回)
- ③ 講演会・美術館講座・コンサートへの参加
- ④ 交流会(6/15、1/25)
- ⑤ 研修旅行(9/28 酒田市美術館、鶴岡市加茂水族館)
- ⑥ 新会員オリエンテーション(随時)
- ⑦ 総会(3/8)

収集事業

収集方針

- ①秋田蘭画・初期洋風画作品や資料
- ②近代以降の本県出身及びゆかりの作家の作品
- ③日本の美術思潮を学ぶことのできる作品や資料
- ④当館の収集作品としてふさわしい内外の作品や資料

美術品収集

◆美術品等収集状況(平成26年度末まで)

※平成26年度末に種別の見直しと登録数の訂正を行った。

種別	県美術品取得基金	優秀美術作品収集事業	寄贈	他施設から所管替	合計
秋田蘭画	6	0	1	5	12
東洋画	0	0	1	1	2
日本画	219	31	181	180	611
洋画	51	147	177	73	448
版画	11	60	285	67	423
水彩画	0	1	9	0	10
彫刻	121	12	54	4	191
工芸	29	0	9	1	39
書	13	7	208	2	230
デザイン	0	0	2	6	8
写真	3	0	4	0	7
素描・下絵等	21	0	130	7	158
国内その他資料	5	0	120	5	130
外国版画	0	0	0	2	2
外国彫刻	7	0	0	1	8
外国映像資料等	1	0	2	0	3
合計	487	258	1182	354	2282

◆2014(平成26)年度収集

種別	県美術品取得基金	寄贈	他施設から所管替	合計
日本画	0	9	4	13
洋画	0	1	3	4
版画	0	18	0	18
水彩画	0	1	0	1
彫刻	0	2	0	2
デザイン	0	1	0	1
素描・下絵等	0	34	0	34
国内その他資料	0	2	0	2
合計	0	68	7	75

寄贈による収集

No	種別	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)
1	日本画	平福 百穂	菊	—	紙本墨画軸装 団扇	20.0×22.2
2	日本画	平福 百穂	鶴	—	絹本墨画淡彩軸装 扇面	32.9×47.5
3	日本画	平福 百穂	滝(仮題)	—	紙本墨画淡彩 短冊 額装	36.2×6.0
4	日本画	平福 百穂	大根とねぎみ	—	紙本墨画軸装	24.6×34.5

No	種別	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
5	日本画	平福 穂庵	猿と蜂 (仮題)	—	紙本墨画淡彩軸装 扇面	13.0×43.0
6	日本画	伊川院 狩野榮信	古木空鴉	—	絹本墨画軸装	86.3×29.8
7	日本画	近藤浩一路	海上鶴	—	紙本墨画軸装	25.3×22.5
8	日本画	伊藤 博次	端午	—	紙本墨画 金箔金泥 軸装	41.3×30.0
9	日本画	伊藤 博次	えのころ草	—	紙本墨画軸装	22.5×35.9
10	洋画	伊藤 康夫	ARCADIA<午後の光>	1998	キャンバス・油彩	162.0×194.0
11	版画	針生 鎮郎	版画「ピンク・フルーツ」	1985	紙・インク (シルクスクリーン)	25.7×28.2
12	版画	針生 鎮郎	版画・題不詳	—	紙・インク (シルクスクリーン)	29.7×21.0
13	版画	針生 鎮郎	うく	1982	紙・インク (シルクスクリーン)	86.6×61.3
14	版画	針生 鎮郎	われる	1982	紙・インク (シルクスクリーン)	86.5×61.1
15	版画	針生 鎮郎	ふたつ	1982	紙・インク (シルクスクリーン)	61.6×84.8
16	版画	針生 鎮郎	むける	1982	紙・インク (シルクスクリーン)	83.6×60.6
17	版画	針生 鎮郎	ひとつ	—	紙・インク (シルクスクリーン)	84.1×61.1
18	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
19	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
20	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
21	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
22	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
23	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
24	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.7×50.5
25	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.8×50.6
26	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.8×50.6
27	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.8×50.6
28	版画	針生 鎮郎	梟	1979	紙・インク (シルクスクリーン)	64.8×50.6
29	水彩	針生 鎮郎	椿	—	紙・鉛筆、水彩	34.3×23.3
30	彫刻	笠原 幸生	日没海2011	2011	ブロンズ	40×40×30
31	彫刻	笠原 幸生	日没空2012	2012	ホワイトブロンズ	45×40×30
32	デザイン	長瀬 直諒	長谷川伸作「刺青奇偶」	—	紙本着色(水彩・紙)額装	各7.0×36.2
33	素描	針生 鎮郎	色紙・題不詳	—	色紙・墨画	27.2×24.2
34	素描	針生 鎮郎	素描 (婦人像)	—	紙・鉛筆	15.2×10.6
35	素描	針生 鎮郎	素描 (人物)	—	紙・鉛筆	28.1×22.4
36	素描	針生 鎮郎	エスキース「海水浴」	—	紙・鉛筆、墨	27.0×34.9
37	素描	針生 鎮郎	素描 (婦人像)	—	紙・鉛筆	35.6×25.3
38	素描	針生 鎮郎	双子島	1984	紙・墨	22.4×38.4
39	素描	針生 鎮郎	エスキース	—	紙・鉛筆、水彩	26.4×39.5
40	素描	針生 鎮郎	シャボン玉のような月	1986	紙・鉛筆、水彩	33.2×24.3
41	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	1979	ボール紙・マジックインク、油、墨	33.9×29.2
42	素描	針生 鎮郎	エスキース「未熟児」	—	紙・鉛筆、水彩	37.3×45.0
43	素描	針生 鎮郎	エスキース・題不詳	—	紙・鉛筆、水彩	50.3×34.5
44	素描	針生 鎮郎	素描・人物	—	紙・鉛筆	46.0×39.5
45	素描	針生 鎮郎	フクロウ	—	紙・墨	31.7×41.3
46	素描	針生 鎮郎	秋景	—	紙・水彩	36.9×45.6
47	素描	針生 鎮郎	素描・人物	—	紙・鉛筆	46.0×39.6
48	素描	針生 鎮郎	素描・人物 (ジャンケン)	—	紙・鉛筆	46.0×39.6
49	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	—	紙に・鉛筆、水彩	52.0×44.2
50	素描	針生 鎮郎	エスキース・題不詳	—	紙・鉛筆、色鉛筆	43.2×43.1
51	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひまわり」	—	紙・鉛筆、水彩	44.2×54.9
52	素描	針生 鎮郎	エスキース「実験用具」	—	紙・鉛筆、水彩	40.9×54.5
53	素描	針生 鎮郎	エスキース「王様と王妃」	—	ボール紙・鉛筆	52.8×45.5
54	素描	針生 鎮郎	エスキース「ぼうず」	1987	紙・鉛筆、ペン、水彩	45.5×60.5

No	種別	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
55	素描	針生 鎮郎	エスキース「三人のぼうず」	—	紙・鉛筆、水彩	51.9×44.9
56	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	1982	紙・鉛筆、水彩	48.3×56.1
57	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	1973	紙・鉛筆	52.1×45.1
58	素描	針生 鎮郎	エスキース・題不詳	—	紙・鉛筆、水彩	45.5×60.6
59	素描	針生 鎮郎	素描「三人の人物」	—	紙・鉛筆	44.9×52.3
60	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	—	紙・鉛筆	75.9×55.9
61	素描	針生 鎮郎	顔	1983	紙・鉛筆、水彩	75.9×55.9
62	素描	針生 鎮郎	顔	1982	紙・鉛筆、水彩、ペン	76.2×54.8
63	素描	針生 鎮郎	エスキース「ひとつ」	—	紙・鉛筆、水彩	75.8×56.2
64	素描	針生 鎮郎	エスキース「緑の人」	1965	紙・鉛筆、パステル	41.5×32.5
65	素描	針生 鎮郎	フクロウ (エスキース)	—	紙・鉛筆	50.4×68.6
66	素描	高橋 萬年ほか	写生帖・スケッチブック等	—	紙・鉛筆、水彩等	—
67	資料	池田20世紀美術館	針生鎮郎の世界展ポスター	1990		72.6×51.7
68	資料	池田20世紀美術館	新表現展ポスター 8人の鬼才たちポスター	1985		72.6×51.7

所管替えによる収集

No	種別	作者	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)
1	日本画	(伝)古瀬素石	鯉	—	絹本墨画額装	35.2×130.2
2	日本画	平福 百穂	雙鶴	1933	紙本墨画着色(金潜紙)額装	78.3×83.5
3	日本画	櫻庭藤二郎	凍河に春が	—	紙本着色額装	116.7×90.9
4	日本画	福田豊四郎	白桃とぶどう	—	紙本着色額装	49.0×60.3
5	洋画	木島 恭一	旅路 トレドの道	1970	キャンバス・油彩	130.3×162.2
6	洋画	佐藤 義雄	スペイン風コスチューム	—	キャンバス・油彩	72.7×60.6
7	洋画	近藤 良悦	男鹿岩図	—	キャンバス・油彩	53.0×45.5

図書資料

分類	平成26年度新収図書	分類別合計
一般図書		
美術総記	63	1,684
日本美術	80	2,750
西洋美術	3	683
東洋、その他の美術	0	150
秋田資料	5	569
関係諸学	52	913
所蔵品図録、研究報告、年報	480	4,549
展覧会図録	872	7,878
美術雑誌他	93	6,791
計	1,648	25,967

美術品保存・修復

No.	種別	作家名	作品名	修復内容
-----	----	-----	-----	------

※ 本年度は実施せず。

美術品の貸し出し

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	展覧会名など
1	河村千代三	南風	秋田県総務部秘書課	H26.2/24～H27.2/23	公舎玄関に展示
2	伊藤弥太	作品	国際教養大学	H26.2/28～8/28	ホールに展示
3	金沢秀之助	熱国の春			
4	勝平得之	〈秋田風俗十態〉天神様	秋田県総務部秘書課	H26.3/28～5/27	副知事室への展示
5		〈農民風俗十二月〉種まき(4月)			
6	小田野直武	不忍池図	サントリー美術館	H26.3/29～5/11	のぞいてびっくり江戸絵画－
7		富嶽図			科学の眼、視覚の不思議－
8	伊藤弥太	田園の秋	秋田県総務部秘書課	H26.4/1～H27.3/31	副知事室への展示
9		北浦風景			
10～	藤田嗣治	ユキ(仮面を持つ婦人裸像)	平野政吉美術財団	H26.4/1～7/6	藤田嗣治の素描～線の
23		ほか14作品			息づかい～展
24～	福田豊四郎	六月の森 ほか106作品	三重県立美術館	H26.5/8～7/10	福田豊四郎展
129					
130	勝平得之	〈秋田十二景〉鐘楼余景	秋田県総務部秘書課	H26.5/28～7/27	副知事室への展示
131		〈秋田十二景〉長堤早春			
132	福田豊四郎	秋田のマリヤ	名古屋市美術館	H26.7/1～9/7	挑戦する日本画:1950～
133		濤	中日新聞社		70年代の画家たち展
134	勝平得之	〈秋田十二景〉外濠夜景	秋田県総務部秘書課	H26.7/28～9/27	副知事室への展示
135		〈秋田十二景〉夜の秋田大橋			
136	鏑木清方	松と梅	千葉市美術館	H26.8/23～11/2	鏑木清方と江戸の風情展
137	水戸敬之助	古いランプと子ども	国際教養大学	H26.8/29～	ホールに展示
138	田宮進	丘 (Sicilia Italia)		H27.2/27	
139	平福穂庵	乞食図	平福記念美術館	H26.8/30～9/25	生誕170年 平福穂庵展
140		乳虎			
141		軍鶏			
142		緑蔭清談			
143	藤田嗣治	狐	平野政吉美術財団	H26.9/10～11/14	藤田嗣治 どうぶつもの
144		カニ			がたり ～猫と裸婦と画
145		なまず			家～展
146		黙示録の四騎士			
147		黙示録七人のラッパ手			
148	平福穂庵	嵐山	秋田市立千秋美術館	H26.9/13～11/23	千秋美術館開館25周年
149		乞食図			・国民文化祭開催記念
150		乳虎図			秋田の絵描き そろいぶ
151	寺崎廣業	高山清秋			み！ ー秋田蘭画から近代
152	福田豊四郎	樹氷			の日本画までー展
153		山菜売る人達			
154	勝平得之	〈秋田風俗十題〉ドクタ	秋田県総務部秘書課	H26.9/28～11/27	副知事室への展示
155		〈秋田十二景〉草生津川の秋			

No.	作家名	作品名	貸出先	貸出期間	展覧会名など
156	小田野直武	唐太宗・花鳥山水	平福記念美術館	H26.10/1～11/7	江戸に花開いた秋田の文化展
157		富嶽図			
158	佐竹義躬	岩に牡丹			
159	石川大浪他	ファン・ロイエン筆花鳥図模写			
160	沈南蘋	鶴			
161	田代忠国他	紅毛玻璃器図			
162	勝平得之	<秋田風俗十態>梵天	秋田県総務部秘書課	H26.11/28～ H27.1/27	副知事室への展示
163		<秋田十二景>一丁目橋雪景			
164～ 187	勝平得之 福田豊四郎 藤田嗣治	雪の街 草野 雪国の少女 ほか24作品	平野政吉美術財団	H27.1/19～3/27	郷土・秋田を想う－藤田嗣治 福田豊四郎 勝平得之－展
188	勝平得之	<秋田十二景>雪の湖月濠	秋田県総務部秘書課	H27.1/28～3/27	副知事室への展示
189		<秋田風俗十態>犬コ市			
190	河村千代三	春野	国際教養大学	H27.2/27～8/31	ホールに展示
191	奈良清四郎	時計のある風景			
192	勝平得之	(秋田十二景)日吉神社隨身門	秋田県総務部秘書課	H27.3/28～5/27	副知事室への展示
193	勝平得之	(秋田十二景) 旭川暮色			

調査・研究

河野元昭

- 講座 美術館講座「江戸時代の美術・中期」、秋田県立近代美術館、2014年5月～2015年2月まで6回
特別講座「大原コレクション 日本近代洋画の魅力」 秋田県立近代美術館、9月8日
※特別展「秋田魁新報創刊140年・秋田県立近代美術館開館20周年 大原美術館展」にちなんで実施。
- 講座 明快! Artゼミ 江戸～昭和期の日本画を観る①「光琳の美人図」秋田県生涯学習センター、2014年7月4日

保泉 充

- 講座 「秋田の歩き方入門 秋田の美術」、秋田県立大学、2014年6月27日
- 講座 明快! Artゼミ 江戸～昭和期の日本画を観る③「福田豊四郎 わがうたはふるさとのうた」
秋田県生涯学習センター、2014年9月12日
- 実技講座 生誕110年 福田豊四郎展ワークショップ「日本画でファンタジックな冬の風景を描こう」
2014年12月13日～14日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 生誕110年 福田豊四郎展 上」『秋田魁新報』、2015年1月7日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 日々の写生」『秋田魁新報』、2015年3月18日

西野美佳

- 資料作成 「キンビ・アートカード」、秋田県立近代美術館、2014年
- 実技講座 大原美術館展ワークショップ「楽しくはじめる油彩画教室」 2014年9月6日～7日
- 実技講座 猫まみれ展ワークショップ「猫 de 版画」 2014年10月19日
- 実技講座 みんなの教室「フェルトでつくるあかりっこ」 2014年11月9日
- 出前授業 横手市立境町小学校：2014年11月5日(4,5年生・4時間)、11月13日(5,6年生・4時間)、2015年1月19日
(4年生・2時間)、1月29日(3年生・2時間)、2月9日(4,5年生・4時間)、2月16日(4年生・4時間)、
2月23日(5年生・3時間)、計23時間

木村雅洋

- 作品解説 「中村征夫写真展 海への旅」『河北新報』、2014年5月12日
- 実技講座 中村征夫写真展ワークショップ「みんなでつくる! おさかなワールド!!」 2014年5月11日
- 実技講座 みんなの教室「いろいろな木でつくる! アートな小箱!!」 2014年8月3日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 生誕110年 福田豊四郎展 下」『秋田魁新報』、2015年1月14日

藤井正輝

- 講座 秋田ふるさと芸術セミナー「勝平得之 一人と芸術」、秋田県立図書館3階多目的ホール、
2014年10月17日
- 実技講座 みんなの教室「木材によるオブジェづくり」 2014年12月7日

奈良 香

- 作品解説 「時代を映す美 大原美術館展 ①～⑤」『秋田魁新報』、2014年7月14日～18日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 大原美術館展」『秋田魁新報』、2014年8月20日
- 論考 「幻の画家・橘小夢とふるさと秋田」『秋田美術No. 51』(紀要)、秋田県立近代美術館、2014年、pp. 11-19
- 資料作成 「橘小夢略年譜」『秋田美術No. 51』(紀要)、秋田県立近代美術館、2014年、pp. 20-21
- 実技講座 美術館教室「水彩画を楽しもう」 2015年3月22日

鈴木 京

- 論考 「長谷川竹葉の画業について」『浮世絵芸術』168号 国際浮世絵学会 2014年7月
- 作品解説 「ギャラリーと～く 招き猫亭コレクション 猫まみれ展 上」『秋田魁新報』2014年11月5日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 招き猫亭コレクション 猫まみれ展 下」『秋田魁新報』2014年11月12日
- 作品解説 「招き猫亭コレクション 猫まみれ展」『河北新報』 2014年10月2日
- 講座 明快! Artゼミ 江戸～昭和期の日本画を観る②「平福穂庵 幕末-明治のかがやき」
秋田県生涯学習センター、2014年8月1日
- 作品解説 「ギャラリーと～く 日々の写生」『秋田魁新報』、2015年3月18日

鈴木恵美子（秋田県立近代美術館長期研修員）

資料作成 「2014年県内美術展開催一覧（1～12月）」『秋田美術No. 51』（紀要）秋田県立近代美術館、
2015年3月31日、pp22-28

菊地 陽介（秋田県立近代美術館長期研修員）

資料作成 「2014年県内美術展開催一覧（1～12月）」『秋田美術No. 51』（紀要）秋田県立近代美術館、
2015年3月31日、pp22-28

刊行物

◆ARK(アーク、秋田県立近代美術館ニュース)

秋田県立近代美術館では、展覧会の概要やさまざまな美術館活動などの広報を目的とし、美術館ニュース「ARK」を年2回発行している。(平成20年度よりデザインを親しみやすいものに改変した)「ARK」とは、ラテン語で「箱」を意味する言葉で、『聖書』では、ノアが大洪水から逃れた箱船のことをさす。当館の外観が“空中に浮遊する巨大な箱船”に見えることから命名された。

No. 68 2014年9月30日発行 A3二つ折り 4頁

展覧会レポート：中村征夫写真展「海への旅」、大原美術館展
穂庵VS廣業、恋する日本画

トピックス：秋の美術館はネコ日和 招き猫亭コレクション 猫まみれ展

レポート：先生のための美術館講座「美術館と学校の連携」

2014年度・上半期の美術館レポート、インフォメーション

No. 69 2015年3月31日発行 A3二つ折り 4頁

展覧会レポート：猫まみれ展、生誕110年福田豊四郎展、日々の写生 画家たちの生きた時代

ふるさと秋田・美の系譜、ちびっ子おもてなし美術館 Artが学校にやってきたin水沢小学校

トピックス：セカンドスクール利用状況

レポート：ネットワーク事業 県立図書館との連携展1期・2期

2014年度・下半期の美術館レポート、2015年度インフォメーション

◆秋田美術 第51号 2015年3月31日発行 A4 28頁

秋田県の美術や美術教育、そして展覧会等に関する調査・研究活動の成果を論文として集約するとともに、秋田県内の美術界の動きを総括し、県内美術館、ギャラリー等の展覧会開催状況をまとめている。

◆パンフレット

平成27年度行事案内リーフレット

2015年3月発行 A4 2頁

入館状況

平成26年度 月別入館者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入館者数(人)	3,197	8,160	4,222	7,809	17,659	16,247	14,962	8,278	2,641	3,524	2,466	3,045	92,210

利用者数一覧表

事業別 区分	入館者	特別展入場者					企画展入場者			その他 ※(4)	
		中村征夫写真展 「海への旅」	大原美術館展	招き猫亭 コレクション 猫まみれ展	生誕110年 福田豊四郎 展	計	美術館の眼Ⅶ ※(1)2/7～	日々の写生 画家たちの 生きた時代 ※(2)～4/19	計	計	
開催期間	4/1(火)～ 3/31(火)	4/26(土)～ 7/13(水)	7/19(土)～ 9/15(月・祝)	9/21(日)～ 11/24(月・休)	11/30(日)～ 2/1(日)		4/1(月)～ 4/20(日)	2/7(土)～ 3/31(火)			
日数(日)※(3)	352	79	59	65	51	254	20	53	73	25	
利用者数(人)	92,210	8,951	23,592	14,038	1,698	48,279	2,093	5,110	7,203	36,728	
一日平均(人)	262	113	400	216	33		105	96			
有 料	個 人	一般・学生	2,575	18,965	9,965	717	32,222	0	0	0	0
		シルバー	259	0	0	185	444	0	0	0	0
		身障 一般・学生	0	706	387	0	1,093	0	0	0	0
	団 体	一般・学生	87	304	166	36	593	0	0	0	0
		合計		2,921	19,975	10,518	938	34,352	0	0	0

※(1)「美術館の眼Ⅶ」は、平成26年2月7日～4月20日まで開催。

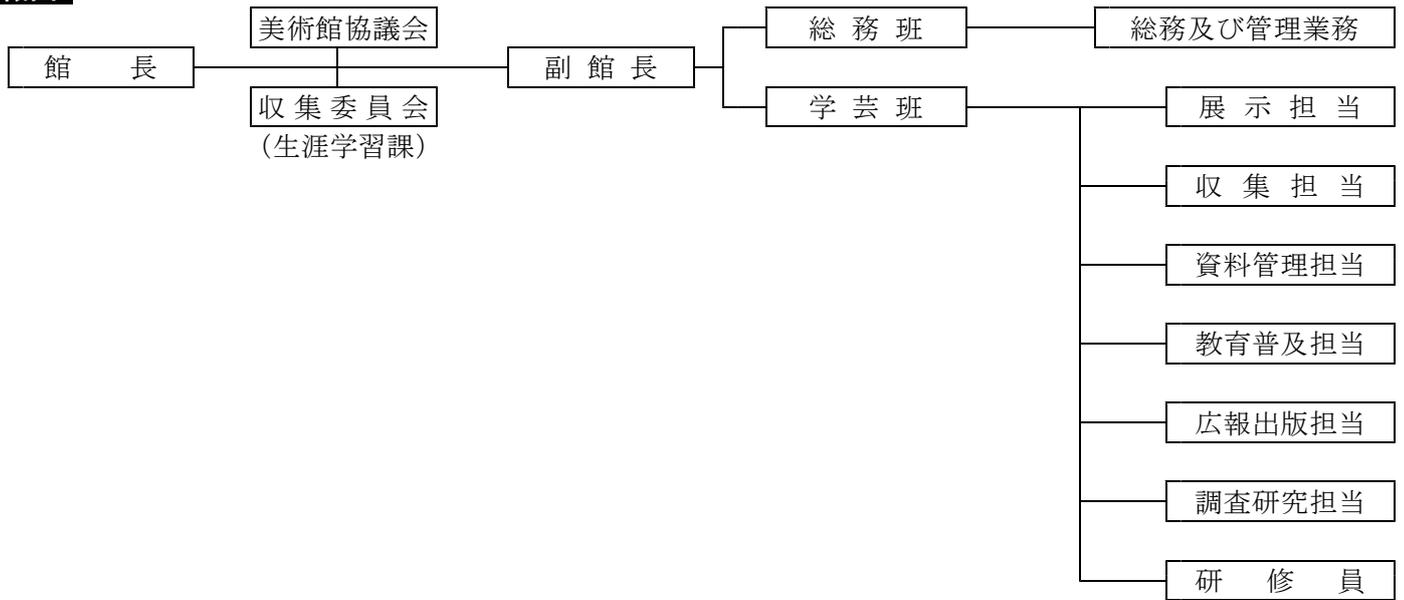
※(2)「日々の写生 画家たちの生きた時代」は、平成27年2月7日～平成27年4月19日まで開催。

※(3) 平成26年12月29日～31日、平成27年1月13日～22日は年末及び館内メンテナンスのため休館。

※(4) その他利用者数36,481人には特別展期間中入館者25,018人、ネットワーク事業(県立図書館にて)の観覧者5,613人、水沢小学校出前美術館の観覧者816人、能代エナジウムパーク出前美術展の観覧者3,591人、常設展の1,443人等が含まれる。

組 織

組織図



職 員

館長事務取扱 (本務 生涯学習課長)	平 川 祐 作	事務補助職員	佐 藤 真紀子
副 館 長	三 浦 直 晴	学芸補助職員	藤 原 葵
副主幹(兼)班長	古 村 光 晴	解 説 員	芦 沢 千 鶴
主 査	渡 部 雄 二		大 越 秋 穂
	齊 藤 憲 治		柿 崎 美和子
主任学芸主事(兼)班長	檜 尾 康 子		児 玉 友 美
主任学芸主事	保 泉 充 佳		高 橋 亜紀子
	西 野 美 佳		西 村 真由子
学 芸 主 事	木 村 雅 洋		大 坂 英 里
	奈 良 香		岡 田 聡 子
	藤 井 正 輝		樋 渡 初美香
	鈴 木 京 介		柴 田 千 泰
技 能 主 任	伊 藤 正 信		佐々木 美 佳
研 修 員	伊 藤 正 信		藤 田 園 子
	鈴 木 恵美子	臨 時 職 員	佐々木 宏 子
	菊 地 陽 介		

美術館協議会委員

会 長	石 川 喜美子	元社会教育アドバイザー
副 会 長	秋 島 祐 子	横手市教育委員会生涯学習課長
	浅 野 壽 里	アート教室「森のおと」主宰
	泉 正 明	会社員
	市 川 克 美	日本放送協会秋田放送局局長
	小 川 浩 義	(株)秋田魁新報社文化部部長
	佐々木 久 隆	モダンアート協会会員
	高 橋 都々子	秋田ふるさと村営業企画部課長
	永 沢 敏 昭	横手市朝倉小学校長
	福 岡 真貴子	公募・団体職員 (横手市社会福祉協議会)

建築・設備概要

建築概要

建設地／秋田県横手市赤坂富ヶ沢62-46
敷地面積／164,936.81㎡(秋田ふるさと村)
建築面積／2,947.32㎡
延床面積／11,166.50㎡
構造／鉄骨鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)
地下1階 地上7階 PH1階
設計／株式会社 山下設計東北支社
監理／秋田県土木部営繕課・山下設計東北支社

施工

建築工事／大成・フジタ・三井・伊藤建設工事企業体
空調／ダイダン・山二建設工事共同企業体
電気／東光電気・伊藤電気建設工事共同企業体
給排水衛生／岡田水道施設工事(株)
受変電／羽後・伊藤電気建設工事共同企業体
弱電／千代田電気工業(株)
昇降機／三菱電機(株)

設備概要

●電気設備

受変電設備／受電電圧3φ 3W 6.6KV 50Hz
設備容量1,500KW

非常用発電設備／ディーゼル発電器(A重油)300KVA200V

蓄電池設備／非常照明・電源設備制御兼用 250Ah×1台

監視設備／中央監視装置：機能分散型DDC方式による集中監視制御

照明設備／蛍光管主体

展示室照明：高演色性蛍光管(調光及び集中点滅制御方式) 外壁照明：無電極ランプ(パターン照明方式)

視聴装置設備／拡声放送・電気時計・身障者トイレ呼出表示・TV共聴研修室AV装置・ハイビジョンギャラリー4系統(110インチ背面投射型1台・60インチ背面投射型3台)ハイビジョンデータベースシステム1系統(32インチCRT1台)

防犯設備／防犯センサー・ITV装置

防災設備／自動火災装置・防排煙設備

●空調設備

熱源設備／吸収式冷温水発生機2000RT×2台 LPG
焚真空式温水ボイラー80,000Kcal/H×1台
空調設備／ユニット型空調機(還風機組込型)×4台
ユニット型空調機(全熱交換機組込一体型)×5台
ファンコイルユニット天井カセット型×105台
水冷式パッケージ型空調機×6台
空冷式ヒートポンプ型パッケージ×3台

換気設備／第1種及び第3種換気方式

排煙設備／機械排煙及び自然排煙

自動制御設備／機能分散型

薫蒸設備／常圧手動式ユニット型20㎡

●給排水衛生設備

給水設備／上水引込口径75mm 重力給水方式
受水槽24m³ 高置水槽6m³

給湯設備／局所式(電気貯湯式)：各階湯沸室・宿直室ガス

排水設備／建物内：汚水・雑排水・雨水の各分流式
建物外：生活排水はふるさと村施設全体の浄化槽へ導入

ガス設備／ふるさと村施設全体の集中LPG装置より供給
主に空調用熱源のエネルギー源として利用

消火設備／炭酸ガス消火・屋内消火栓

●エレベーター設備

乗用エレベーター	1150kg	105m/分	2台
乗用エレベーター	1150kg	90m/分	1台
荷物用エレベーター	3000kg	45m/分	1台
小荷物用エレベーター	300kg	30m/分	1台

●エスカレーター

展望エスカレーター	9000人/時	30m/分	1分
-----------	---------	-------	----

主な設備

5階展示室(4室)	983.10㎡	収蔵庫(5室)	852.9㎡
(1)260.28㎡		会議室	69.4㎡
(2)293.76㎡		実習室・準備室	135.0㎡
(3)237.13㎡		図書資料室	160.5㎡
(4)191.93㎡		調査研究室	45.5㎡
6階展示室(3室)	786.90㎡	ハイビジョンギャラリー	241.9㎡
(1)255.96㎡		研修室	226.7㎡
(2)293.76㎡		キッズ・ルーム	128.9㎡
(3)237.13㎡			

関係法規

秋田ふるさと村条例（抜粋）

第1章 総則 （設置）

第1条

秋田県の文化遺産を次代に継承するとともに、郷土の文化を創造する機会を提供し、及び観光レクリエーション活動のための利便の増進を図り、もって県民のゆとりのある文化的な生活の向上に寄与するため、秋田県ふるさと村（以下ふるさと村という）を横手市赤坂字富ヶ沢に設置する。

（業務）

第2条

ふるさと村は、次の表の上欄に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる業務その他ふるさと村の設置の目的を達成するために必要な業務を行う。

施設	業務
秋田県立近代美術館	県にゆかりある作家の優れた美術作品を中心に収集し、保管し、及び展示し、併せて美術に関する調査研究及び普及活動を行う。

第2章 近代美術館

（近代美術館）

第4条

秋田県立近代美術館（以下「近代美術館」という。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条に規定する教育機関とする。

（職員）

第5条

近代美術館に事務職員その他の所要の職員を置く。

（近代美術館協議会）

第6条

近代美術館に博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第2項に規定する博物館協議会として、秋田県立近代美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員10人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- 一 学校教育及び社会教育の関係者
- 二 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- 三 学識経験のある者
- 四 近代美術館の利用者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（入場料等の徴収）

第7条

近代美術館の特別展示室（特別の企画に基づく展示

を行う展示室をいう。以下同じ）に入場する者から、別表第1に定めるところにより、入場料を徴収する。ただし、幼児、小学校児童、中学校及び高等学校の生徒並びに高等専門学校及び大学の学生（これらの者に準ずる者を含む。）については、この限りではない。

2 前項本文の規定にかかわらず、同項本文の入場料と合わせてふるさと村のスノーホワイト城又はかまくらシアターの使用料を同時に納める者の入場料（定期券によるものを除く。）については、別表第1に定める金額の範囲内において知事が別に定める。

3 入場料は、特別展示室への入場の都度徴収する。ただし、定期券による入場にあたっては、これを発行するときに徴収する。

（入場料等の減免）

第8条

知事は、特別の理由があると認めるときは、入場料を減免することができる。

（入場料等の不還付）

第9条

既に徴収した入場料は、還付しない。ただし、知事は、入館者の責めに帰することができない理由により特別展示室に入場することができなくなった場合その他特に必要があると認めるときは、その一部又は全部を還付することができる。

（規則への委任）

第10条

この条例に定めるもののほか、近代美術館の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

別表第1

特別展示室の入場料（第7条関係）

区分	金額（一人につき）
普通料金	820円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,500円を超えない範囲内で知事が定める額
団体料金 （20人以上の団体）	740円。ただし、知事が別に定める展示にあつては、1,350円を超えない範囲内で知事が定める額
定期券 （有効期間1年）	2,500円。

教育機関の管理及び運営に関する規則（抜粋）

（趣旨）

第1条

この規則は、学校以外の教育機関の管理及び運営の基本的事項を定めるものとする。

第12条

条例第7条の規定による使用料の減免を受けようとする者は、別に定めるところにより、申請書を知事に提出しなければならない。

第8章の2 近代美術館

（開館時間）

第37条の2

秋田県立近代美術館（以下この章において「近代美術館」という。）の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、近代美術館の長（以下この章において「館長」という。）は、必要があると認めるときは、当該時間を変更することができる。

（休館日）

第37条の3

近代美術館の休館日は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 1 年始（1月1日及び1月2日）
- 2 年末（12月29日から12月31日まで）

（資料の館外貸出し等）

第37条の4

近代美術館の資料の館外貸出しを受け、又は特別利用しようとする者は、館長の定めるところにより、所要の手続きを経なければならない。

（準用）

第37条の5

第3条第3項及び第4項の規定は近代美術館の休館日の取扱い等について、第6条の規定は近代美術館の利用を拒否し、又は近代美術館からの退去を命ずる場合について、第7条の規定は近代美術館に資料を寄贈する場合等の手続について、第12条の規定は秋田県ふるさと村条例（平成5年秋田県条例第45号）第8条の規定による入場料の減免を受けようとする場合について準用する。

（補則）

第37条の6

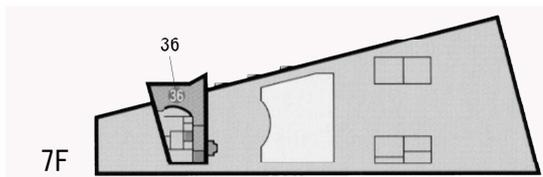
この章に定めるもののほか、近代美術館の管理及び運営に関し必要な事項は、館長が教育長と協議して別に定める。

附則

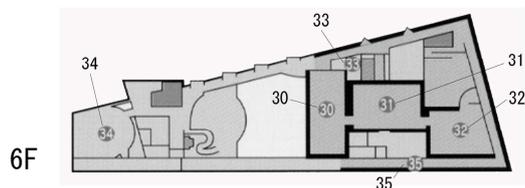
この規則は、平成26年4月1日から施行する。

館内図

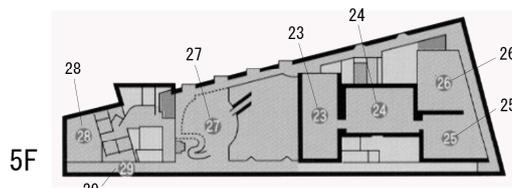
7F 36 近美キッズ・ルーム Kid's Room



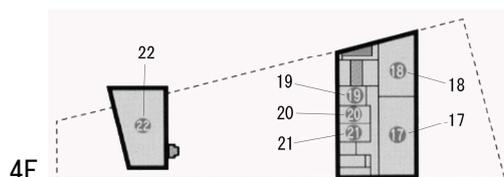
6F 35 スロープギャラリー Slope Gallery
 34 研修室 Auditorium
 33 授乳室 Baby Room
 32 展示室(3) Exhibition Gallery3
 31 展示室(2) Exhibition Gallery2
 30 展示室(1) Exhibition Gallery1



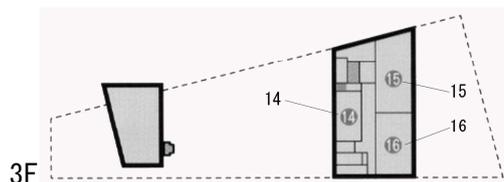
5F 29 ふれんどりーギャラリー Friendly Gallery
 28 ハイビジョンギャラリー Hi-Vision Gallery
 27 中央ホール Main Hall
 26 展示室(4) Exhibition Gallery4
 25 展示室(3) Exhibition Gallery3
 24 展示室(2) Exhibition Gallery2
 23 展示室(1) Exhibition Gallery1



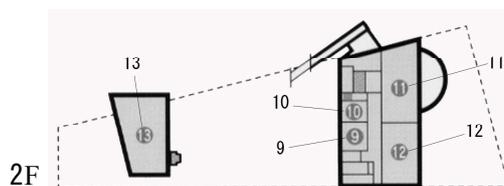
4F 22 電気室 Electric Room
 21 調査・研究室 Study Room
 20 館長室 Director's Room
 19 応接室 Lounge
 18 図書・資料室 Library
 17 事務室 Museum Office



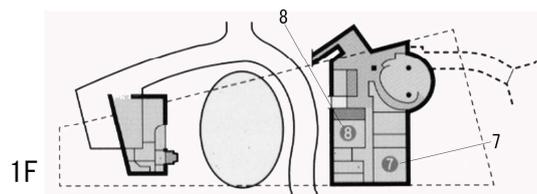
3F 16 収蔵庫(5) Storage Room5
 15 収蔵庫(4) Storage Room4
 14 収蔵庫(3) Storage Room3



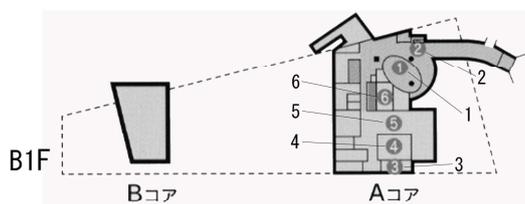
2F 13 機械室 Machine Room
 12 収蔵庫(2) Storage Room2
 11 収蔵庫(1) Storage Room1
 10 暗室 Dark Room
 9 写真室 Photo Studio

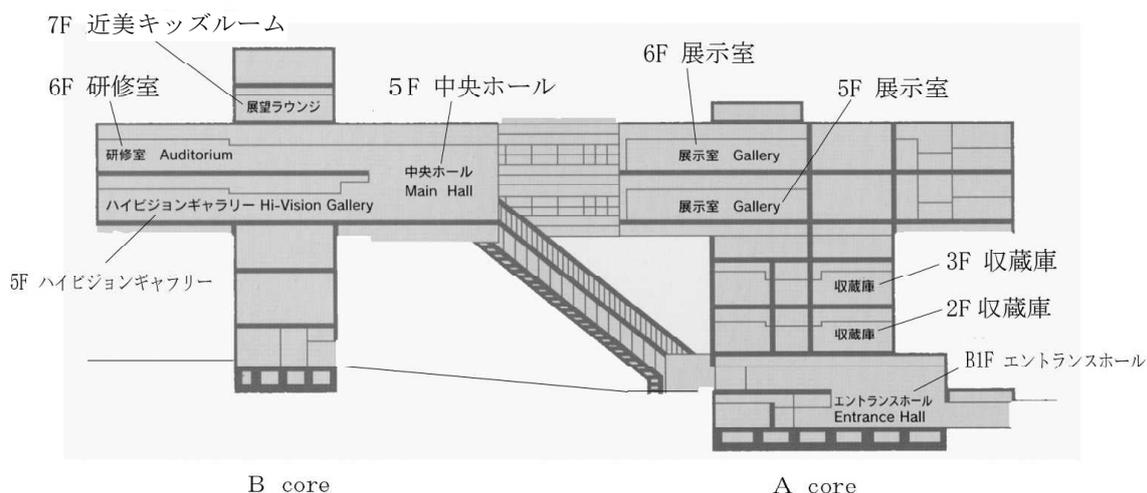


1F 8 会議室 Conference Room
 7 実習室 Atelier



B1F 6 薫蒸室 Fumigation Room
 5 荷解室 Packing Room
 4 一時保管庫 Temporary Storage Room
 3 管理室 Guard Room
 2 インフォメーション Information
 1 エントランスホール Entrance Hall





- 1 エントランスホール
彫刻が並ぶアプローチギャラリーを抜けると大理石の壁に囲まれたエントランスホールが広がります。
- 2 エスカレーター 外の景色をながめながら、1階から5階へと皆様をお連れします。
- 3 中央ホール 自然光一杯のアトリウムは展示スペースへの入り口です。正面にハイビジョンギャラリー、右へ進むと展示室へと続きます。
- 4 ハイビジョンギャラリー 美術館の所蔵品や国内外の名作を高精細度の画像で提供するスペースです。
- 5 展示室 5階 4部屋の企画展示室では、美術館独自の企画、他美術館・諸団体との共催により、広く内外の美術を特色あるテーマでご紹介します。また6階3部屋のコレクション展示室では、年4～6回の展示替えを行いながら、美術館の所蔵品を常時公開しています。
- 6 実習室 専門的な技法講座や基礎的な美術講座など、幅広い実技講座を行います。
- 7 研修室 充実したAV機器を完備し、展覧会に合わせた講演会の開催や美術史講座など、多目的に活用できるスペースです。
- 8 収蔵庫 5室からなる収蔵庫は、温湿度管理によって多くの作品保存・管理に対応できる機能をもっています。
- 9 野外展示スペース 自然の起伏を利用した緑の中の展示空間です。見るだけでなく、直に触れることで、より身近に作品を鑑賞していただけます。

利用案内

◆開館時間

午前9時30分～午後5時00分
(入館は午後4時30分まで)

◆無料公開日

5月5日(こどもの日)

◆休館日 (2014年度)

2014年12月29日～12月31日(年末休館)
2015年 1月13日～ 1月22日(メンテナンス休館)

◆料金

	一般	大学生以下	障害者
特別展 中村征夫写真展「海への旅」	820円	無料	無料
団体(20名以上)及びシルバー(70歳以上)料金	740円		
特別展 大原美術館展	1,200円	無料	600円
団体(20名以上)及び前売り料金	1,000円		
特別展 猫まみれ展	1,000円	無料	500円
団体(20名以上)及び前売り料金	800円		
特別展 生誕110年 福田豊四郎展	500円	無料	無料
団体(20名以上)及びシルバー(70歳以上)料金	450円		
企画展・コレクション展	無料	無料	無料

教育課程に基づく学習活動として利用する児童・生徒・学生及び引率者の入館料は免除されます。あらかじめ「観覧料免除申請書」を提出し、その承認を受けて下さい。

General Information

◆Museum hours

9:30 a.m. ～5:00 p.m. (Last Admission 4:30 p.m.)

◆Admission Free

・May. 5 Children's Day

◆Closed (Fiscal year 2014)

・Dec. 29-31, 2014 Year-end Holidays
・Jan. 13-22, 2015 Maintenance Week

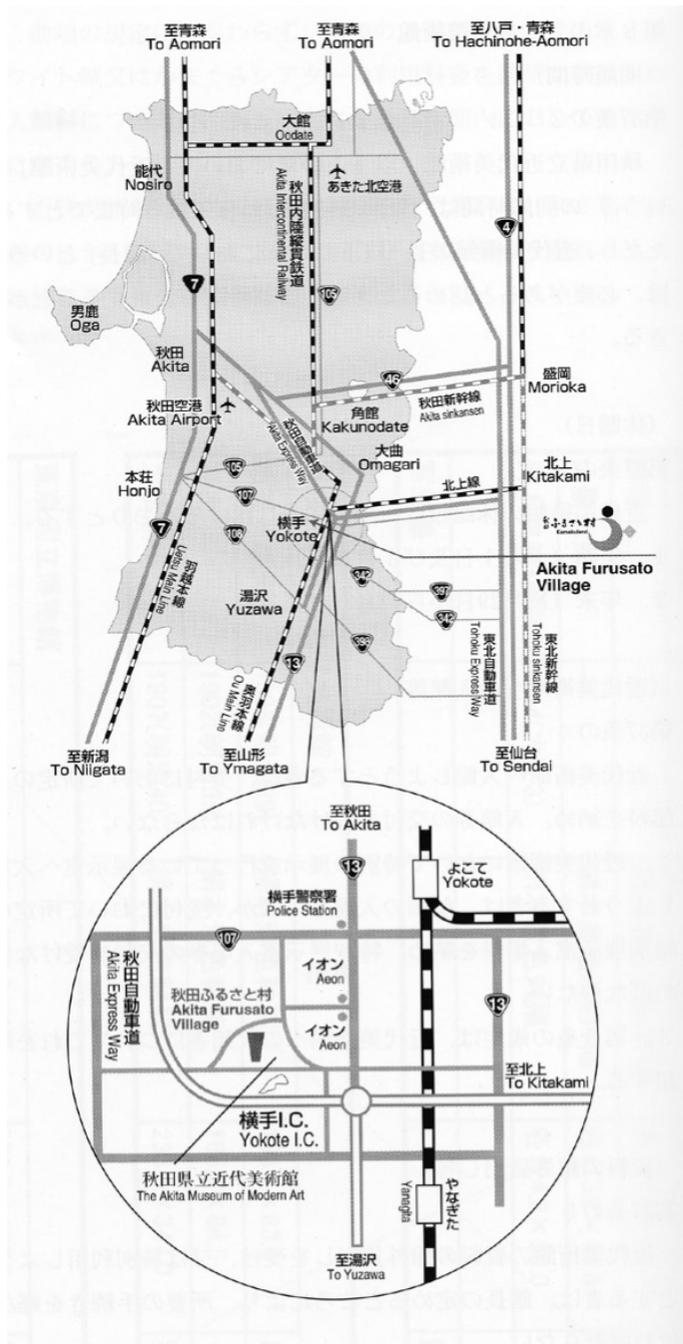
◆Admission Fee

	Adult	Student	Persons with disabilities
Special Exhibition Ikuo Nakamura	¥820	¥0	¥0
※	¥740		
Special Exhibition Masterpieces of Ohara Museum of Art	¥1,200	¥0	¥600
※	¥1,000		
Special Exhibition Nekomamire	¥1,000	¥0	¥500
※	¥800		
Special Exhibition Toyoshiro Fukuda	¥500	¥0	¥0
※	¥450		
Permanent Exhibition	¥0	¥0	¥0

※ Group Discount (20 people more) & Senior discount (70 years or older).

※ Group Discount (20 people more) & an advance ticket.

交通案内 Transportation



- ・(JRとバスで)
JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車
- ・(お車で)
秋田自動車道 横手インターより3分
- ・(高速バスで)
高速バス 湯沢・秋田線「横手インター入口」下車 徒歩10分
- ・(By JR train and bus)
Get off at JR Yokote Station. Go out of the East Exit and take the bus for Akita-Furusato Mura.
- ・(By car)
Get off at Yokote Interchange on the Akita Express Way, then you will get there in 3 minutes.
- ・(By Express bus, Yuzawa-Akita Line)
Get off at "Yokote Inter Iriguchi", then you will get there in 10 minutes on foot.

秋田県立近代美術館年報 2015年3月製作

編集・発行 秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46

TEL. 0182-33-8855 FAX. 0182-33-8858

URL http://www.pref.akita.jp/gakusyuu/public_html/index.html

E-mail: akitamma@rnac.ne.jp